京城日報 夕刊
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

支那は是以上日本の満洲開發を望まず
楊氏の英米記者に對する聲明
不可解極まる其態度

【北京廿九日發】楊宇霆氏は英米記者團との會見において張作霖氏の代表として左の如く聲明した
満蒙交渉は二月前中止の儘で再開は期待してゐない、支那は米國の滿鐵社債引受けに反對で若し米國政府が右引受けをなさんか支那民衆の反感を激増するに至るであらう、支那は日本の手を經ざる米國資本の満洲投資を歡迎する、日本人の一部は満蒙は既に支那に非ずと放言するものもあるが此種暴言には斷じて反對する満蒙に於ける日本の經濟は既に退化し支那は今日以上日本の満洲開發を望んでゐない、三井のフエデラル無電條約に關するが、支那は自國内の無電台の獨占權を保留する、且つ日米間に如何なる協定にも不承認なる事を斷言する、フエデラルと三井マルコニーと從來の無電契約は前政府が作つたもので現政府は皆之れを無効とする新契約を北京政府で結ぶべく、支那は完全な主權を持たねばならぬ事を茲に附言する
東の衛民を欺瞞して歡心を買ふために名をかり私腹をこやすのみで實際に開發なりとし二十六日の政治的聲明を出す手段であるが支那は斷じて開放の態度を賜ふ汪兆銘、蔣介石兩氏の命によるものとみらる

日米の對支意見一致
米公使出淵次官と會見

【東京電報】廿九日の駐支米公使マクマレー、米大使マクヴエーおよび出淵次官の會見は約一時間半にわたつた、その内容は既報の無電問題に關する諒解を認めると共に出淵次官よりマクマレー公使不在中の支那の形勢の變化につき説明し、目下問題となつてゐる鐵道問題につき日本の態度方針を説明し兩者意見交換の結果山東對支政策に對し日米兩國間に完全なる意見の一致を見るに至る

辭爵して全私財を投出す
仙石宗秩寮總裁に決心を申出でた松方公爵

【東京電報】松方巖公は二十九日宮内省に仙石宗秩寮總裁を訪問し十五銀行休業にからまる自己の責任の重大なるを感じこの際辭爵の決意をつげた、又辭爵と共に貴族院議員も辭して三十日辭表を提出する事となつた

賜はつた公債を辭すべき旨申し述べ、なほ同時にあらゆる私財一切を十五銀行整理のため提供すると決意をつげて辭去した、かくて公は同夜在京せる親戚を自宅に集め

公の決心は頗る堅い
黑木伯談

【東京電報】松方公の女婿黑木伯は公の悲痛な決意に關し左の如く語つた
一切の私財を投げ出すことは休業當時からの決心だつたが、いよいよ皆々にも打明けて相談があつたので此際それより他に方法はあるまいと私達も賛成し且つ御信念通りに私達も御勸めしました、早速お困りですが、そこは何んとか親戚でお授け申せばよいと言ふやうなことまで言つたほどです、爵位返上のことはまだ聞きませんがこれは大問題ですから私的提供問題には觸れないが、内心それ位の決心はあるかも知れないが私はまだ聞いては居らない、公爵にはあくまでも整理のためにすべてを投出して居られる決心のやうです

判斷に苦しむ楊氏の脱線振り
支那一流の感情からか
芳澤駐支公使語る

【北京廿九日發聯合】廿九日の楊宇霆氏の外國記者團との會見談は満蒙交渉が楊宇霆氏の鬪爭で停頓の狀態に陥つてゐるその恨みさへ懸へられ同時に滿鐵社債の成立がアメリカが日本の満蒙に於ける特殊地位を承認する重要なる意味を有するやうとして支那側は極力反對し日本の來訪にあらゆる努力を試みつゝある際とて同氏が外國記者に脱線的の發表を試みた、眞意が奈邊にあるか大いに注目されてゐる事に對し芳澤公使は左の如く語つた
楊宇霆氏の脱線は支那人一流の感情から日本がアメリカから低利資金を借り入れ高い利子で日本が貸付けでもするかと誤解した結果と見る他はない、社債成立がアメリカ財界に於ける日本の地位示唆云々の如きは問題でない

廣西派毛嫌ひさる

【廣東廿九日發】廣東省政府では李濟深、李宗仁、白崇禧、黄紹雄氏等の廣西派の廣西軍閥に對し民衆の嫌惡

京城商議選擧あすに迫る

小作制度の改善準備を進む
慣行徹底調査の爲
近く委員會設置

生産政策の根幹については各方面積極的の努力をなしその成果において相當の成績をあげてゐるが、單に農産品の販賣小作制度等について改善をなすところなければ結局生産の増加による利益は地主或は仲介人に壟斷され、直接生産に從事する小作人の如き結局勞することのみ多くしてうるところ少く農家の疲弊、農村の經濟狀態は惡化を招くといふ弊害となるので本府では從來の販賣方法の改善による農家收入の増加に就いては農業倉庫の設立米穀法の實施等種々の施設について努力中であるが、一方從來の小作制度は地方によつて區々まちまちにしてこれを既に統一する必要があるので、目下農政の小作慣行の徹底的調査をなすべく近くその調査に取りかゝり、近く之れが委員會を設置して着々進行するはずであるが右は將來小作爭議の調停に關する法令の前提的準備とも見られてゐる

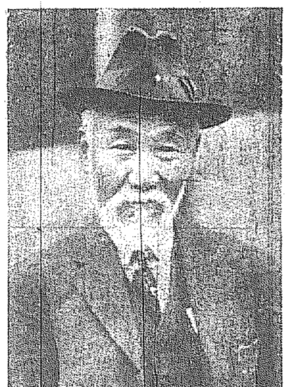
社會事業團體補助交付

昭和二年度京畿道地方費より社會事業團體に左の補助あり、この程交付された
▲八百圓和光教園▲千五百圓佛教慈濟會▲二百五十圓京城保育院▲四百圓鎌倉保育園▲五百圓向上會館

首相長老連と懇談

【東京電報】田中首相は三十日夜

重要だつたは知的協力委員會
卅日朝入城した田中舘博士語る



ジユネーヴの國際聯盟會議に於てパリのメートル會議およびローマの國際航空條約會議その他二三の會議に出席した田中舘愛橘博士は三十日朝京城驛着、朝鮮ホテルに入つたが往訪の記者に對して語る
最も特筆すべき事は國際聯盟に於ける知的協力委員會であつた、これは各國より委員をあつめると五十餘名にもなるがそのうち、地方委員十二名だけ選んでこの會議に出席したのである主眼とする所は國語の問題であつた、併し國際間にて各國の文字を使つてゐる國は甚だ困難である、即ちローマ字を以て各國共通の文字とすれば此の弊もとれるとして此話が非常に耳めてゐる、小學校から大學迄皆改良せねばならぬといふ點さ、その間大學教授の交換等又大切なる事である（寫眞は同博士）

上山總督は結局留任

【東京電報】政府一部には依然として上山總督更迭問題を持ちかけ上山總督の更迭を決せんと策してゐるが、總督は右問題を容認すること、なつたので結局このまま留任せしむる事となつた

後藤子拜謁か

【東京電報】後藤子はいよいよ十二月五日東京發ロシヤに赴くこととなりたるに付宮中におかせられてはこの一兩日中に同子に拜謁を仰付けられ茶菓をたまはる事となつた

定員超過一名 二級は混戰
門外は火花を散らして接戰
猛烈な得票爭奪

候補者が定員に滿ちたと思ふと東拓の小野王十郎氏が廿九日夜より立候補し二級は定員超過一名の混戰を呈し、接戰狀態となつた
田中氏、池田氏、鷲見氏は島田作氏の推薦であつた關係上商議選擧界には會議所議員としての都合で中村氏が推薦に押されて、出馬を決意したので島田氏の地盤に大きな動揺を來たし、殊に京城の商業方面の得票に影響を與へることになつた、また池田氏では大分
その他の縁故をたどり京城方面にまで乗り出して來たが、島田氏では約七十票を固守してゐる、なほ門外は京城菓子商組合の市氏が門外團體に推せられ候補を辭退してゐる際に運動者が野田氏へ票をたどらうとしてゐるので、藤、野田兩氏とも地盤に浸食するものと見られ一大激戰を惹起するにいたるであらう

犬養翁は拒絶

【東京電報】田中首相は團琢磨氏の後任として犬養氏を推薦したが同氏は斷然拒絶した

西久保市長結局辭任か

【東京電報】二十九日の東京市會は西久保市長不信任案を決せず三十日まで延會となつたが、西久保市長は不信任案通過の場合は十二月一日に辭表を提出するに決した、その後任市長としては藤田謙一、岡田忠彦、元田肇氏等が噂されてゐる

兒玉關東長官結局居据りか

【東京電報】兒玉關東長官は二十九日田中首相を訪問し關東廳の問題に關し閣議を要請するため運動してゐる機會に乗じて大連取引所移管問題を提出し更迭を避けようとする意があつたが、首相は輿論をおそれて更迭することゝなり恐らくこの際長官の進退問題にはふれない

對山錄

上山總督結局留任。百日の實際屁一つ。」◇
小泉總務の大連取引所移管問題から兒玉關東長官の更迭を進つたが、首相さうだの1、彼へて置からかの1。」◇
西久保東京市長の運命は四日の不信任案にきまる。後任の下馬評に元田肇、藤田主計、藍山。

木の園さん、島田さんがなつたら早速外國を探ることだらう。」◇
ごつた返す東京市政、市長の椅子は猫の額の如く冷えてゐる、池上時代の高級助役から市長になつても二期になる大阪の關助士を見るが好い、若々近代的施設において東京のお先へ飛越つてゐる。◇
東京市長の噂もある元田氏、首相から閣府入をすゝめられたといふ。閣府前の懇談なら雑にとがめもしない。」◇
松方巖公、私財一切を十五銀行整理のため提供するといふ。悲壯である。重役が皆この位の決心なら何も問題はない。十五の株主も文句をいはず未拂株を拂込む外はないだらう。サアサア物部は奮起に。◇
議員に乗り上げて遁途合同問題まい。」◇
いよいよあすは商議の選擧。一向氣のりのせぬのはどうしたものか。あとで文句をならべても駄目ですよ。」◇
本部警が選出された。日本では民間飛行家は、生活上の懸案からとも戰はねばならぬ。期待名物の同様を大いに發揮したいもの である。」

穀物檢査々定會
殖産局長統裁の下に
本府第二會議室で開かる

穀物檢査々定會は三十日午前十時總督府第二會議室で池田殖産局長統裁の下に開催池田殖産局長の如き訓示をなし引續き協議事項の審議に移り午後四時散會した

殖産局長訓示

茲に穀物檢査々定會を開催するに當り一言所懐の一端を述ぶる所あらむとす
米豆の輸移出高は逐年増加し殊に米は近年に至りては年々其の記錄を新にし大正十五年産米は其の輸移出高實に六百二十萬石の多きに達し大豆は年額百五十萬石の多きに達せり、而して本年産米は更に一層の輸移出増加を示さるべく之れ本府施設の諸般の肥料の増施稻作品種の改良等の農家の改良に基因すと雖、穀物檢査の結果に負ふ所亦少なからずと信ず然れども米豆の現況は未だ往々期待に副はざるものありて近時の脱穀、調製の不良農具の普及に伴ひ乾燥十分ならざる穀を輸出するが爲め外觀の粗惡なる事に鑑み先年阪神地方に於て貯藏せる鮮米中多數の品質不良なるものを見たるが如き元より種々の原因は存するも其の一大原因たること明かなるを以て乾燥程度の鑑定に付ては特に愼重なる注意を拂ひ以て前年の轍を踏まざる樣留意せられむことを望む、調製に付ては近時狹雜物の混入著しく減少せりと雖、石拔米にして米の混入過多なるものあり、之れが爲單に石拔米の價値を低下せるのみならず、延て一般鮮米の取引に惡影響を及ぼせるは遺憾とする所なるを以て石拔米の石の粒數調査に付ては一層徹底的に之を行ふ樣努められむことを望む、輸出檢査の前後に於ける實利用の狀態を見るに正鵠を失するもの少からず、殊に本年は近年稀なる豐作なるを以て其の出廻は甚だしく旺盛を極むべし故に檢査の嚴正統一上最も努力を要するに付き一般の努力を望んで止まざる所なり
終りに臨み標準米豆の査定を爲すに當りては各位の眞摯なる審議を以て本府開催の趣旨に副はれむことを望む

打合事項

例年の如く本府殖産局の穀物檢査々定會は本三十日より四日間第二會議室で開催されるが前回では今年度の鮮米の査定をなすと共に左の事項について打合せをなす筈
一、玄米檢査に於ける乾燥程度の標準と水分含有率及容積量に依る決定の件
一、石拔檢査に於ける石の粒數調査方法に關する件
（附）石拔檢査手數料の件
一、出廻の最盛期に於ける檢査程度低下防止に關する件
一、不良米の輸移出取締の件
一、檢査の有効期間設定の件
一、同一道内産米中特種の銘柄を有するものに對する特別標記の件
一、包裝改善に關する件
一、叭重量制限に關する件

元田氏首相訪問

【東京電報】政友會顧問元田肇氏は三十日午前九時半官邸に田中首相を訪問したが首相は元田氏に對し閣府入りを懇談したものらしい

リボ兩國首相懇談せん

【ジユネーヴ廿八日發聯合】リスアニアがポーランドの挑戰的行爲を攻擊して聯盟に訴へた事態中にはポーランド政府はウイルナおよびグロドノ地方におけるリスアニア人經營の小學校に對して常に擁壓策に出てゐる事實をも指摘してゐる、なほ來る理事會にポーランド首相ピルスツキー並びにリスアニア首相兼外務大臣ワルデマラス氏の三氏とも出席することゝなつたので係爭問題に關し懇談を行ふことになるらうから和の問題は將來の安定を得ることとなるであらう

辭令

依願免本官 府事務官 高塚貞雄
咸鏡北道知事 朴相駿
平壤（出張を命ず）（廿九日附）

神宮參拜

（二十九日）鮮人二百七十三人▲内地人二百四十八人▲支那人二十八人▲外國人

取消

十一月三十日付朝刊七頁『朝鮮信託のお家騷動』記事中天日常次郎氏を重役としたるところその後調査の結果同氏は同社の重役でないのみならず唯一株の株主でもないこと判明したるにより取消す

會

天晴會例會 十二月一日午前七時半より神宮休憩所に開催

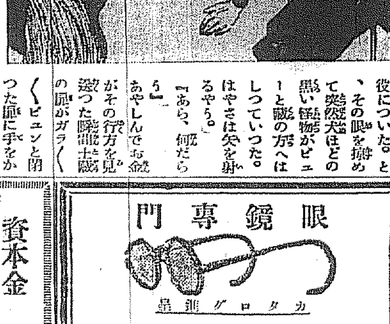
人

◇田中舘愛橘博士（貴族院議員）卅日朝第八列車にて入城
◇細川護作氏（大同煙寸社長）▲丹原武雄氏（同主任）廿九日夕六時入城巴城館
◇小林宗太郎氏（實業家）廿九日午前七時入城巴城館
◇伊藤誠一氏（新義州殖銀支店長）二十九日午前九時五十分入城不知火
◇伊藤俊一氏（釜山穀物檢査所長）廿九日午後七時四十分入城不知火
◇ガロア氏（京城駐在佛領事）目下賜暇歸國中であるが明年二月歸任の筈
◇納引潮光氏（城大教授醫學博士）一日北鮮へ出張、約十日の豫定

劍俠艶魔
（九五） 渡邊默禪
幕末祕錄
袋の鼠

鐵藏のなかに入つたのは鬪太郎とお金とであつた。隙なく手に龕燈を提げた鐵は、戸前へ戻つて來て手招ぎした。歩哨の任務についてゐた摩利支天の政藏、唐獅子の獅兵衛、藤吉の三人はばたくと驅寄つていつた。と、鐵は尖嘴と不平と絡み合つた尖つた聲をひそめ

ただにいてみせた
「運送しい」
と唐獅子がつぶやく。藤吉は眦を掻いて
「いや、申譯ござんせん、どうぞ御勘辨なすつて」
「おい、この男を責めたところで仕様がない」と鐵がいつた。「兎に角、今夜けちがついた。一先づ引上げよう。唐獅子。裏門に張込ませてある奇鐵にさういつて、巳ッ時までつけさせた荷を戻させてしまへ。さアみんな引揚げだ」
「合點だ」
彼等の計畫は、有金および金目の物を全部土藏からはこび出して、前の裏を流れてゐる川筋を利用し大和橋へ出て海にもやつてある唐船にうつす手はず。部下の猫獅は早くから二艘の小舟を川岸につないで待ち合せてゐた。それが全々そこを來したのであるから、鐵がむかッ腹になつたのも無理がない。と、そこへお金があわたゞしく出て來て、
「おとッつアん、おとッつアン。有ますよ、有ますよ。」
「え、あるとは?何が……」
「金です、金です。しかも千兩箱が山のやう」
「えッーと、ど、どこに」
「奧の方の暗い隅。深い穴倉の底です。私の千里眼にうつりました」からには確です。早く龕燈をめぐつてさがして御覽なさい。時がたつとこの金は駄目になりますよ早くッ。」
「や、や、それは有難い」
お金の報告は皆を狂喜させた。鐵をはじめ他の三人とも、吸込まれるやうに急いで土藏のなかに躍り入つた。お金と鐵公とは戸前から十數歩外の地上に立つて見張の役についた。と



けて突立つてゐる姿は正しく今の怪物
「小坊主だつた。」
「おのれッ。待てッ！」
お金はぎよつとしながら偶ぴてゐた刀を拔いて眞一文字、ばらばらッと驅寄るより早く、手前の石段に飛びあがつて、後から袈裟斬りに浴びせかけた。
くピユンと閉つた扉に手をかけ、その扉がガラく
逃つた隱れ土藏がその行方を見送つたあやしんでお金ら」
「あら、何だらう」
るやう。」
はやさは矢を射しつていつた。
ーと藏の方へは黒い怪物がピユて突然犬ほどの、その眼を掠め役についた。と

ませて、
「おい、駄目だ、この土藏のなかには金はない」
「へえ――ございませんか」藤吉は意外らしい顔。
「あるものは壞れかゝつた南京の燒物、器僕物の唐木と綾羅、そんな雜ばかりだ」
「でも確にこの藏に入つてゐると聞きやしたが……錠もピツタリ合つたんですからね」
藤吉がいふ。すると、傍から摩利支天が、
「ちやあ、物騷だと思ひやがつて、いつの間にかこつそり他の場所へ隱し得えたと見えるな。や、こいつは一杯くはされた」
「藤さん、おめえもまたどうしたといふのだ。俺つたちにこわれた瀬戸物や唐木をかつぎ出させるつもりで、わざわざこゝまでしよびいて來たのか。素人ぢやあるめえし、ナぜもつと確なケントウをつけてくれねえのだ。べらぼうの眼

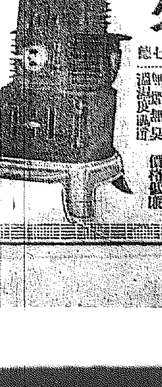
あすの天氣（1）

高氣壓は蒙古から滿洲に擴つてゐるがその勢は稍々衰へ中島の低氣壓は不安定となつた、全鮮曇り勝ちで東岸には昨日小雨があつたが明日は天氣はよくなる

豫報	曇後晴
氣溫	三十日正午 最高七度
	廿九日 最低

仁川滿潮表（一日）午前九時十五分 午後九時五分

煖爐界の最高權威
ドンナ有煙炭でも 絶對無煙!! 驚くべき完全燃燒裝置
國立燃料研究所熱效率試驗濟
特許ヲ受ケタル國名 日、英、米、伊、露、獨、支各政府
フクロク
（詳細カタログ進呈）
ストーブ
朝鮮總代理店 福原鐵工所
釜山府富平町一丁目
電話一〇七二番 振替京城九八〇八番
各地特約店至急募集す御照會あれ



菊正宗
宮内省御用達
本嘉納

眼鏡專門
カタログ進呈
度數正確品質優秀
亂視、處方レンズ迅速製作
眼鏡玉の覇王
プンクタールレンズ特約致しました
獨逸カールツアスプンクタールレンズ特約
米國AOCクルツクスレンズ特約
各國立病院指定眼鏡店
大學堂眼鏡店 本町二丁目
大學堂本店 大阪市

資本金 一億五千萬圓
株式會社 安田銀行 京城支店
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他內地
百四十二ヶ所

機械燒餅煎型JN
◎改良せんべい機◎
傳說ニ日クせんべい製造ハ不況ニ關セズ努力ト奮鬪ノ程度ニヨリ成功スト
機械製造元 名古屋市 中野鐵工所
朝鮮一手販賣所 八千代商行
飛ブガ如ク賣レル八千代せんべい

特別取扱
十二月廿五日より廿九日まで
年賀郵便
なるべく早くお差出し下さい 遞信局

今年は廿五日から 年賀郵便の受付
諒闇明けで殺到を見越し 遞信局が大わらは

既報年賀郵便の特別取扱ひは諒闇明けの十二月二十五日から二十九日まで全鮮郵便局所で引受けをなすことに決したが例年特別取扱ひは十二月十五日から開始されてゐたので本年は十日間だけ遲延された譯でありそれだけ特別取扱ひは大繁忙を極め殊に諒闇明けの年賀郵便增加が豫想されるので各郵便局所ではこれに對應すべく萬端準備を進めてゐるが遞信局では年賀郵便差出者の便宜をはかり年賀郵便把束紙三十五萬枚を印刷して一般に配布し又同局ではポスター五千五百枚大立看板一千五百枚を各地目拔きの場所に揭出して年賀郵便の宣傳に努むるはず

諒闇もやがて明ける。來たる正月には二年分の賀狀が出るだらうといふ想定に行くかどうかは判らないが、各郵便局では、そろそろ戰鬪の用意。遞信局では早大立看板一千五百枚、ポスター五千五百枚、年賀郵便差出用把束紙三十五萬枚を全鮮に配布した(寫眞はそのポスター)

連絡船回復

廿八日夜來の暴風雨の爲め缺航してゐた關釜連絡船は三十日朝釜山出帆の……三十日夕釜山入港それぞれ平常に復することとなつた。

暴行代議士公判 岡田博士無罪論

【東京電話】暴行代議士公判は二十九日午後二時より開廷、岡田庄作博士の辯論に入り、本件が公務執行妨害なりや否やは清瀨代議士が公務執行中なりしや否やにより決定される……午後五時閉廷した

安い物競爭で 映畫劇戰
黃金館の火蓋に各館應戰 遽しい年末氣分

年末らしい空氣がたゞよつて來たが、その年末氣分を醸らせしめたのは、まづ京城活動寫眞館の映畫戰で、何といつてもよい映畫を見せるといふ競爭でなくてわるいものを安く見せるといふ競爭である。これまで幾たびか當局の手を煩はせてまで料金の協定をした各館の協定が破れたのは昨年だつたが、それからといふものはしばしば料金値下げの競爭は行はれた……九月頃から黃金館がボツボツ十錢均一などといふ料金の値下げをはじめたので中央館が直にこれに應じ……三階は無料開放と來たから堪らない。年末で不景氣ではあり、當然映畫は安もので客をつなぎ

正月 でもり返さうといふ寸法であらうが年末一杯の映畫戰の成行の如何によつてはどこまで發展するかは見ものであらう

新らしき佛教音樂
普及會の創立をみる

【東京電話】佛教聯合會幹部および文部省下村宗教局長等の間に佛教音樂の振興を企劃しつゝあることは既報の如くであるが、愈々この佛教音樂協會として創立される事となつた、右につき同協會の籌に當たつてゐる松尾宗教局長は語る

本會は反創新佛教音樂研究者として知られてゐる伊藤清次氏を中心とした同志等であつたのであるが今度その範圍を擴大しては會長、理事、評議員等を置く事になつてゐるが之は尚未だその決定を見てゐない、事業としては從來佛教家の間に用ひられてゐる古い形式の音樂ではなく全然新しい形式によつて作曲する事になつてゐて即ち佛教音樂研究、創作、普及懸賞募集等が本會の事業である。古來佛教において用ひられた音樂にはその歌詞と共に我々の宗教生活を滿足せしむるため非常なる効果を有してゐたものが少くない、宗教と人生生活との間には不離密接な關係があつて一つの民謠によつて我々はその民謠の郷土色に接しその民族の特性に直面するのであるがまして宗教上に使用されてゐる讃歌和讃の如きものにおいてはそのリズムの音樂的價値はともあれそこに表はれてゐる氣持の上には我々を……する事夢からぬと思ふ

日本畫展開く

……の紙本作品が二點から三點に亙るといふ盛況に同好の人々に大變な人氣を呼んでゐる、大都美術館の日本畫展覽會は三越樓上において一日から三日間開催されるが、十日間の會期で作品が三十三點から出品されてゐる……會場に押かける人が多く陳列の作品が正午から盛況をあげる……時間もたゞないうちに三十余點の賣約品が出來るといふ盛況を呈した。日本畫展では賣約の他に即賣にも應ずるはずである(寫眞は展覽會場)

作者が東都畫壇に知られた新進作家……

ワンサ君見參 (七)
彗星の如く現れた 高級戰術家
住永氏の善き師 ゼネタ君禮讃

京城獵友會……小天狗と猟獵家グループに參加した第一回行京城支店住永幸三氏は昨年からだ、猟の仲間入りをしたは……このグループから獵界のゼントルマン……この高級戰術はたゞ本田君は白に黑の斑點をもつ英國のゼントル、ウーマン……ゼネタ君と好一對、結婚式でもあげたらさぞワンサ社會の一大幸福者とうらやまれることであらう、ゼネタ君に一日も早く幸福なる配偶者の印が見たい、ゼネタ君の幸福を祈る

住永氏愛嬢とゼネタ君

猟はプロフェッサーの指導の下に獵の美……狗は猟犬の訓練に三十ぐらゐの集團はなかなか獵ではない……一羽一羽と飛ばせる事……その飛び……折れる……ずる仲間入りを……

京商の閲兵式

京城公立商業學校では卅日午前九時半より同校々庭において全校生徒の閲兵式竝に各種教練を行つたが來賓として安部七十八聯隊長を初めとして井有余名の陸軍將校竝に各學校職員等十五名非常な好成績をもつて午後二時終つた

迷信を訪ねて 今度は北の旅へ
科學のメスを振つて 綿引博士の衛生行脚

民族の迷信的の迷信をその職業の衛生學的立場より解決しようと一片の眞一擲の志にも……

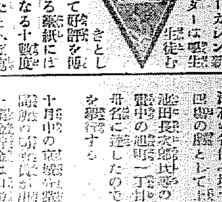
ロハ飲み常習

廿九日午前九時頃京城……丁目飲食店太陽九方に友人三名を連れ込んで無錢飲食をなした者あるを鍾路署で引致取調べると京城府……洞九〇全周漢(三九)とてロハ飲みの常習者であつた

巡査殺し事件 豫審愈よ終結す
金元植等二名共 公判に廻附さる

去る九月九日午後九時……府内……仁寺洞……巡査を……所持の刃物で腹部胸部を刺し慘殺して逃走した金元植(二〇)同金顯用(二〇)の巡査殺し事件は京城地方法院……豫審中であつたが卅日豫審終結し殺人罪として公判に廻附した

主催 京城日報社
東都新作家展
三越三階 一日より三日まで



新しい需要として世に出でたベビーカレンダーは學生……

……十月中の京城郵便局……大學の鐘……

資產家殺しは 同家女中の仕業
證據品を發見されて 包みきれずに白狀

【大邱電話】去る廿一日大邱……大池町一丁目資產家……三郎氏……の怪死事件は他殺と自殺の二說に分れたので搜査本部では……押入の天井に問題のトランク(現金五千五百圓と定期預金六萬圓の通帳入り)が發見されたので俄に色めき立ち、直に證據品として……遂に廿九日午前……犯行の全部を自白した……

怪我二件

……

轉居
古市町十七番地
鮫島宗也
電本三、〇八二

朦朧記者 取調らる
年末を當込んで惡事

……朦朧記者が……今年は諒闇明けであり例年より多數これ等朦朧記者が跋扈するものと思つてゐた矢先きボツボツ……はこの朦朧記者を嚴重に取締り刑事を總動員して極力檢擧撲滅に努める方針である

大禮博ポスター募集

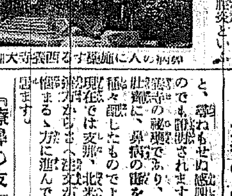
京城市主催で明年秋開催する御大禮記念京城大博覽會では同會ポスター圖案を全鮮から募集して居る……十二月廿五日迄京城府主催……

眼鏡屋を告訴

京城府……安岩里……は去る廿六日鍾路二丁目明眼堂……より眼鏡一個を七十圓で買求めたが……弟である帝大豫科生……

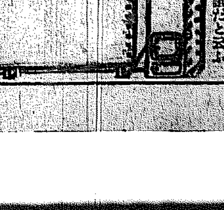
出前持の奇禍

京城府鍾路六ノ七九……



療鼻湯 定價七日分金九拾錢
廣島縣忠海町 療鼻湯創製所 西養寺
若林豐圓 藤原光儀
『療鼻の友』を進呈

鼻……の工合か
惡いと氣附いたらすぐ 輕いうちに施療が肝腎
鼻病の人なら尚ほ更ら 是丈けは知る必要がある
貴方はかういふ症狀に思ひ當る點はないか
若し貴方の鼻の工合が尋常でないならば
是ゆみな佛の慈悲と 貴寺のお情です



据風呂 便利・高尙・安全
小林商會

頭痛にノーシン

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次

朝鮮名產 松の實飴 京城菓子株式會社

內科 胃腸病 石川醫院 京城明治町二丁目公設市場前 電話本局一三九〇 三五五九

全星基

新都々逸募集 (灘銘酒)サクラ正宗
一、課題 ……
一、選者 ……共選
一、用紙 半紙又はハガキ
一、締切 昭和二年十二月二十五日
一、屆先 山邑酒造株式會社京城支店廣告部宛
一、發表 ……紙上にて發表
一、原稿 返却せず
一、賞 ……

仁川出張賣出し
特賣場 仁川府宮町(寄席前)
期間 十二月一日、二日、三日
特色 市價現金値段を以つて長期拂込の御相談に應じます
昭和二年十一月三十日
京城府永樂町二(本願寺前)電本二〇四〇番
合資會社 日章堂時計店

花嫁花婿　前京城日報社総務小山光利氏二女智恵子孃（二〇）は佐々木胃腸病院長夫妻の媒介にて大串善吉氏（二六）と婚約調ひ過ぐる廿四日の吉辰をトして明治神宮で芽出度く結婚式をあげた新郎は東京明治藥學専門學校卒業　新婦智恵子孃は一昨年京城第一高女卒業の才媛である

幼稚園から保育學校へ

幼兒の柔かい心を自然的に發達させる

今世紀は子供のことについて種々の目に考へられ種々の方面に研究されてゐる世紀は世界人類の有史以來未だ見ない所である。殊に教育と保健の事に關しては世界的に進歩した觀念のもとにこれを行ふやうになつて來てゐる。教育といへば直ぐ學校を意味し、保健といへば直ぐ醫者や藥を意味してゐた時代に比して

格段の 進歩が見られてゐる。然し我國についてはこれ等の方面に於ても歐米諸國に比して遠くおよばない點が多々あるのは事實ではあるが、特に幼兒教育において大いに努力すべき問題が殘されてゐるやうである。その一つに最近歐洲大戰以來、英米ではナーセリースクール（保育學校）の發達して來たことで、簡單にこれを示せば子供が眞に生活しうる學校ともいふべき特殊なる學校場所、子供が遊ぶ場所といふべきものである。即ち子供が

健全な 身心の發達を遂げうる場所とでも云ふべきものである、それはわが國の現行幼稚園よりももつと〳〵家庭味があり、もつと〳〵設備の完全したものである。病弱な子供が充分日光や空氣に惠まれるやうな場所、暖い太陽に抱かれてゐる場所、充分休息してまたつかれた時には一時睡眠し得られるやうな設備の施設があるものである。更に精神的發達をはかるための設備がある。同時に優良な教師や保姆の教導のみによるものではなく幼兒が生活する間に自然から受ける大きい力にまつべきものである。ゆゑにそこには自然的環境の支配なものが作られてゐる。それは幼兒のやはらかい心を

自然的 に發達させて行くことに最も大きい力をもつて生物の飼育をなさしめ、花や植木を育てさせること、動物を飼ふこと、そうした施設がなされてゐる。更に加ふるに幼兒の他の日常生活部面へ注意ふこと、着ること、眠ること、その他の茶飯事についても、いろ〳〵な合理的指導や訓練が行はれて家庭から小學校へ移る前にすでに幼兒の心身は充分の仕度が與へられるのがこの種の學校である。我國においてはまだ〳〵この程度のものを見る事は出來ないが、將來は現在の幼稚園に更に〳〵改善を加へて、かうした兒童の生活本位のナーセリースクールが建てられる事を望んでゐる。（東京女高師附屬幼稚園主事談）

三越の樓上で紙本半折即賣會

諸名家の作品が二圓三圓で買へる

十二月一日から三日間本町三越呉服店に於いて本社が後援する東京名家新作半折畫展覽會の作品二百點は何れも紙本半折でその價格が二圓三圓を標準とし、最高價なものといつても尾竹國觀の「活け花」で十二圓であり、その他佐竹永陵、尾竹竹坡、[illegible]等何れも八圓七圓六圓五圓といふやうな價格のものが[illegible]

[illegible]、天野秀峰、[illegible]の諸畫伯は三圓の程度で何れも力作を示してゐる。その安價な點でいへば半折で色紙一枚の價段にも相當しないやうなわけで[illegible]

明霞」でその一ツ繪一點は氏の畫審が傾けられた觀がある。次いでは佐竹永陵畫伯の『松竹梅』竹坡畫伯の『鯉』越堂畫伯の『桃』秀陵畫伯の『しぎ』山本文英畫伯の『雪』龍淵畫伯の『卒塔婆小町』[illegible]畫伯の『びわ』等は最も見事に[illegible]傑作と見られてゐる。

十二月一日より三日間
三越呉服店に於て開催
東都名家新作半折畫展覽會
帝展審査員及入選畫伯揮毫
破格の大廉價で即賣
主催　京城日報社

バタの營養價

子供の發育に適當な食料

寒い時にはなるべく脂肪分を澤山食べる必要があります。それには、カロリー（熱量）を澤山とつて温まらねばならぬからであります。冬の調味品としてバターは一番適當であります。豐富なカロリーを持つてをります。

一斤の中 に三千五百五十カロリーあります。豚肉や大豆、大麥白米等は食料品中カロリーの豐富なものでありますが、バターは約その二倍、中肉の約五倍位のカロリーを持つてをります。鶏卵ならば約四十個位、鶏肉ならば七百九十匁、鯛九百八十五匁に相當します。價段は鯛の半額、鶏肉の十分の一に相當します。次ぎにバタ[illegible]

イタミンを多量に含んでをりますが特に子供の發育に必要なヴイタミンAを含んでをり、肝油やクリーム、ホーレン草、

海苔等と 同樣に含み、肝油よりも少し劣るのであります。そしてこのヴイタミンAは一名抗病健康ヴイタミンと呼ばれ、病疫症の治療、豫防の效があり、[illegible]快復の上に大へん良い[illegible]であります。バターを作るには牛乳を用ひるのですが、一封度につき牛乳[illegible]を要し、[illegible]

胃腸を害 [illegible]せん。さきに述べたやうに子供に[illegible]はバターの料理をたべさせ[illegible]

毛糸手編

出來上り概算

暖かい毛糸の製品の懐しまれる頃がまゐりました。セーター、ショール、帽子、ケープ、ドレス等毛糸編はやつてをりますが、さてどの位の毛糸で一つの品が出來るだらうかと、一寸概算に[illegible]時の參考のために[illegible]

[illegible]

今晩の課題（答案を募る）

受驗の準備

國語（昭和二年京城師範）

次の文を讀んで感じたことを書きなさい。

しら〴〵と、朝霧。野山をこめて。月のごと、日輪。ほのかに浮ぶ。野路を行く人影。たゞおぼろにきえて。けたゝまし、もずの聲。こずゑはいづこ。谷間よりはひ出で。木の幹ぬらし。しら〴〵と、おぼろに。朝霧流る。しめやかに、夜の霧。ちまたをつゝみ。立並ぶ家々、ともしびうるむ。影のごと、人去り。人來る大路。ほろ〳〵と聞ゆる。笛の音いづこ。窓ぎはにはひ寄り。ガラス戸ぬらし。しめやかに。ひそかに。夜の霧流る。

歴史（昭和二年京城第一高普）

一、徳川吉宗の事蹟を書きなさい

二、[illegible]の起りについて述べなさい。

三、次のことについて知つて居る所を簡單に書きなさい。（イ）[illegible]（ロ）神皇正統記（ハ）[illegible]山陽（ニ）高山彦九郎（ホ）[illegible]

算術（[illegible]）

(1) 300−(135.76+63.08)−(13.73×65.23)=を計算せよ

(2) 1,025÷1/16 [illegible]

(3) [illegible]

眠りの話（三）

醫學博士　永井潛氏談

かくの如く眠りなかりせば生命に大變動が起こるであらう。人間の如き高等な生物は殊に眠りが必要であり、人間の中でも發育時代にある子供は更に眠り、一歳の子供にあつては十八時間も眠るといふ状態である。この眠りといふものは身體にどんな働作を與へるか、第一に意識がまつたく消えてしまう、これは意識の働きによる運動がなくなり、視覺から入つて來るものを意識する働きがなくなり從つて、外界との交渉が途絶えるのである。たゞにそれのみならずいろ〳〵な變化が現れる、植物性機能に屬するものでは新陳代謝が鈍くなる、すべての細胞にそれが影響し心臓も鼓動が少くなる。またいろいろな分泌も衰へて來る。その一例は眠りから覚めると誰でも目をこする、それは眠つてゐる時は目に來るところの分泌液が止まつてゐるので目が乾く共ためかゆいとか不快とかの感覺が起こつてこするので、こすることによつて分泌を促すのである。醒めて渇をおぼえ、鼻汁が出ないのもその爲である。たゞ汗腺だけは眠てゐる時に活動して汗をかくのである。[illegible]び副交感神經系があるが副交感神經は迷走神經ともいふが、この交感神經と迷走神經とは拮抗して働き、それが人體を調和してゐるものである。交感神經が馬ならば迷走神經は手綱の役をつとめる、眠りの場合は心臓を休養させるために迷走神經の活動が盛んになる、汗腺も迷走神經であるから眠つてゐる場合に働くため汗をかくのである。かく、[illegible]眠りの程度が來るもので、睡眠と生命全體の問題である。ここにおいて眠りの程度といふものが重大な意味を持つことになるのである。

ＪＯＤＫ　プログラム

十二月一日（木曜日）

午前十一時〇〇　料理獻立及日用品値段

〇、三〇　講演　兒童保育法（三）　李能植

一、三〇　天氣豫報

三、四五　ニュース

六、〇〇　專門學校雄辯大會（順序當番抽籤により決定）

法律上より見たる男女同權　法專　中瀬九萬雄

若きエンヂニヤの叫び　高工　力武平準

世界思潮の構成因子として我國[illegible]

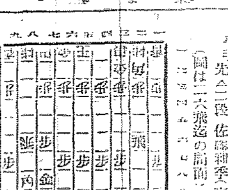
將棋新手合（一）

大阪市[illegible]　將棋研究所

東京市日本橋區蠣殻町一ノ四

平手　先　三段　吉澤[illegible]（東京）　二段　佐藤[illegible]（東京）

（圖は二十六手迄の局面）



持駒（▲吉澤氏　歩　△佐藤氏　歩歩）

△七六歩▲八四歩（イ）△二六歩▲八五歩△二五歩▲三二金△七八金（ロ）▲八六歩△同歩▲同飛△[illegible]

（イ）後手方八四歩と突くのは變化の乏い策戰である。

（ロ）先手方七八金と上る戰法もあるが[illegible]となるので相懸り意味で七八金と上つたのである。

[illegible]

京龍館　（一日から）▲連續活劇『硯の家』[illegible]ノ氏、ホワイト嬢主演▲現代劇『世界の女王』[illegible]▲時代劇『佐野[illegible]』[illegible]

五十圓のひろいもの
[illegible]
日本債券月報社

株式會社　大澤商會京城支店
時計　貴金屬　寫眞機及材料一切　幻燈器
京城本町壹丁目　電話本局長二六二番　三三九番　長四八〇番　振替京城二三一番

溫泉旅館　荒井旅館　東萊溫泉場　電話八番
御指定旅館　荒井旅館　釜山驛前　電話七四三・七七六番

年末年始に　最良の贈答品
クラブ化粧品　詰合箱　定價壹圓八拾錢より六圓迄四種

最優等金牌受領
[illegible]正宗
[illegible]釀造場
忘年宴會に　新年宴會に　御家庭　御贈答用に

大京城品附
歳暮大賣出し
十二月一日より
新意氣に燃え立つ三中井の賣出し陣容
呉服類各種新柄品大特賣
モス友仙・着尺の最低値賣出し
實用本位の綿布類破格提供
半襟・雜貨多數特價提供
お子樣服とオーバの新型賣出し
洋服五種均一値大賣出し
興味ある三中井の福引
―賣出し期間中―
お買上げ金[illegible]毎に（赤券）御拾圓毎に（青券）
抽籤一枚進呈品中差上げます
……（空籤は一本も御座いません）……
三中井

十二月
一日より三日まで
秩
ちゝぶやの高級呉服破格一掃賣出し
弊店は秩父銘仙の外お客樣から特別の御注文などにより、弗々高級呉服も取扱つて居りました。必ずしも數の多きを誇りませんが、こつた嗜好のもとに、一品〳〵洗練された柄ゆき、或はしぶ向きにして雅趣豐かなるもの、或は粋向きをつにこつたものなど、しかもお値段は副業とあつて迚も薄口錢、皆樣か吃驚なさる位でございます、今回一掃の爲め三百反限り全くの原價で賣出し申します、どうぞ一度御來觀の程をお願ひ申上げます。
品目
殿方向き……紬お召。紋御召。變袴地。輕裝帶。
御婦人向き……小濱小紋。金波無地。新式コート地。
その他羽二重友仙。帶地。何れも。最新流行の柄ばかり
京城本町二丁目
電話本局五〇五番　五〇六番

世界の砂糖需給（中）
今や生産過剩

右の如く生産高は歐洲大戰開戰の年、即ち一九一四――一五年から減少歩調を示し、一九一八――一九年及び一九一九――二〇年の兩年度には千六百萬トン臺を割るに至つた。これは一九〇九――一〇年頃の生産高に相當し十年間逆戻りした譯である。世界人口の増加は十年間に著しきものがあるに拘らず生産が斯く減少を見たので大戰中には供給は甚しく不足を告げた。一九二〇年に相場が空前の爆騰を見たのは之れが爲めであつた。之れに刺戟されて生産高は爾來四五年間に急激に増加し、每年一割内外の増加率を示した、只昨年度即ち一九二六―二七年度は百萬トンの減少を示したが、これは一時的で本年の如きは又復増加する模樣がある。

本年の生産

本年度即ち本年九月より明年八月までの世界生産高に就ては未だ豫想を許さないが本日までに判明してゐる所ではヨーロッパ甜菜糖が昨年に比し百二十五萬トン方増加する模樣である。ヨーロッパの甜菜糖の出廻期は九月から一月まで五ケ月間で最早やヨーロッパの製糖期は大半濟んでゐるのであるから、假りに今回のパリー協定に依つて直ちに生産の制限を行はれるとしてもヨーロッパ甜菜糖の産額は昨年度より減少する事はなからべく只増收の程度が幾分減少する位であらう。又世界全體として見てもキューバ糖の生産が四百萬トンに制限さるゝとも ヨーロッパの増産額は甚しき減少はあるまい。只ジャワ糖の生産が幾何なる高に上るかゞ問題である。ジャワ糖の最初の産額豫想は例年十一月末に發表されるからそれに依つて本年の大勢は大體決せられると思はれる。

最近の消費

砂糖の消費高は如何なる割を以て進んで來たかは數字的には明かでない、けれども過去五十年間の生産高に就て見る時は生産が増加しても別に持越高が年々非常に殖えてゐない。これは生産と消費が略ぼ同率で進んでゐる事を語るものである。只近年特に過去十ケ年間の需給の歩調は甚しく亂調子となり、歐洲戰中の如きは著しく生産高の不足を告げ、又戰後は反對に生産過剩に陷つた、然しこれらは戰爭により生産を妨げられ、或は糖價の無闇な騰貴が消費を阻んだゝめであつて常態とはいへない。假りに歐洲大戰がなかつたものとせば、過去何十年間の生産増加率より見るも、將又世界人口増加割合より見るも世界の砂糖消費高が今日二千五百萬トン内外にあるといふ事は自然とは考へられるべきものでない少くとも三萬トンは狹くに突破してゐるべきで、今日の生産高二千四五百萬トンは供給過剩どころか、却つて不足となるべきである。

最近有力となつた銀行の改善意見
普銀は短期資金を 貯蓄銀行は長資を

金融界は今春のモラトリアム實施以來根本的に改善される機運に向ひつゝあり、今では從來の缺陷を改善すべく金融制度の改善に就き次第に研究されつゝある一方各銀行においてもそれ〴〵經營組織につき鋭意研究を怠らない傾向であるが、最近内地においては普通銀行の長期預金取扱について從來の經驗が問題になつて來たといふ意見が漸次有力となつて來た即ち普通銀行が徒らに高利の定期預金の吸收にうきみをやつし盛んに長期預金の募集をしては一方において短期資金に放資するので勢ひ放漫に流れやすかつた嫌である、かゝる從來普通銀行は短期の預金を吸收すべきであり貯蓄銀行は長期資金を吸收すべきものであることが判り、この制度が改めて普通銀行は短期の流動資金を吸收すべきであり、貯蓄銀行が長期の定期預金を預かるべきものであるといふ英國の銀行制度が非常に有力視されて來た、現に内地における不動貯蓄銀行はこの方法で益々成功しつゝある、不動貯蓄銀行の預金額は現在三億圓近くの巨額に達してをり、昭和六年上半期までには五億圓に達せさせるべく計畫してゐるが、每年の豫定額を超過するといふ良成績を示してゐる、かくて昨今金融界の行詰つてゐるこの際に銀行組織上に一新機軸が案出された譯で、朝鮮の銀行業者としてもこの問題は研究すべきであるとの意見が擡頭して來た

中旬貿易出超
五百萬圓

【東京電報】大藏省發表十一月下旬對外貿易は左の如く五百二十九萬六千圓の輸出超過を示した（單千圓）

輸出	五三、四四、六
輸入	四八、一五〇
出超	五、九二六

米の賣惜傾向
最近の形勢

米穀出廻りの旺盛に入つたが米安のため肥料資金、納税等差迫つて現金を必要とする向き以外は米價の目先きに今尚ほ相當の反撥期待を持ち賣惜み氣配が漸く濃厚となつて來た、即ち歳末決濟までには尚少しく時日あり前も歳末決濟の多くは切替へに依つて持越す例になつて居り殊に本年の如き米安の折柄、切替へは比較的容易に行はれる見込みもあるので米の賣惜みを濃厚にした傾きがあるこれがため三十日に鮮越された鮮銀帳尻を見るに鮮銀券發行高は一億九千五百萬圓と二十六日以來依然として九百萬圓臺にあり、一千萬圓突破の豫想を裏切つてゐるが、最近米價の反撥したのは仕手關係以外にこの賣惜みも一原因をなしてゐる。

新穀出荷
旺盛となる

相場關係で出遲つて居た新穀も年末迫り納税期の關係で二十三日以降出荷次第に増加し最近の滿鐵在貨は毎日二萬屯内外の内、穀類が一萬二千噸内外を占めて居る

手形交換増加
年末接近のため

財界は愈々に繁忙期に入つたので昨今手形交換高が漸増の趨勢を辿つてゐる、最近五日間の手形交換は左の如くである

［手形交換表（日附・口數・金額）、數字不鮮明のため轉記せず］

これによつて見れば口數金額とも漸增の趨勢を示してゐるがこれを更に前年同期と比較すれば枚數は稍減少してゐるが金額は殆ど大差ない數字を示してゐるこれは昨今の財界が不景氣なので昨年より高額取引が少なく閑散を示してはゐるが昨今年末接近と共に繁忙期に入つて來てと解されてゐる

正金爲替引下

【東京電報】正金銀行では今三十日東部標準價格を二ボイントだけ引下げ電信賣對米四十五ドル四分の三對英一シル十ペンス二分の一と改定し右は市場の實勢軟弱なのに追隨したものである

清算人の手に移つた
殖産無盡の内容
回收不能の債權十萬圓

殖産無盡會社は遂に解散に決したがその清算方法について十一月二十四日永登浦國府寺町諸氏の臨時總會を開き、財産目錄、貸借對照表を可決し、期限三月十日までを債權申出期限として債權の申出を受付、かたはら會社の債權を取立てる事になつた、財産目錄は左の如し（單位圓）

資　産	
未收無盡掛金	一五三、〇三四
掛金者へ貸付金	一一九〇
假拂金	八四〇〇
營業用什器	一、二〇〇〇
銀行預金	二二
現金	二二
計	一五四、四九八

負　債	
未拂無盡給付金	一七、三九七
給付未濟掛金	三六、九九三
未拂入札差金	五六一
借入金	一八、六六五
未拂解約返金	一一、八六七
計	八五、四八五

即ち財産目錄によれば債務八萬五千四百八十余圓に對して未收無盡掛金十五萬三千二十四圓余あり、表面の支拂は充分の樣であるが、右債權はこのうち三分の二が回收不能と見られ、實際取立てうるものは五萬圓に足らずの見込である、從つて結局債權者に對し金額の支拂は困難である、無盡は貸、無盡加入者と過ぎ債權を確保すべきものであり、營業局も清算人に對し嚴重に監理を厳格してゐるので、もし債權に對し支拂金が不足の場合は清算人は株主に對し未拂込金（十七圓拂込）一株につき三十三圓を徵收すること、なるがその場合若し株主にして未拂込の支拂をなさないと、債權者は損害を蒙る程度に比して損額が無し以上に出るに見られてゐる

債權者會開催
清算人に期待

殖産無盡の解散に伴ひ五百の加入者は債權者となつたが、二十九日高野山別院における債權者會で債權取立てにつき協議した結果、一に吉武淸算人の誠意と努力にまつことになり、この旨吉武淸算人に申出てる所があつた

運合問題の
調停者如何
荷主側の觀測

運送合同問題は荷主側を中心として種々の畫策や宣傳かけ引等が盛に行はれてゐるが、今回運合側が發表した全國組合を中心として荷主側の一有力者は、今後の成り行きに就いて左の樣な觀測をしてゐる

運合問題は端なくも荷主大會の運合絶對反對を表明した處から免許問題に乘り掲げた形にあるが、今後の問題として合同派かとするかは極めて興味ある問題とされてゐるが荷主側に反抗の態度を示せば益々紛糾を誘致する事は明かであらうし、取りも直さず强硬反對論者に口實を與へる虞れが多分にある……

鮮内の
ゴム消費漸増
減退で向

品は總じて不振のドン底にあるがゴムは比較的實行活潑を呈してゐる、即ち一時在貨過多から人氣は弱氣に傾き、本年十月初旬は神戸渡し六十七、八錢見當の安値にあつたが、その後、世界的に在貨減少し一方英國が更に來年二月一日新にゴムの制限を發表すべく間額抑度でもトラストを組織して價格を限すると言ふ說が信ぜらるゝに至つたため消費の漸增と相俟つてゴムの前途は悲觀材料を一掃し現在の値上を示してゐる、而して鮮内は十月初めより二十四、五錢方暴騰し、神戸渡し九十二錢當地九十五錢見當を唱へ、一噸六百圓以上ズムの消費は原料の如き一ケ年一千噸内外に過ぎないが製品としてはゴム靴は一千萬足餘を移入し五六百萬足を鮮內で生産して居り、ゴム靴及びゴム靴の需要漸增趨勢から見て原料の移入も漸增する見込みであるが、併し今の處では工材が小規模なため現內地工場品に押され勝である

米價安は
水組に打撃

米價安のため農民は非常に窮境に陷りつゝあるが、この調子では鮮內各地の水利組合の組合費徵收にも影響をおよぼし、ひいては昨今次ぎ次ぎに新設されつゝある水利組合の前途に一まつの暗影を投ずるはもある、府尹は京城電氣の値下げ問題に於いて、アッサリ、やつて退け、其の男振りは認められてゐる事でもあるから乘り出すことにもなれば意外に效果があるかと言ふのである

カイロへ
日本商品館
鮮産品は廿日迄

財團法人日本產業協會では今般商工省の委囑に依り埃及カイロ市に日本商品常設陳列館を設置することになつた同商品館は目的は埃及及び其の隣接諸國並に近東方面へ本邦品の販路擴張し、同時に同地方の有用なる原料を本邦に紹介するにあるが、同館は本年十二月館の準備で、朝鮮物產の出品申込は京城商議で取扱ひ、十二月二十日までの分を一括して本府商工課に送附することになつてゐる、尙出品物にして寄贈するものとそうでないものとは出品書に明記し、諸掛用は不足の場合は直接日本產業協會に請求することになつてゐる

洋紙類保合

洋紙類は大口の引合はないが小口需要は旺盛で相場は依然保合商狀であるが需要期を控えて氣配强く更紙一連中四圓五十錢應印刷紙一封度十七錢五厘應模造紙同十六錢五厘應包裝紙ハトロン六圓三十錢見當に保合。

新强調

鮮は昨今は需要漸增し相場も強調で手ヲ高を見せてゐるが市中値段は十五貫一圓二十錢より一圓三十錢處を唱へてゐる

海外經濟電報

［電報相場表（紐育棉花・生絲・銀塊・倫敦等）、數字不鮮明のため轉記せず］

鮮銀帳尻

［鮮銀帳尻（發行高・正貨準備・保證準備）・殖銀帳尻、數字不鮮明のため轉記せず］

株式
いよ〳〵形勢軟化

前場　昨後場小戻しの模先なから今朝は阪地市場とも一層下放れ入電に、鐘新六十錢安、大新九十錢安、東新は一圓五十錢安といづれも軟化を告げて寄付いたアトで東新は值頃思ひの買ものが、ほかく注がれたので八圓丁度と一圓堪よりの再び高値回折を見せ取引は數時持續したが何しろ取引材料に乏しく氣迷ひ勝ちで結局大勢は利益になり不良化して大引した
▲前後場最終値比較 ▲京取同 東▲鐘新一圓十錢安▲新一圓二十錢安▲安東新入圓十錢安

忽ち跳ねる
東新高値を抜く

後場　前場低落の氣先ながらも飯地高と値頃思ひに忽ちの大跳上げとなり東新の如き百七十一圓臺を突破し過の高値上廻りを演じた、底堅い市況を作げた後最後値比較、京取十錢安▲鐘新六十錢高▲大新五十錢高▲東新三圓四十錢高

軟派の自重

一寸押目らしいところを見せて再び出直るといつた形で存外保り難いやうにも思はれるが矢張り買に立向ふには今は時期早きが故か氣迷ひ勝ちである、然し拔けのない所を見ると賣方は幾分氣りにするの所しいと思はれるので豐かものがあつた

當分底練り？

年末は存外に金融難の無難らしいから各地とも向に賣方は値拾ひといふ方針の下に徐々と腰入れをするのを捕ひ見られてゐる所だけ一寸した不況ので難いが今の處では當分底練りに陷るのではあるまいかと見られてゐる

株式（三十日）
京取短期

［京取短期・實定と日步・大株短期・東株短期の相場表、數字不鮮明のため轉記せず］

株式
つよきよわき

株式　依然預金が新年內に拂戻せないことゝなれば預金部か ら、中流以下の商工業者へ約三十萬圓の低利融通をしてくれるといふ。
△それにまた日銀利下げも實現しさうだ、金が餘つて困つてゐ使つて見よとのことだ、持つて重荷にならぬ株式の一般擔保まで買つて貰ひたいもんだね。
△ところが神もおよばぬ理屈だけ

期米
新田の建玉

商も如何であらうと見られてゐる安値突込み賣りは躊躇してゐるかたちである東新は新田を中心とする主力筋は矢張り平均の買り高へをこゝろみてゐる、殊に新田の如きは新新等は新規鮮建玉增加となつてゐたが今朝は大新、東新とも百三十枚の買ものは利喰らし

成清の大新賣
今前場での大口

今前場百枚以上の新規建玉として成清が大新の賣り方が百三十枚を更に賣り進たが外賣方は名鐵をも百枚以下の手口であつた

大勢としては
買つても見たい

例の休戰資金拂戻しが若し年内に不能の場合に預金部から特に中少商工業者へ三千萬圓程度の低利を融通することも講じられてゐるやうだし、鮮銀の利下げ運動に飼聰して日銀利下げも可能性があると見られ鳥なくも弱高人氣はなつてるきが、あるそれはない、東株の地方でも一の問題となら見ても大勢は徐々買うのが策を得てゐるのではあるまいかと

主なる手口

今前場五十枚以上の手口左の如し ▲京取　小口寶買 ▲大新　賣方大株六〇成淸一三〇 田中五〇▲買方金廳七〇、松田五〇、田中五〇新田一三〇、田中五〇 ▲東新　賣方大株五〇、田中五〇 白染九〇▲買方正晴八〇新田一三〇

△鐘新　小口寶買合計、京取六十枚大新三百八十枚、東新三百四十枚、鐘新三十枚である

期米（三十日）
存外に凡調
新甫待ち氣構

前場　今朝は阪地の手堅き入電に二十三圓七十六錢と四錢高に

仁川

［仁川期米相場表、數字不鮮明のため轉記せず］

主力の對戰
來月を注目さる

今前場限りを以て中限りに鎬月せし先物の取組みは二萬六千九百石で賣り方は依然金タを中心とする淺野筋で買方は丸ウを根據とする內海筋であるが其他丸イからも相當まとまつた賣玉現はれ保合せげである賣方五店買方三店の上長を示めしてゐる買方內海筋は受米を行ひ正米で思ばくをする覺悟で買煽り一方淺野筋は現在中先に相當玄米を持つてゐるけれど丸ヨ米の陶安もは買付けを行ふとのこと なれば來月は年末關係とともに興味深き競ひを演ずるであらうと市人は注目してゐる

輪移入出比較
昨年十一月と本年同期

仁川船舶關查による本月十一月中仁川より輸移出した穀物の數量を前年度と比較すれば左の如くである

本年十一月中の分玄米五萬六千七百五十八石、白米十七萬四千五百二十九石、大豆五萬八千四百八十四石にして合計二十八萬九千七百七十一石
昨年同十一月中の分、玄米四萬一千四百二十七石、白米十二萬七千四十一石、大豆三萬七千四百九十七石、合計二十萬九千九百六十六石である

各地新甫豫想

大阪三十四錢、東京四十錢、兵庫三十三錢桑名三、四十錢下關三、四十錢熊本二、三十錢安方の何れも上期穀質見當との入電であつた

仁川各店俵合（單位百石）

［仁川各店俵合表、數字不鮮明のため轉記せず］

大阪期米納會

田中賞 次近業、雨後林帳賣り三木商會 貸付半福買ひて十四錢と上放れて始まり其の丸ぼ丸の賣りに〇九錢と引緩な後賣ら投げに合れの九十九錢と小八十九錢と叩かれ其の後三木の買ひに九十六錢と戻すも戻り待ちの賣物多く九十四錢四錢と赤も下押し白減の賣りに七十五錢と安納會を告げた

大阪期米後場休會

各地期米後場休會

各地期米後場は本前期を以て納會し後場は例月の如く休會なり

正米
漸く小戻す
期米高の故や

京城　各地期米が手堅い入電だつたのと安値には稍手持筋の買り惜みとなり買方稍米筋も必需買を相當にぐやうになつたので今日は久方振りに一、二十錢高となつた二十三圓七十錢丙等二十三圓二十錢揚玄米上二十七圓十錢一等白米二十九圓四十錢等白米二十八圓精米上六十五錢、在來種六錢前五十錢高、大豆裸麥二十錢高同上二十四錢、玄米二十四圓上四十二圓一等四十四圓十四圓

仁川　丸ヨ角手三等廿三圓八十錢仲値廿三圓卅錢丸ヨ四等廿二圓七十錢角四等廿三圓六十錢見當丸年前壹等廿三圓八十四圓前白米二十四圓丙豆繼十四圓白豆

京城穀物組合建値

今日より全部新物建

▲外米　ミートン滿地二〇、九〇當地四二〇、六〇圓貰米二〇、一〇〇▲粟　滿陽一、八〇陶禎一四〇、一〇四北滿特一〇、五〇四南圖一一、五〇〇四北滿特一〇、五〇猫栗一二、六〇▲小豆　龍山物一、七、九〇滿洲物一四、一〇〇▲大麥　南鮮物八、二〇北鮮物六、五〇▲綠豆（新）一六、七〇▲蕎麥（新）三一、〇〇▲花子一四、〇〇▲高梁九、〇〇▲小麥（沙里院三四十）一七、〇〇▲一等白米一八、一〇▲糯玄米　朝鮮物三四、〇〇豆類物三三、〇〇

期米其他市場例休

大阪、綿糸、棉花　砂糖市場の三市場は前日後場に續き今前場、後場と共に當限受渡の爲め休會期米及び鮮內延べとも本日前場限りで後場は休會

横濱生糸休會

横濱生糸市場は當水受渡の爲め本前後を通じて休會なり現物相場一二八〇圓

大阪市中外棉唱

［大阪市中外棉唱表（ストリクトミドリング・ブローチ・ベンゴール 十二月／一月積、前日比較）、數字不鮮明のため轉記せず］

商況

綿布强調

綿布は米棉十錢高、印棉十錢高と材料小高いが三品は月末納會近づくに連れて相場決せず保合つた、しかし京城市中の現物は地方筋の買氣漸增して來たので一般に品かすれ聰り模樣で三十日の相場は三ヱ一二百二十六圓と前日より一圓高を示し金剛山は二百二圓と變らないが各品共目先强調を示した

▲京城驛合會▲三二一二一六▲大三二一二五▲八幡二一三▲鶏龍二一二金金剛山二〇二▲長鼓二〇〇▲六五▲花ம一三六▲飛丸一一一一

鰯丸干硬調

鰯丸干は需要期に入り買筋も漸增氣味なので、相場はウルメ丸干十貫二十五圓、鰯丸干二十四圓に强調を唱へ、尙目先暫硬調を控えて期る氣配强硬

木炭目先强調

木炭は先月來需要急增を來せるが、まだ相場は仲買並に小賣とも仲値十五貫目一圓二十錢、枝炭一圓三十五錢

東京現株

［東京現株・大阪棉花・三品・鰯平・東京・大阪期米現物等の相場表、數字不鮮明のため轉記せず］

海坊主お百（二十二）
丘浪之助
石井滴水畫

これからどうすると聞かれて腕組をついた四郎兵衞四『へえ、左樣でございます、この江戸へ參りまして何とか都合をしやうと考へましたが』重『そりやね、誰しもが何とかしやうと考へる、然し江戸といふ處は石の上の住居、大阪とちがつて活馬の目を拔くやうなこわい處だ自分の居る處を悪くいふのもおかしいが、油斷をすれば懷中の金をみんな持つて往かれる、その代り悧巧で轉がつて居ても、食ふには困らねえといふ處だ、現に分一文なしから金をためた者もある、それには悧巧か資本といふものがなけりやならねえ、だから四郎兵衞さん、お前さん達も江戸へ出たばかりの體で二人を抑つ放して何とか工風をしろといつた處で、工風のつけやうがなからうと思ふ此まゝお前さん達を抛り出したら叉身を投げるか首をつる位が落だ俺もこうして助けたからにや、どこまでも突かゝつて世話をしやうが、お前さんはもういゝ年、しかし娘さんはまだ若いねえ』四『私ア加減で立ちになりましたさうでまだ年寄りといふ譯ちやございません』重『アハゝ、こいつアどうも驚かつた』四『はい、それにへがあるのかい』四『はい、それにいたナ、證文を一本持つております』重『ナニ、證文を持つてゐる……』四『大阪の家も燒けて仕舞ひまして、われ〳〵夫婦が殆どきのみきのまゝ、胴卷の中へ入つてゐたのがこの證文一本きりでございますこれも三品で胴卷くるみ盜まれる處を、前の日に胴卷から出しまして、何かの時に役に立たう、汗でしわくちやになつてはよくないと思ひこれだけは紙入に入れて置いたために盜まれずに濟んだのでございます』重『アゝさうか、それはよかつた、何の證文だね』四『十兩の貸金證文でございまして、この江戸に牛込といふ處がございますか』重『アゝ牛込はある、どこだね』四『若宮八幡前の石川轟膳樣の家來、藤原伊右衞門と申しますお方が、六年前大阪へお越の時金十兩をお用立をしてございます、元利揃へたら二十兩にもなりませうがそんな事は申しません、今元金十兩でこの證文を返さうと存じます』重『それはいゝ、此方が持てば金はふえて居るが元金の十兩で返さうといふなら、これはきつと取る事が出來る、早速ゆくがいゝ』四『牛込までどの位でございますか』重『ざつと一里はあるだらう』四『左樣でございますか、それでは早速いつて參ります』四郎兵衞は腰飯が濟むと、重兵衞に禮を聞いて飛び出したが、正午過ぎてから漂然立歸つて來た四『へえ旦那、たゞ今立歸りましてございます』重『むう四郎兵衞さん、どうだつたね』四『いけません』重『ナニいけない、十兩の元金で證文を返さうといふのに、いけないとは何ういふ譯だ』四『藤原といふお方は、居さへすれば直ぐ話は纏るのですが、何分留守だから話が纏らん、用があるなら甲州へ往けと、小僧に云れましたが、甲州まで何の位でございますか』重『さうか、留守か。それぢや話が纏らないはずだ、甲府までは凡そ三十五里位あるだらう』四『えツ卅五里……それぢやア一日や二日で行つて來られません何うも困つた事が出來ました』重『……さうか、何うもこうなれば仕方がない、私も乘かゝつた舟だ、世話をする處までしてやらう、それぢア道中の路用は私が出してやるから、甲府まで行つて來るがいゝ、若し取れなかつた時は困るから、往復の費用を貸してあげやう、片道二兩もありや澤山だから』四『へえ、二兩もありや澤山でございますが、しかしどうもそのお禮が濟みましたら、今夜にも出發をしたいと存じます』重『それぢやア今晩は泊つて明日早く行きなさるがいゝ』四『イエ、こんな心配にはおよばねえ、明日の晩は八王子へ泊るがよからう』四『有難う存じますあの旦那、それぢやア家内をつれて參りまして……』重『それは止した方がよからう、道中女をつれてあるくと旅が遲くなるから女をつれて居ると腹が減くなるか、宅へ置いて行きなさい、ナニ決して心配はないから……』四『私し、心配はありませんが、この女の爲に身代がなくなり道中も難儀をいたした』重『そんな事を今更いつた處で仕方がない、大丈夫、俺が確に預かつたから、安心をして行きな』

時計貴金屬　村木時計店

京城日報
（本紙第一萬□□□號）（二十頁）
編輯發行人印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社

日本藝林叢書

豫約募集 全十二卷

文學博士 大槻文彦先生
文學博士 關根正直先生
文學博士 和田英松先生
東北帝大教授 山田孝雄先生
賛助

池田四郎次郎先生
濱野知三郎先生
三村清三郎先生
校訂

本叢書は未刊の祕籍を主とし加ふるに既刊の書と雖も容易に見ることを得ず僅に好書家の架中に秘せらるゝもの等を蒐錄す、其内容極めて廣汎なれば趣味と實益とに於て現代の讀書界に最も有益なるものなり。而も典籍研究者の渇望が本叢書によりて初めて充さるるを以ても如何に本叢書が出版界の一異彩たるかを認められん。且あらゆる方面に多大の注意を拂ひ圖畫を挿み頭註を加へ印刷鮮明製本優雅、萬遺憾なきを期せり。

體裁 ▲菊判約六百頁、天金、總布上製、五號活字又は九ポイント組、每冊挿繪、寫眞、凸版

略規 ▲每月一冊配本 ▲一時拂金參拾圓 ▲每月拂金參圓 ▲外に豫約者は申込金貳圓を添へ前金送料を前期迄に拂込まるべし ▲送本十二ケ月 ▲十二冊完了

締切 十二月五日限

內容見本 申込次第送呈

發行並申込所 東京日本橋數寄屋町 振替東京二三七一一番 電話日本橋 六合館

支那語速成講座

主幹 飯河道雄 北京馬冠標 第二回會員募集 會員募集 內容見本贈呈

入會金不要 會費拂込直に會員 初號二號三號重版出來

分科合本 豫約募集

實費 六圓 豫約 五圓 申込金二圓
申込期限 十一月末日 即日配本

申込及配本所
東方文化會 大連市若狹町 電話八九二七番 振替大連四三六一番
大阪屋號書店 大連市浪速町 振替口座大連六五番
大阪屋號書店 京城本町一丁目 振替京城二五七三番

リンゴ カステラ 名物 中田堂

位一第 甲級優秀 農林省比較審査部 インターナショナル 機動發油石 用木土工農 日本總代理店 所張出城京會商明米 京城黃金町一丁目 電話本局三〇一番

品質第一 登錄商標 價格最廉 リツワル印タオル 例年の大特價 御印入タオル 調進開始 發賣元 大久保眞敏商店

複寫紙 オテラ印 純鮮産 京城府立商品陳列所推獎 輸出水標町 電話光化門一六四番

現代大衆文學全集

熱烈火の如き全國的要求！ 增卷斷行 再募集

この增卷！この傑作！

大佛次郎集 照る日曇る日 其他 猿寄館瓦解記 一卷
吉川英治集 神變麝香猫 其他 蜘蛛霞紅太郎 一卷
土師清二集 砂繪呪縛 其他 紫盜陣 一卷
三上於菟吉集 妖日山海傳 其他 日光山覆滅記 一卷

更に村上浪六集に「妙法院勘八」其他、行友李風集に「修羅八荒」が、本田美禪集に「お洒落狂女」が、平山蘆江集に「唐人船」が加つて全四十卷堂々四萬數千頁、完璧無比の大全集となつた！

附記 増卷に際し大阪朝日が自社の出版計畫を中止してまで本全集の爲に□の加入を希望せられた好意を感謝する！

素晴しい大評判！

他の全集は減る一方だが大衆文學全集だけは殖える一方だと全國書店で大評判！ ―配本が待ち遠くて家內中ひつぱりだこの萬人全集！

日本精神が生んだ國民文學の大殿堂 全四十卷

1 白井喬二集	2 江見水蔭集	3 江戸川亂歩集	4 正木不如丘集	5 前田曙山集
6 國枝史郎集	7 小酒井不木集	8 長谷川伸集	9 吉川英治集	10 矢田挿雲集
11 岡本綺堂集	12 中賀三郎集	13 松田竹島人集	14 同	15 松本泰集
16 下村悅夫集	17 本山荻舟集	18 村上浪六集	19 白井喬二集	20 白柳秀湖集
21 澤田撫松集	22 平山蘆江集	23 本田美禪集	24 同	25 伊原青々園集
26 土師清二集	27 高桑義生集	28 行友李風集	29 大佛次郎集	30 前田曙山集
31 直木三十五集	32 三上於菟吉集	33 國枝史郎集	34 村松梢風集	35 新作家集
36 矢田挿雲集	37 吉川英治集	38 大佛次郎集	39 三上於菟吉集	40 土師清二集

四六判總布 最上製函入 千頁一円

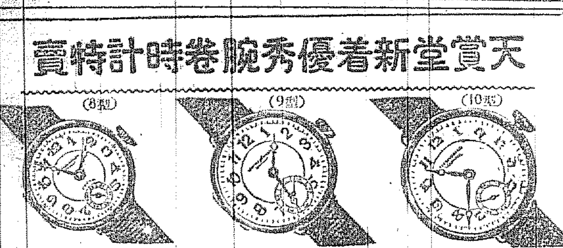
內容見本 全國各書店にあり

略規
◇會員のみに頒ち一冊賣りはせず
◇四六判九ポ總ルビ各冊千頁以上總布金字金模樣最上製函入。
◇申込金壹圓最終會費充當
◇會費每冊壹圓。全拂卅五圓。
◇送料十六錢（東京市內六錢）

締切十二月三十日

東京神田駿河台 平凡社 振替東京二九六三九

天賞堂新着優秀腕卷時計特賣



	型	機械	A	價	B	價
クローム側	十型	瑞西製機械 アンクル	十五石入	六圓八十錢	十石入	八圓五十錢
クローム側	九型	瑞西製機械 アンクル	十 石入	八圓	十六石入	十二圓五十錢
クローム側	八型	瑞西製機械 アンクル	十五石入	十圓五十錢	十六石入	十四圓五十錢
十八金側	十型	瑞西製機械 アンクル	十 石入	十一圓	十五石入	十六圓
十八金側	九型	瑞西製機械 アンクル	十 石入	十二圓	十六石入	十八圓
十八金側	八型	瑞西製機械 アンクル	十五石入	十四圓五十錢	十六石入	十九圓五十錢
白金側	十型	瑞西製機械 アンクル	十七石入	七十八圓	十五石入	九十五圓
白金側	九型	瑞西製機械 アンクル	十六石入	五十圓	十七石入	八十五圓
白金側	八型	瑞西製機械 アンクル	十六石入	三十六圓	十七石入	四十五圓

今回瑞西支店より多種多量の腕時計が到着致しました其の內左記の品種を選抜致しまして大特價を以つて提供致します、尙側數に限が有りますから賣切れぬ內お早やく御注文の程御待ち申上げます

（金、金具付絹リボン及美麗サック付）

本品は品質の優秀器械の正確は勿論弊堂がどこ迄も責任を以つて保證致します故御安心の上御注文を願ひ申上ます

大阪市 天賞堂大阪支店 心齋橋 電話船場七三三三・一四三一・三八六八・振替大阪一四四七三番

專賣特許 第一三三八二四號 第一二八〇一三號

（カタログ進呈）

八 ゴム印 品質優秀 價格低廉 及 料捐機

發賣元 仁川宮町 八ゴム印工作所 電話九八二番 振替京城一六四八一番

科學知識

十二月號 記事とグラフ

酵母の話 ……農學博士 北川〇〇
小刀類の附刄法 ……北川〇〇
◇新案足踏飛行機
テンペルホーフ航空港
空の旅一萬粁 ……安達堅造
冷凍肉を愛用せよ ……大島正滿
◇滿洲の大屠場の完備
毒茸と食茸の見分 ……川村清一
腦出血の話 ……平田治雄
數學小話 ……丸江仁
◇チンパンヂーの文化振り
窒素原子自叙傳 ……高松平四
寫眞電送の装置 ……荒川大太郎
海苔箕の話 ……岡村金太郎
◇動物界のラヂオ
坩堝の話 ……宇田一一
銑と鋼（製鐵業の槪說）……中正信
石の味 ……江加弘毅
◇貨幣製造機
光學硝子の話 ……宮本秀雄
ゴムは生きてゐる ……波田一郎
對日照の話 ……井上四郎
◇大陽熱の料理爐 ……三十三所
米國學國巡禮 ……宮島幹之助
◇日本艦型一覽

定價五拾錢 送料二錢
科學知識普及會 東京日本橋室町 振替口座東京四六六〇二番

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院 春川支廳

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院 水原支廳

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院 南原支廳

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院 安州支廳

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院

立候補の人々（17）

運送合同の花形役者 二級候補 兒玉豐祀氏

◇……一級定員一名不足は中央物産と內鮮通運會社が爭つて結局中央は汝抜やみの內鮮の出馬となつた、いや兒玉豐祀氏の出馬で、氏は朝鮮運輸計算會社の代表となつてゐるから、中央も內鮮も消えてなくなつたといふ譯

△……兒玉氏は運輸計算會社の重役であり、內鮮通運會社京城支店長である、この頃京城で一番多忙な人といふのは兒玉氏で運送業者の惱みのためでも、すきな惱みのためでもない

△……多忙なのは運送店合同問題に奔走せるからであり、運送店合同問題は兒玉氏等の纏めるに骨を折つてゐるのだ、荷主達が一業一店不可なりと、甲論になるから、從つて兒玉氏の多忙は輪をかけるといふものである

△……京城財界の新人といはれ、關係の河合朝鮮運輸が府協議員となつてゐるにも兒玉氏の評議員は似合しく、運送合同の問題を鮮明ならしむるにも氏の出馬はよい

△……一級で確票があるから廿日の立候補も何の手間はいらず、多忙は本業であり、選擧には、のどかに對する事になつて居る

△……國際琵琶の家元に生れた譯議員も本務となるに遊びなし

流星の如き立候補振り 一級から 野田源五郎氏

△……一級の兒玉さんのすゝめで二級から野田源五郎さんが出た。それもドトのつまり廿日の午後四時になつてからの事だ

△……あと數時間といふのに疾風迅雷的な活躍を續け他の候補者が一ケ月かゝる所を僅一日でやるといふのだ。さすがは運送屋さんだ

落選も亦辭せず 二級候補の 大塚勝吉氏

◇……二級戰が激戰なのに憤慨しけあつて鈍る早い

△……新聞記者もやつた事があるといふ野田さんは、運合問題で火蓋をちらしてゐるうちの鬪士だ、しかし無茶な議論は吐かない

△……運送業者から立候補するのは今度運合問題解決の鍵になる、と溫厚だ、同業者の後援が厚い

て、商工業者が會議所を擧擧に附してゐるのに憤慨を感じて新龍山から大塚勝吉氏がたつた

◇……落選も辭する處にあらず、非商工業者の出馬を會議所に向けしめれば可なりといふのが大塚氏の主張

◇……明治卅九年に渡鮮したのだから古顔であるし、當時は石炭商をやつてゐて、コークスの使用を獎勵したのが到顧だと大塚氏はいつてゐる

◇……いまは織系を扱ふ一方、雜貨商で、彼々の策士、鮮快な動作で人に知られてゐる

旋風的に出馬した 二級候補の 山田禎輔氏

△……二級から早く名乘をあげ、新龍山の平和の爲に辭退した山田禎輔氏が、いろんな事情や情勢で選擧期日の切迫した廿九日に、旋風的に名乘出た

△……旋風的に出るには、いふにいはれぬ事情もあり、そこを押したてるのが友人のつとめと、秋山善次氏其他の選擧上手を參謀にもつて、目下選擧戰熾烈といふ有樣

△……中學校卒業後入營して長く軍隊に居たから、位階勳等もあり明治四十四年八月退營して今は後備に編入

△……大正七年に木村防腐鑛業選出の特許を得て、その製造と販賣に浮身をやつし、昭和二年十二月株式會社に組織をかへて常務取締役となつた。

△……本年六十歲だが、龍山の軍隊各兵をつとめて、若々しい指導振をみせ、防空協會や消防組の盡力者ますく盛んである。

△……何事にも議論をもつだけに理職もあるといふもの、こんどは「私の良心の聲」なる印刷物で、所信を世に問ふて居る、折角、新議員が爨せよと有權者はいふ處であらう

遠慮なく意見を陳ぶ 二級候補の 須藤久左衛門氏

◇……朝鮮醸造合資會社代表者、須藤久左衛門氏といふと時代劇映畫にでも出さうな名前を持つてゐるがその風彩たるや白晢美髯を蓄へた天晴れモダンの紳士でもある

◇……現職會頭西崎源太郎氏が一級に轉じてから鐵票を集め長谷川町西小門町大平通り米倉町を地盤として前回から續いて出馬した

◇……うんとまうかる人達ぞうで固としてゐるかこの人は興味は時を掴まする時事問題に對して批判する事である

◇……出陣に臨しその感想を述べたパンフレットがある、選擧當頭に對し世上兎角の批評あるが吾々はその眞疑は知らず唯選擧氏は活動家であるのは實に偉いと

◇……遠慮なく自分の意見を述べてある

固い地盤で再度の出馬 二級候補の 島田忠作氏

◇……新龍山は元來結束の堅い土地である。公認候補は一人しか出さぬが出たら最後當選確ひなしである

◇……荷主大會に一隅一席反對の意見を滔々と述べた武者ぶり、げに格好の候補者である。

◇……わが島田氏はそこを地盤として前回から引續き今回も戰を控へて出た

◇……三角地の集會所を根據地として在鄕軍人、陣內、寺尾、田川氏等各派を抱へて他方からは一歩も踏入らしめぬ〔とか〕言はる安全地帶だ

◇……陣內氏、田川氏何れも一級から出て島田氏の二級は新龍山の背水の陣だ。されはこそ水も漏らさぬ守備を見よう

煙草元賣捌會社 役員の顔觸れ決定

大波瀾のあとも名殘なく晴れて 創立總會無事終る

煙草元賣捌株式會社の創立總會は三十日、定刻に遲るゝ事二時間余、午後五時廿五分に至つて京城ホテルで開會、株主五十三名出席、委任廿名、當局より井上專賣局長、各支局長、西田原事務官臨席、河野竹之助氏議長席につき前日取役（社長、專務を除く）指名を當局に一任しなるに、

專賣局長指示

取役指名を創會社より一任された局長より左の指名ありたるを報告し、一同此を決議してこゝに創立會社の初代幹部の顔觸れ決定をみた

取締役　加藤鉄次郎（新義州）近藤範治（鎭興）以上五名

社長は高木徳彌氏に、專務は取締役會に推衡方一任されて居るので、これで總會終了となり、議長の挨拶、この時臨席の井上專賣局長より【取役にして支店長及び出張所長を兼ねる事は認めざる當局の方針なり】と注意し、村上（木浦）氏の發議で、會議を續けて、杉本（永同）吉永（沙里院）兩氏を選任し、次いで、社長として高木徳彌氏、取締役を代表して河野竹之助氏、監査役を代表して近藤範治氏、各就任挨拶あり、午後六時五十分總會を了した

たるに付、株主より選出せる委員に候補者取締役十七名、監査役八名の詮衡を求め、此の候補に就て熟議の結果左の指名をなす

取締役

河野竹之助（仁川）磯部謙哉（群山）原口一二（忠州）大應普（釜山）村上直助（木浦）村上幾造（釜山）山根政治（平壤）松井理三郎（光州）小宮山八郎（鎭南浦）坂本俊資（大邱）淸水佐太郎（晋州）以上十一名

監査役

鈴木種一（鎭南浦）朴泳洙（咸川）原田綱治（群山）

營業開始は新春早々から 現營業人には一ケ月の延期指令を交付か

創立總會終了後、取役全部は別室において專賣局幹部と初會合をなし協議する處があつたが新會社の營業開始期は前述の如く一月一日を會社側より希望したので結局一月一日と決定するはずで當局では十二月一日現在營業指定中の營業人に一ヶ月の延期をなし又取扱つぎの關係上、延期指令を交付する筈である

高松宮殿下御昇進

【東京電報】本日海軍定期進級において高松宮殿下には左の如く中尉に御昇進遊ばされ、なほ伏見若宮殿下にも左の如く御轉補にあらせられた

海軍少尉大勳位　宣仁親王
任海軍中尉
八雲乘組被仰付
海軍大尉勳一等　朝融王
陸奥分隊長被仰付
海軍大尉勳一等　博義王
海軍大學校甲種學生被仰付

運命を決する投票箱（上）と準備を急ぐ投票場前各候補者の休憩所（上）

元田氏は結局樞府に納まるか 政黨者だとの反對もあるが理由にはならぬ

【東京電報】政府は元田肇氏に對し樞密顧問官に奏請すべき事を以て內交涉してゐるが、樞府の一部では氏が現に政友會顧問である點を以て好まざるものがあるが、政府側ではすでに伊東巳代治、金子堅太郎等は政黨出でありながら入府した先例もあり、特に元田氏に對してこれを理由として入府を拒むが如きは全然理由なきところであるとしてゐる、なほ此件田中首相は政府の方針に賛同を與へた模様である

元田氏受諾か

【東京電報】今朝田中首相は元田氏を……

米國は出席せず

【ジュネーヴ廿九日發】今回創設さるべき安全保障委員會に對し米國は委員會の指令を受附するはず、從つて現元首人より新會社に對つて未加盟國その他は一月四日の公定相場による事となつた

久原氏莫斯科へ

【ベルリン廿九日發】總選擧直後久原房之助氏一行は本日莫斯科に向つた

（……は委員中に加はることを辭し、又防衞協議者を逐ることをも辭するものと解されてゐる）

海軍定期進級

【東京電報】海軍定期進級は十二月一日付を以て發表されるが將官級の進級は左の如くである

任海軍中將　少將　中村良三
同　末次信正
同　古川四郎
同　小倉嘉明
同　小山田繁藏
同　飯沢（?）隆
同　筱多野貞夫
同　永野修身
同　河谷俊太郎
任軍醫中將　軍醫少將　大貫（?）
任主計中將　主計少將　加藤（?）
任造船中將　造船少將　磯崎（?）
同　大佐　中村（?）

任少將　同　佐藤巳之吉
同　近藤直方
同　中山綱信
同　德田伊之助
同　巨勢泰人
同　岡本郁男
同　杉浦正雄
同　末宿直次郎
同　益子六彌
同　植村茂夫
同　畔柳三男三
同　河野蔵吾
同　井上四郎
同　小野寺總
同　太田十三男
機關大佐　遠藤九郎

任軍醫少將　軍醫大佐　小泉武二
同　村田豐太郎
同　橋本正直
同　草野直夫
同　國府田中正人
任主計少將　主計大佐　樹田次郎
任造船少將　造船大佐　山口勝次郎
同　昌谷三雄
同　玉澤（?）
同　鐵見和太郎

東三省の鐵道近く工事に着手 背後には第三國の暗中飛躍ある模様

【奉天三十日發】支那側の報ずるところによれば吉に東三省交通委員會にて決定し北京交通部に申請中なりし[illegible]間の三鐵道敷設計畫は近く許可を得べしといふ、近く工事に着手することゝなつたなほ經費につき支那側は外資借款說を極力否認しゐるも疲弊せる東三省目下の經濟狀態より推し背後に相當第三國の暗中飛躍あるは爭はれぬ模様である

猛襲の夜は明けて けふこそ選擧の日

徹宵猛運動に終始した各候補 榮冠は何處に落つ？

京城商業會議所の選擧はいよいよけふとなり、午前九時から二級をはじめに投票開始、午後四時より五時までに一級投票、午後六時半から開票といふ事になつてゐる。卅日夜は二級各候補者は徹宵して最後の猛運動を行ひ、各事務所とも多忙を極め、商業會議所においては、各候補の投票用事務所を抽籤で決定し、同夜は會議所から長谷川町通りにかけて、天幕張りの事務所が急設されるなど、選擧區の模樣を極めた、市內目抜きの場所の立候補の立看板も同夜きに數を增し、各有權者は戸別訪問の應接にいそがしく、各候補が鉢合せをなすなどの滑稽も續出し、商都戰線は盛んなる票の爭奪戰を演じた

至極呑氣な無風狀態の一級 競爭氣分がなく平穩無事の長閑さ

一級は內鮮人共定員一ぱいの立候補であり無風狀態となつて居るが立候補決定までは、票の爭奪で選擧前分園であつたがかく決定後は、すこしの鬪爭狀態もなく極めて平穩無事である、當選は三票乃至四票で有權者は卅六名（無記名五十三票）である

この內銀行集會所の票は十三名（廿六票）であり、土木協會は七名（十四票）會社側三名（六票）商店側三名（六票）となつて居る土木協會公認候補としては▲瀧定一郎氏▲松本組（阿部喜之助氏）▲陣內茂吉氏　三氏で又二票づつとなり、殘り二票は銀行集會所の票を握る田川常次郎氏にわれて居る、集會所の票で出馬せる人々は

▲田川常次郎氏（集會所、土木協會各二票宛）▲古城龜之助氏（集會所より三票）▲西崎源太郎氏（同）▲增田三穗氏（同）▲富野榮市氏（同）▲田中三郎氏（同）▲朝鮮運輸計算會社（代）兒玉豐祀氏（同）▲伊藤大次郎氏（同）▲本吉淸一氏（集合所より一票）

肉彈戰續出で二級は猛鬪亂擊 茲を先途と相爭ふ 各候補者の陣容

選擧戰熾烈を極めて居る二級戰は內地側朝鮮側共、各一名の定員超過となり、定員超過ゆゑに各候補とも地盤をかためる一方、他地盤に進出蠶食し、卅日夜は各所に肉彈戰を演じて居た、旋風的に出馬せるのは、南大門通りの野田源五郎氏と、新龍山の大塚勝吉氏、候補辭退を聲明後、四圍の情勢にて再び出馬したる龍山の山田禎輔氏であり、定員（內地側）十一名に對して十二名、朝鮮側は定員四名に對して五名の立候補となつて居る

▲島田忠作氏　新龍山有權者の公認候補であり、同方面の票七十餘をかためる一方金物商關係商を廻つて運動中

▲山田禎輔氏　龍山を地盤としクームヒン會社の關係方面はもとより、府協議員大村百藏、宮井寶太郎兩氏、學校組合議員秋山善次、瀨戸多平兩氏の後援にて投票につとめて居る

▲藤田安之進氏　龍山有權者八十餘をかため永年培える地盤の堅實さを誇る一方土木業者と、その他故者を運動中

▲京城菓子株式會社　門外懇話會を地盤に戸島祐次郎氏等の後援で高點けん內にすすみつつありその代表者藤貞市氏は菓子組合非故、商業の票をかためて居る

▲藤田米三郎氏　本町二丁目の公認で實業同志會、實業組合聯合の票が割當てられ、この外に

▲戸島祐次郎氏（朝鮮製粉高商組合名三中井、丁子屋、計四票）▲堀內鎬輔氏（高商合名、丁子屋三越計三票）▲本吉淸一氏（集會所の一票に、三中井東拓製粉で計三票）▲伊藤大次郎氏（集會所の三票に三越の票で計四票）▲田中三郎氏（集會所の三票に東京建物を加へて計四票）▲富野榮市氏（集會所の三票に東京建物を加へて計五十票であり、朝鮮人側は集會所の二票で▲漢城銀行（代）部相旺氏の一人落選で一人の落選もない事になつて居る

▲高居福三郎氏　黄金町二丁目公認で、黄金町通り一帶をかため更に、自轉車商を掌中にをさめて居て七股票上目されて居る

▲細川郡治氏　明治町の公館で同町の五十票を確實に握る外、若草町に進出して居る

▲白石鎭氏　旭町一、二丁目を地盤とし、勞々人力車組合長として府內全般の當業者の票を握つて居る

▲藤富國太郎氏　本町三丁目の公認で、同町五十票に永年の緣故關係で當選確實

▲朝鮮製藥會社　西小門町、大平通長谷川町、北米倉町を地盤とし、製藥業者方面をかためて居る

▲野田源五郎氏　南大門通りより門外を地盤とし、府內運送店關係の票七十を確實に握つて居る

▲大塚勝吉氏　立遲れて苦戰をまぬがれず、殊に龍山は候補多きため、府內の散票に主力をそそいで居る

▲李觀烈氏　精米業者關係で確票百と稱されて居て當選確實ならん

▲朴永根氏　前回選の最高點者で今回も內鮮人を通じこの最高點者と目され確票二百以上と觀測さる

▲共進商會　專務申昇均氏は道評議員として信用あり、又將來の緣故にて漢城銀行關係者の後援がある、主として府內の散票により當選けん內に入つて居るものの如くである

▲李海承氏　武橋町一帶を地盤とし又富豪としての信用にて確票多きものの如くである

▲金鎬昊氏　質屋組合を地盤として居るが他候補の猛運動にて仲々の苦戰である

福岡縣伊田 炭坑爆發 死傷者多數

【福岡電報】福岡縣田川郡伊田町三井鑛業會社の伊田三坑には卅日午後四時三十分坑內にて突然瓦斯爆發し入坑中の坑夫二十九名は負傷し重傷者九名生命危篤三名を出したので直に作業を中止して應急手當てを施し後藤寺町署から警官出張し原因其他取調べ中である

朝鮮事業公債八百萬圓發行

【東京電報】政府は三十日勅令四十二回五分利國庫債券八百萬圓を朝鮮事業公債で發行したが右は朝鮮事業公債で條件は左の如くである

一、償還期限　昭和十六年九月一日
一、利率　年五分
一、發行價格　九十八圓十錢

震手善後公債

【東京電報】政府は三十日震手善後處理法に依る交付公債七千六百六十一萬九千三百圓を發行し一日から直に交附する事となつた、右は第四十四回五分利公債と稱せらるべく發行條件は左の如くである

一、償還期限　昭和十四年十二月一日
一、利率　年五分
一、發行價格　九十七圓二十錢

三日開會の京畿道評議會 諮問案提示事件

▲細川郡治氏　明治町の公館で同

京畿道評議會は十二月三日より十六日まで二週間召集されるがその諮問案および提示事件は左の通りである

諮問案

第一號　昭和三年度京畿道地方費（一般會計）歳入歳出豫算
第二號　昭和三年度京畿道地方費京城製絲場特別會計歳入歳出豫算
第三號　昭和三年度京畿道地方費兒童獎學資金特別會計歳入歳出豫算
第四號　昭和三年度京畿道地方費恩給特別會計歳入歳出豫算
第五號　京畿道地方稅賦課規則中改正の件
第六號　京畿道公立學校授業料並入學試驗手數料徵收規則中改正の件

提示事件

（一）道地方費令第十一條但書に依り處理したる事件
一、穀物檢査手數料改正の件
一、大正十五年昭和元年度京畿道地方費兒童獎學資金特別會計歳入歳出追加豫算
一、地方稅徵收規則中改正の件
一、大正十五年昭和元年度京畿道地方費歳入歳出追加豫算
一、昭和二年度京畿道地方費歳入歳出追加豫算
一、昭和二年度京畿道地方費京城製絲場特別會計歳入歳出追加豫算
一、叺檢査手數料新設の件
一、昭和二年度京畿道地方費歳入歳出追加豫算
▲注算　時別會計……

◇……準備着々整ふ

一、大正十五年（昭和元年）度京畿道地方費歳入歳出決算
一、大正十五年（昭和元年）度京畿道地方費京城製絲場特別會計歳入歳出決算
一、大正十五年（昭和元年）度京畿道地方費兒童獎學資金特別會計歳入歳出決算

昭銀一日より開業

【東京電報】昭和銀行は豫定の如く十二月一日より開業することゝなつた

鎭海要港司令

【東京電報】三十日左の如く發令ありたり

鎭海要港部司令官　中將　長澤直太郎
海軍々令部出仕被仰付

後任　一日付を以て左の如く發表さるゝはず

海軍中將　淸河純一
補鎭海要港部司令官

辭令【東京電報】

任總督府郡屬　林大奎
總督府理事官　高塚貞夫
依願免本官　慶尙北道慶州郡慶州面長　金性睦
奏任官を以て待遇せらる

日勞黨大會

【東京電報】日本勞農黨第一回大會は廿九日を以て終了したが無產政黨共同戰線に向つて邁進するに決した總選五十四議會解散と左の件を決議した

一、日勞黨第一回大會は普選六年の要求をひつさげ資本閥の野望に姿せられたる選擧法に依る第五十四議會を既成議會として彈劾す

なほ役員選擧の結果從來の執行委員長は退いて麻生久氏が就任した

下旬貿易 前旬に比し二百七十萬增

【東京電報】大藏省主稅局關稅課調査にかゝる十一月下旬貿易概算は左の如くである（單位千圓）

輸出　五三、四四六
輸入　四八、一五〇
計　一〇一、五九六
差引出超　五、二九六

前旬に比し輸出額三百九十六萬三千圓輸入百二十五萬三千圓輸出超過二百七十一萬圓を夫々增加した右は季節的重要物の棉花、砂糖木材鐵類の輸入比較的多かりしも生絲麥粉、錦蒸食糧品輸出が增進した結果である

一月以降累計

輸出　一、八二〇、〇七六
輸入　一、九八〇、四一〇
入超　一六〇、三三四

前年入超額に比し一億七千二百三十四萬二千圓の減少である向十三港內譯は左の如くである、▲印は入超

港名	輸出	輸入	差引
横濱	三、五五一	一、八二七	一、七二四
神戸	一五、四五四	二〇、三三一	△[illegible]
大阪	二、六六七	六、五四七	[illegible]
長崎	一九六	七四三△	五四七
門司	一、三六四	一、七七〇△	四〇六
函館	一二四	一四〇	[illegible]
名古屋	一、〇六四	八九七	一六七
四日市	二三〇	八〇四△	五七四
淸水	五八七	一三四	四五三
鹿兒島	二九	一九六△	一六七
小樽	八二四	七七	七四七
若松	一九八	七四六△	五四八
下關	五八二	四四	五三八

——人——

◇米田京畿道知事　卅日夜歸城
◇谷垣嘉一氏（甲山米穀組合理事）
◇井谷鐵三郎氏（釜山穀物組合理事）一日朝入城不知火

東京株式短期止

	寄附	大引	高値	安値
東新	一七三、四	一七三、六	一七三、〇	一七三、〇

大株短期引跡

大新　九十一圓（一圓高）
鐘新　百三十九圓九（一圓高）
久原　六十四圓七（十錢高）
東新　百七十三圓（七十錢高）

茶話

▲親ゆづりだからおしくないやうなもの▲親ゆづりだからかへつておしくなるやうにもおもはれる分子がまじる▲松方公の私財は必ずしも故公の資産ばかりとも いひかねるが▲何にしても捨るとなればいゝ氣持ちばかりでもあるまい▲かといつてそうでもしなければ社會に對する面目が立たぬと考へたところ見上げて然るべきものだ▲私財を捨たついでに公爵も返上したいとあるがこれはその儀におよぶまい▲公爵を返上して十五銀行が助かるはずもないことあに公爵が實物とはならぬのみならんやだからである▲銀行をつぶして置いて知らぬ顔なる重役の少からぬ世に▲これ位の覺醒者はあつてよい▲でないと昭和の御代は良心の擲底時代だと後世史家が書く▲朝鮮信託とやらが重役逃亡とあつて▲これは良心から面白い▲頑離無恥がボロを出したとも傳へられて苦々しいとおびたゞしい▲はたして私財を提供して爵位返上の肚ありや否や▲何、どちらもないのかない良いものは昔からない▲から借ら貸し下されませう

京城日報

京城商議選擧

京城商業會議所議員選擧は、いよいよ本一日を以て行はれる。選擧に於ける無用の競爭を避止するの手段は一般において一通り講ぜられて、尤も商議選擧に關しては、銀行集會所あたりで銓衡めぐらされており、二級においても無用の競爭を豫想せらるゝ限り、しかして比較的圓滿なりと目し得る限り、左樣なる候補者は自ら立候補を差控ゆるといふ具合にて、大たい見にくい姿を暴露することなしに經過し來たつたことは喜ぶべきである。從つて一級においては全く無競爭に終るべく、二級においても殆ど無競爭に近く、わづかに一時明迫の際に突如飛び入り來れる一候補のため競爭の態勢をあらはすだけであらう。それすら大局の上では注意に値せず、むしろ平穩無事に終了することを期待して誤りなきに近からうとおもはれる。

二

押しせまつた際における競爭として如何にも平穩無事であるけれども、しかしながら事態のこゝに至るまでには、そこに幾多の暗中飛躍ありしこと疑ひなく、暗中なるが故に不安でもあり不確かでもあつて、これを顧みるがため、彼等候補者の態度でもが、公私の機會において用心深き態度と誠意にみちた言動とをなしたことを明きのがし得ぬのである。いひかへれば彼等候補者は今日を以て左樣なる態度と左樣なる言動とを撤いて當選せんとするのである。しかもその態度が用心深くあり誠意にみちて居ることの最も高潮に達したるは今日であるといへるのである。かくて當選者は當選者として價するだけの榮譽をになふことであらう。しかもその榮譽は自ら與へたる用心深さと誠意のあらはれとに對する反應に外ならぬことを忘れてはならない。

三

京城商議に對しわれ等の常に不滿としたるところは、用心深さと誠意のあらはれが缺如したことであつた。それが京城商議の本態と觀察とがこれをなすべく適當でなかつたといふこともかんがへられぬでない。けれどもたゞ然るが故にこれをなさざるをはゞからないといふのは、識見となるの務めにおいてなしたる態度と言動との手段如何あらん、取ること能はずといはなければならなかつたのである。「手に取るなやはり野に置け蓮華草」にして彼等候補者が民間にあるの日はその民間における地位儼然たるものあり、識人游俳の的なりしに拘らず、しかあればこそ識見として榮選の榮譽をになひ得たのであるに拘らず、一たびその榮譽の地位につくや不用心の地位に化し、無識見態度しがたしと、何とても識し得ざることではないか。われ等は新しく選ばれんとする京城商議諸君に向ひ、徒に榮譽をおふに急にして、その榮譽のためにかへつて自らの人格を毀くる醜態を未來に戒顧せんことを警告してやまないのである。

英國上院の改革問題（上）

二院制の普及と理由 我貴族院改革の共通點

我國においても、貴族院改革の一問題が起り、多數派たる研究會に內訌が起こり若木氏の引退、近衛公の脫會等に次いで、新團體組織が計畫されようとしてゐる。これはつまり、貴族院內にかねてより醞釀されてゐた革新の氣が漸く濃厚となり、外部にむかつて發しはじめたものである。我國における貴族院改革論中比較的意見の一致してゐる點を列擧すれば

一、貴族院が政府倒壞の原動力となることは不可なる事

一、權限を縮少する事（例、衆議院が協贊した豫算案に對しては修正か又は之れに近い方法に改める事など）

一、互選規則の連記制を單記制其他のものに改める事

一、華族議員の數を減ずる事（現在の貴族院議員總數は四百五名で、其の內譯は皇族十七名、公侯爵計四十五名、伯子男爵計百五十名、勅選百廿四名、學士院四名、多額納稅六十五名である）

一、公、侯爵の世襲議員を廢する事

などであるイギリスの上院は、今日でこそ殆ど

裝飾品

の觀を呈してゐるが、十四五年前までは下院と勢力を二分するだけの權能と威力とを備へてゐたのである。一九〇九年

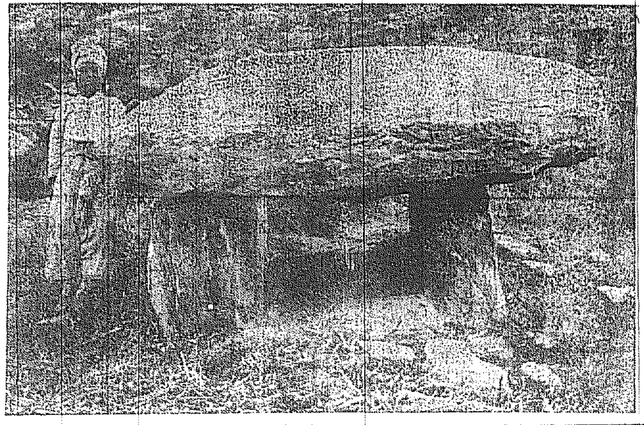
議會の二院制度は、今から六百年前、立憲の祖國イギリスにおいて採用されたのが嚆矢である。しかして、その結果が頗る良好であつたので、他の國々も漸次これを模倣するに至り、今日では僅にヨーロッパの諸小國と中央アメリカの諸國だけが、一院制を採つてゐるに過ぎない

二院制

が一院制に比べてまさつてゐるといはれる理由の中には國務を一層慎重に討議せしめ、政府と議會との衝突を防ぎ、かつ議會が專制に走るのをおさへるといふ點などがある。また一方では、國民は學識、經驗、財産、勤勞などにおいて不平等である。これに平等な選擧權を與へて代議士全部を公選させる事は、決して國に適當なる代表者を得るゆゑんでない。從つて、國民中特殊な立場にある貴族、學者、富豪などが勅選又は互選によつて議員となり別に一院を持つ事は當然でもあり必要でもある—と、こう考へられてゐるのである。然し

時勢の

變遷に伴つて、かやうな考へ方に對し、今日では大分異論があるのである。



ドルメン 平安南道順川郡□面龍井里賀山南麓にある撐石正面

の豫算ロイド、ジョーヂ氏（現在）の自由黨內閣が立案した財政案が下院を大多數で通過したにも拘らず、上院は三百五十對七十五票を以てこれを否決してしまつた。之きは、そのよき一例である。イギリスの上院は、この當時から既に保守黨の勢力下にあつたもので必然的に自由黨政府との間に激しい紛爭が起こることは避けられた。しかして一九一一年八月、自由黨政府が提出した新法案が通過するや、イギリス議會の從來の慣習は根本的に改められ、上院議員は非常に壓縮されたも同然となり、殆ど凡ての問題は、下院の決定のみによつて處理し得らるゝ事となつたのである。その要領は

一、下院を通過した財政案は、上院に回附後一ヶ月以上に亘りも上院がこれを可決しない場合は國王の裁可を經て之を法律となす事が出來る事

一、議案が財政案であるか何うかは、下院議長の裁定に一任する事

一、下院に於いて三會期連續して可決された法案は、上院の否決或は修正に拘らず、自動的に法律となることが出來る事などである

既設航空路の買收方針略決定

民間の開拓航路には別に補助方法を執る

遞信省

而して

民間航空機關の整理に關して調査研究中であつたが、川西日本航空會社に對しては、大阪、福岡間の會社航路が新設會社の航路と重複し、當然これを廢止すべき事になつた、しかして同社は既に政府から補助を受けてゐない上に收支相つぐなはぬ狀態であるから、政府においてはその權利消滅による補償はせぬ方針である、次ぎに井上航空所については未だ今治大分線は何等

幹線で

ないから、現在通り事業を行ふても差支ないことになつてゐる。次ぎに東西航空會社（川西）の東京、大阪線は新設會社の幹線となるわけであるから、その郵便事務は勿論取扱へないことになつた。從來の補助金は交附せぬ、然し同社の東京新潟線だけは今の處新設會社の計畫線に上つてゐないから、現在通り同會社にその事務を行はしめ、他日新に經營する場合にはこれを廢止する

事に最近に至つて決定をみた。民間航空輸送會社の設立と共に現在政府の補助を仰いで郵便事務を行つてゐる、東西定期航空會社、井上航空研究所、川西航空會社等の民間會社の補助金および郵便事務を如何に處置するかは民間航空輸送會社の機能を發揮するに當つて何等の障礙を與へるものであるが、然しながらこれは唯單に民間會社の航空輸送事業の變遷に隨れた如き形になつてゐるが、然しながらこれは唯單に民間會社の航路が新設會社の路線に當たつて、その權利を置き換へるだけであつて、何等民間會社の航空輸送事業の發達を阻害するわけでなく、將來においても幹線以外の余地を民間で開拓新設することになれば、政府において相當の補助方法を講じ以つて一段の助長發達を計る方針であると。

土地賃貸價格調査

土地賃貸價格の調査は昨年四月以來各地稅務署において行はれ、本月末日までを以て完了することに決定してゐるが、右調査はすでに既定の手續きを經て二百余の調査を終了を見、調査未了のものは極めて僅であつて、豫定通り本月末を以て完了することになつてゐるが、土地賃貸價格の調査は政府が行はれんとする地租移讓施行の基本材料となすべく決定してゐるので右の土地賃貸價格調査の全部終了を待ちて、これによつて各地の地租額を決定すべくこれが調査に着手するはずであつて、右に關する調査は內務省において行ふはずであるが、これが調査の完了を見るのは明年九月の豫定であつて、然して九月までには內務省の調査は全部終了する見込である

三國會議の眞相（九）

細井肇

七 第二回總會と三國それぞれの姿

英國代表の一人であつたアイルランド國大統領が暗殺されたのを理由として、七月十一日に開會さるはずであつた第二回總會は、延期を要する意見を見ましたので、豫定通り十一日に總會で顏を合せましたならば、決裂の外なしと誰もが觀測して居たのでありました。延期されたる第三日目において、日本は英米兩國を調和することに、全力を盡し、かつ極めて公平なる主張をいたしました。それは日本が自國の立場ばかり考へずに、その水上艦艇は、各國の持ち船と建造中のものとして、英が四十八萬四千トン、日本が三十一萬五千トンになる、これをどうかといふことを提議いたしたのでありますが、日本のこの提議は、的確に英米兩國の歩み寄りを豫想したものでありますから、米國は提議を喜ばなかつた。しかし英國はどうしても容認しないで入用のものを唱へたくとも唱へることが出來ないものでありますから、米國は結局英米の間に押し問答が繰返されたのであります。さうした險惡な空氣の中で、七月十四日ホテル・ベルグの大廣間に第二回總會が開かれたのであります。その席上の公開演說を見ても英も米も、自國の立場を辯明するに急で、一向譲歩の精神を顧みてゐない

英國のジェリコー大將は、巡洋艦七十隻—既に海軍委員會では巡洋艦のほかに補助航空母艦、水雷母艦など七十五隻と稱しております—が、何ゆゑか艦齡の滿限上では五隻ずつなくなるのであります—これにかつたのでありますが、それは表面にも英國の小さな片肺がほの見えるのであります。それは七十隻は、通商路や海洋の長い、英國として決して過當の要求ではない。防衛上一隻に過ぎず、それに艦齡七十隻は國防上絕對に必要であると說き、はじめから巡洋艦二十五隻を减じて二十五隻、從つて五十五隻は第一線に於て保護に充てねばならぬ。大戰當時百十四隻でも不足だつた、

などと述べ立てゝ居る。若し米國は、英國のやうに平時に非常時の艦隊を充實する勢力を保有しやうとすれば、兵力の制限など行はれやうはずはない。米國が一萬噸二十五隻といつたのは多數に作るはずがない。一九二九年までには、米國は一萬噸級は現に手をつけてゐる八隻以外は一隻も作らうとしてゐないではないかなど云ふ、冷靜に英米兩國の云ひ分を較べて見ますると、英は米を、米は英を目の仇にして、先方の攻擊のであります。ナゼかうものぼせ上るのでありませうか。イギリスは大戰以來の財政に備へてゐるのであります。それよりも何故軍縮の大精神に觸れてゐないのでありますか。とりを生ずるといふ事を頻りに財政し艦型制限の問題を一に財力說し大艦の建艦を一時縮めて出てゐない。そして一向に軍縮

の態度であるといふことゝ、その態度の艦型制限の主張が、巡洋艦で費用を節約し得ることを說いて政の一點に歸し、最終の會議で五十萬噸、巡洋艦で百萬噸、潛水艦で萬艦で主力艦でも浪費したといふ他の艦を節約し、お互ひに他國の大精神に基づいて入り時節は攻撃的であり、それよりも何故軍縮型にとめ、その他の攻撃的なものは廢めやうではないか、防禦的立場で行かうではないか、各艦種とも大型のものは縮小の大なる丈け攻擊して何の必要があらう、お互ひに抑遏して小型のもの、即ち防禦的のものに力說しなかつたもので、それを基として主張ならば、誠意ある主張であるが、英國は何故此の點を力說しなかつたのでありませうか。巡洋艦を小さくすれば總數は殖やしてもよからうと私どもには分らない。小さくしたところで、隻數を澤山にすれば同じ事である。かへつて總數は澤山かゝる同一噸數では大艦少數の方が小艦多數より總數を節しうることは明々白々であります。」

米の心理狀態について批評は餘りに一括して申し述べることになりますが、この自家の立場ばかりを考へてのぼせ上がつてゐるのは、現有勢力と既定計畫の三割減である英米間の間にあつてひとり日本は、英米四十五萬噸、日本三十一萬五千噸を力說したのは、その態度の合理的なることゝ、その態度の堂々たる點において卓然三國の上に秀いたるあざやかな面目をうかゞふことが出來たのであります。私は私の拙ない言葉を以てすることにかく申し上げる外はないのでありますが、實に日本の一段と優れた立派な態度には、私は今日まで無上の感激に驅られ、この上に歡喜を禁じ得なかつたのであります。終始、態度を變へず、總會の如き嚴肅な雰圍氣に事門委員諸君の努力心勞を感謝してゐたのであります。

八 これが招請國の誠意乎

或る人が三國會議を評して、英國は臆きかゝつた關羽、米國はおごり高ぶる成金、日本は貧乏人だとたとへたのは、誠に適切な見方であります。この家風をことにする三國が集まつて一つの事を纏めやうといふのでありますから、まことに至難の業であることはいふまでもないのであります。」

われわれあちらに參つておりました者の一際に感じましたる事は一、米國のいかにもおごり高ぶつてゐることゝ二、イギリスの如何にも疲勞し切つて今や老衰の影が色濃くなり勝つて行くことの二つだつたのであります。

北滿鐵道新計畫

北滿の鐵道建設と相俟つて、支那官民の鐵道熱は益々さかんになつて來たが、最近哈爾濱を中心に支那側民の間に左の鐵道が計畫されてゐる。

安克線 北滿鐵道の安達より克山に至るもの、哈爾濱商會では日下安達鐵業公會長の手代は目下交通部に認可運動のため首府に赴京中、認可の上は黑龍江省當局より建設費の半額を支出のことに決定

同賓五常線 同賓より一面城を經て五常に至るもので、主に吉林省長の認可済、哈爾濱商會が參加し交通部の認可を得べく代表者首府中、同賓縣の敷設は吉林省の一部のみで一面城は目下一部の哈爾濱五常間は鳥吉營帶に提出された。阿什河及び雙城堡、三叉河の間は、東支南部線並に吉長線へ搬出されてゐるが、本線敷設の上は悉く一面坡に吸收されるだらうと云はれてゐる。

德惠支線 吉林省德惠縣務總辦の提唱にかゝり、吉林商局の內諾を得た、德惠より東支南部線窰門に至るもので、吉林省下九縣に至るものと二案あり決定次第資金募集に着手の豫定

長野試驗場で蠶の新種を發見

蠶繭を煮ないでも繰糸が大丈夫出來る

蠶の改良については從來から全國各地の當業者並に各府縣の試驗場等において夙に研究されつゝあるが、最近に至つて長野縣の蠶業試驗場では蠶の改良方針として絲の出來る蠶の新品種を研究中であつたが、試驗の結果同縣の工業試驗場において更に試驗をなし、その後一兩年これが試驗を繼けてゐるが、その結果は非常に良好なる成績で蠶業者にも右に關する非公式報道があつた蠶品種は夏秋蠶新白（支那二化性）で今回これが發見と共に改良新白と命名さるゝ事となつた、しかして普通の蠶は百八十度の溫度で煮繭し更に繰糸する場合は百五十度の溫度の中で繰糸するものであるが右新品種によれば全然これを省略しうるばかりでなく冷水の中においても繭の絲りが上がらぬ方法ともへ講ずれば室溫の中でも繰糸しうるので燃料、蠶繭煮熬等、生產費の節約二割以上を減ずる事を得るのみならず將來繰糸工場において問題となりつゝあつた繰糸工女の保健上にも多大の好影響をおよぼす事となるので一般蠶繭業者においては非常な好影響を與へてゐる。よつて向後同品種の全國的普及を見るに至れば本邦蠶糸界の革命となるばかりでなく、糸價にも大影響をおよぼし國家經濟の將來を擔ずる事となるので農林省當局においても同品種の普及獎勵について目下しきりに研究中であるから近く右に對する助長策が實施さるゝはずであると

アプトン、クロース氏の「亞細亞の離反」を讀む

【四】

宮館生

非列賓

非島の領有により米國はアジヤ民族と直に接觸することになつた。卽ち同島と日本領土との最短距離は六十五マイルであつて僅に一衣帶水を隔つるのみである

非島獨立運動の中樞機關は全島の各階級を通じ大小各派の諸團體の首領を網羅して組織せられる、高等國民會議であつて其の實行機關としては中央及地方共存委員會なるものがある、中央委員會員は公選せられたる知事及上下兩院議員によつて構成せられてゐる、而して此運動員に充つるが爲に貸銀、收穫及土地評價格の十分の一を醵出することになつてゐる

下院議長ロキザス氏の談に據れば同島の獨立運動は少數首領の煽動による騷擾の時代を經過して今や將に絕對の自由と自己の開拓に任じて支障なく處理し得べき國民を作るが爲に平和的革命運動に移りつゝありと云ふことである

上院議長マニアルクエソン氏曰く吾人は他人の手による所謂樂園の善政に浴するよりも寧ろ自己の手に料理せらるゝ地獄の惡政を樂むものであると此斷語は白色人種が南亞細亞の廣汎なる地帶一帶に亙りて所謂善政なる美名の下に公然其の政治を建設しあるの事實に對して亞細亞人の心理を明晰に表白してゐるものである

非島の對外運動は支那におけるが如くに突飛にしてかつ決定的のものではない、しかしながらそのよつて來たるところの根據たるや極めて深くかつ強いのである、現にワシントン記念の國家祭禮日には全島の住民は加特力教および新教の教會堂に集合して左の如き祈禱を唱へてゐる

神よ、願くは吾等の自由を打擲せんとする者の手を抑止せしめられたまへ願くは海の彼方に住む吾等の治者に主の御靈を宿らせたまひて、彼等が嘗て吾等に約束したる如く正直に履行するように彼等の道義心を喚起したまへ、貪婪にして飽くことを知らざる少數の企業家をして盲に主權國の會議に輻を利かすが如きことなく而して之に依りて吾等非島人に對する彼等の高尚なる意志の動搖することなきよう守らせたまへ

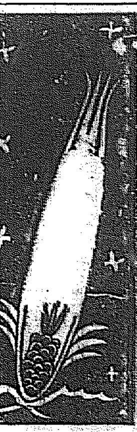
この平和、從順にして愛すべきキリスト教國民を擬つて他のにがにがしき暴力民族の譏に投ずるに至らしめたる白人の罪は決して輕微ではないと思ふ

印度支那に於ける問題

印度支那における佛國官憲は、共產主義の侵入に對して一方ならざる危惧の念を抱いてゐる、一面においては同地に在住する富裕なる多數の支那人はいづれも蘇民黨に屬するのゆゑを以てこの新住地においてもその共產黨の運行を助けるべく運動の火の手をあぐるが如きことなきやを非常に心配してゐる

トンキンに於ては千八百八十四年佛國領有の趣旨と到底相並立し得るや否やの要業は存在してゐる、又安南には彼等の國王を戴き所謂民族自決運動に腐心してゐるのであるが所謂交趾支那は其の首府を柴棍に置き所謂佛國の原始的植民地であるが、只一片の土地にさへも白人の統治は安定を缺き、たゞ何等不安の兆候は現はれてゐない、唯南政の出先においては其國在住の支那人等は其の富の程度と人口の數に比例する參政の權利を主張してゐる外に、千八百八十七年爾來より分離して新たに佛領に編入せられたるカムボヂア人は其の血族關係を離れて異種族たる安南人と合同せられたることに對して不平を鳴らし復國の時機を覗つてゐるのみである

由來この方面における佛國の政策は人道および經濟的發展の上において多大なる考慮を拂ひ土人の福祉を增進する爲に周到なる施設を怠らぬのである、然るに拘はらずこの地においてさへも白色民族たる治者統治人の地盤は今日においてはやゝもすれば安定を缺くの嫌ひなきにあらずである



尾上菊五郎

夢の不思議

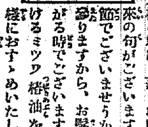
（ミツワ家庭文庫二十一）

團子を食つて死ぬとの夢 翌日一つ一つ思ひ當る事

文政二年の八月のことでございます。下谷あたりのある陰尺が妙な夢を見ました。團子を食つてあたつてその儘死ぬと云ふ厭な夢でした。厭な事があるものだと思ひましたが、翌日用がありましたので淺草へ參りました。すると途中でがやがやと云ふ騷ぎ、若い男が「一人彼方へ行つた此方へ行つた」と云つて走る。何でも北町の男の店が木綿屋で、其處へ木綿の大形の腦袖を着た丁稚風の者が來て、ちん常を買つてくれと云ふので、うつかり買たが、これは先方の名所か聞なくては買ない法になつて居るので、其後を追つて居たものらしい、到頭見失つて落膽して歸りました。陰尺は奇妙なことだと思つて家へ歸りますと、女房が團子を拵へましたと云つて持つて出たので、ぎよつとしました。頻りに勸めましたが用事のある振にして食べず、女房の立つた際を見て小女を呼んで、家の者で、木綿の大形の腦袖を着たものは居ないかと尋ねますと、家の下男が此間中さう云ふ着物を着て居たと云ふ返事に、愈々思當りまして、手紙を認めて女房に持せて親許へやりました。よくある事で、特に目と鼻の間ですから出かけました。少々存寄りもあり、親が手紙を見ますと、女房を預つて置き度いと云ふ文面。親は驚いて仲人を呼んで話をして、陰尺の處へ行つて貰ひますと、陰尺は團子を出して之を女房に見せて、食べたら毒が分ると云ふ挨拶。仲人は、親は氣がちがつたのかなと思ひましたが、その挨拶を傳へますと親は娘を呼出して、其事を傳へますと、娘が泣出しましたので、段々尋ねますと、大形の腦袖を着た男と通じて亭主を毒殺しやうとしたことを白狀しました。そこで仲人を以て如何樣とも取計ひますと申入れますと女房は里へ引取つて下さいと、下男は之を聞いて出奔した大な計。

秋の夜の燈下の讀書に秋の夜の樂しい入浴はなりません。浴に樂みを添へますものは洗料のミツワ石鹸でございます。白く細やかで、作用の緩和な泡が膚をあらさずに汚垢を落して、生々ときれいな膚を磨出しますからこれが入浴になくてはなりません

發賣品目錄御申越次第進呈 東京下谷區二長町 營業部 ◎ミツワ石鹼本舖丸見屋商店



○市川男女藏

木枯の地にも落さぬ時雨かなと云ふ有名な去來の句がございますが、今が丁度さう云ふ節でございませうか。追々風も寒くなつて參りますから、お髮なども、とかくあれ勝がる時でございますから、お髮の衰弱を防けるミツワ椿油を用つてお手入をなさる樣におすゝめいたします。

お髮はお手入一つでよくも惡くもなるものでございますから、此の季節によくお手入を怠らない樣におすゝめ申し上げます。ミツワ椿油は本場の椿實を、內地の工場へ取寄せまして、冷壓法で搾りました純良な椿油でございますから、舐めて見ましても苦味がありません。まですつかり取りまして、お手入ごとにこれを用つて居りますと、お髮の發育を助けますから、それたちがよくなり、裂毛きれ毛がなくなり、赤毛や、白毛も防がれまして、眞黑な色艶が出てふさふさと美しい髮となり、一段と引立ちます。

ミツワ椿の姉妹 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香雪肌精 大壜金五十錢 德用大壜金一圓五十錢

神經病、老衰症

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內 醫學博士 小林... （處方、效能、用法の詳細說明書）

○ミツワ人參錠 二圓

適應症 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、腦貧血、腦充血 腎臟炎、老衰、精力減退、頭痛

腦神經性疾患

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

○ミツワ鎭靜錠 一圓

適應症 不眠、船暈、神經性心悸亢進 頭痛、逆上、眩暈、神經衰弱 ヒステリー、神經痛

婦人病、神經病

（家庭治療法、特價七十錢、郵稅代用不苦）

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

○ミツワ婦人湯藥 七十錢

適應症 閉、痛經性疾患、月經不順、子宮內膜炎、卵巢炎、喇叭管炎、姙婦及び產婦の急病、血の道、ヒステリー、貧血症

婦人病一般

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

○ミツワ婦人坐藥 五十錢

適應症 白帶下、膣炎、子宮內（外）膜炎、子宮質頸炎、喇叭管炎、卵巢炎（外用）

腸內寄生蟲

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

○ミツワ驅蟲錠 一圓

適應症 蛔蟲等腸に寄生せる蟲

脫毛症

處方明記の◎ミツワ家庭藥卅二方の內

○ミツワ養毛液 六十錢

適應症 脫毛、雲脂の過多（外用）

著名の藥舖にあり、最寄に無き時は本舖より直接御送付

○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店 下谷區二長町藥業部 振替口座東京七一〇番

黄海の產業（下）

燦然たる往時の文化と 產米地としての現在

黄海道の經濟的價値において第一に指を屈すべきは農業である。耕地の面積五十三萬八千八百三十町歩、その內畓は十三萬一千六百六十町歩、田は四十萬七千六百七十町歩で田の面積では全鮮で第一だ。農家の戸數二十三萬一千三百八十二戸、その內地主一萬六百二十戸、自作農三萬八千八百十三戸、自作兼小作農七萬八百九戸、純然たる小作人が十一萬一千百四十戸といふから、自作兼小作農および純然たる小作農が約八割を占めてゐる。かうして生產さるゝ黄海道の農產物中最も著名なのは 米とリンゴ がある。米は本道の名產穀類中第一位を占めた北栗の無砂米をはじめ年收八十五萬石と稱せられその內道外に搬出さるゝものは四十萬石それも反當收入は玄米にして僅に七斗內外に過ぎないといふから耕作法の改善進歩につれてこの種の生產を見るはさして困難事でない、從つてこゝ數年を經過すれば道外移出百萬石と呼號する日が必ず來るに相違ない今試みに十三萬二千町の畓についてみるに比較的完全な灌漑設備を有してゐるのは僅に二萬五千町歩に過ぎない。あとは悉く天水畓であつて、年々比較的旱害に禍せらるゝのは九萬町歩に過ぎない。つまりあと三分の一に全く稲作が出來ぬといふ情ない狀態で放擲されねばならぬ運命にある そこで本道における水利組合設置事業といふのは實に喫緊の重要問題であることが分る。

今假りに相當の資金を有する人ありとして、こゝに投資せんとするならば熟田を買收しても反當十四圓乃至六十圓內外で美田が買はれると云ふから完全な畓が百五十圓乃至二百圓もすることに比較すれば實に莫大な利益である。かの一代の名政治家と謳はれた故下岡政務總監が計畫した十二年に三十五萬町歩を改良すべき產米增殖計畫に策應し、資金面に於ても全耕地面積四十萬町歩中比較的有利にして工事が容易なる地區を選び總計さるもの二十一萬町歩を撰び、之を二期に分ちて實施を圖るべく、先づ第一期に於ては向ふ四ヶ年間に七萬五千町歩の土地改良を實施する目的で當局は大童となりて活動中である、道內に於ける既設の

水利組合と

しては大正十三年度設置認可を受け昨年工事完了したる金川郡白鴎水利組合の二百三十二町がある。これは畑地を化して、美田と化したものであつて稀に見る大成功を收めてゐる。尚ほ目下黄海道第一期計畫中に屬し三箇年繼續で工事進行中の延白、海州の兩郡に跨る延海水利組合は、全鮮稀に見る大規模で蒙利面積一萬六百五十三町工費六百萬圓と稱せられてゐる尚ほ目下計畫中の水利組合を示せば安岳水利の一萬六百五十八町鳳山郡の於之屯水利六千五百十一町、載寧水利の二千九百五十四町發祥郡院川水利の千四百四十六町同郡馬山水利の千五十三町、長淵郡連淵水利の四百町等合計約二萬三千町に亘る灌漑工事が行はれてゐるのである

灌漑事業に

次いで重要なるは國有未墾地および干潟地の利用である月尾見命が幾千の畝をとつてなげ捨はずとも科學の力でどんどん海水をせき止めて、美田と化するといふ世の中において、六百五十余里にわたる海岸線を有する黄海道はこの干潟事業に非常に惠まれてゐるまづ大規模のものからあげると、瓮津郡の八千六百九十町歩を筆頭に安用松本農場の五百四十町歩、殷栗郡における川佐農場の五百九十町歩および七十五町歩末永農場の五百三十町、東拓農場の五百町歩殷栗の富田農場百六十町歩安岳の野尻農場五百七十町歩、瀧の西村農場百六十町歩等あげ來たれば誠に多士濟々これ等は大ていは工事は完了したものあり、完了しかけたものあり、こゝ數年をまたずして

一齊に產米

を吐き出すのである。なほこの外既に施行された二千四百町歩の大貯水池は工事完成と共に延海水利組合に張つがれることになつてゐる。かくの如く昨年三月末までに處分された公有水面は三萬五千三百三十町歩既に國有未墾地九千四百十一町歩に達し、その內すでに事業に成功したものが公有水面に於て四百十三町歩國有未墾地において千百八十町歩埋立地開墾の許可又は豫約中のものは公有水面一萬九千二百七十六町歩國有未墾地六百六十六町歩といふから一寸氣の小さい人は目をまはすに違ひない。

製粉の原料

として市場の寵兒は需要らしいものがあり黄海道は又小麥の產地である。作付反別十二萬六千町歩を算し收穫される七十萬石の小麥は全鮮產額の四割を占め且つ麩質を多量に含んだ良質のものであるから道外搬出は年々二十萬石に達してゐる。最近當局が乾燥調製の改良に五ヶ年計畫を樹て、品質の改良に一步を進めつゝあるから需價は逐年高まるばかりであらう。尚ほ此の外に移出高二十萬石の大豆と年收百二十萬石の粟があるが、粟は道內に消費さるゝのみで道外移出は一寸望まれぬ更に棉作及甜菜が特殊產物として近頃著しく發展したが、黄海道の苹果は黄州を中心にした一帶が何と云つても第一 最近ハルビン地方に輸出さるゝだけでも年々十五萬貫にのぼつてゐる有様である

蘭の黄海道

である。米とリンゴと小麥の黄海道は同時に又牛の黄海道である。牛の飼育に適してゐる上に最も有利なる副業としてこれを歡迎し約その戸數の十萬戸はこれを飼育するの盛運にあり大正十一年一戸當り五

南鮮地方に

搬出する牛は又畜牛が一つの生命である畜牛數は一年一萬頭を超え年々增加の傾向にありその他豚、鷄、緬羊等において非常な進歩を示すに至つた。十萬六千頭一ヶ年生產額數三萬頭の販賣改良に必死の努力をつゞけてゐるのであるその他本道の灌漑法の改良普及、乾繭の改良、下貯良桑の植栽、優良種蠶の供給非常に勵ましめ二萬石を實現せしめんと目論でゐるが年に桑田一萬二千町歩十五年計畫により期間に伴ひ黄海道の產繭を三十萬石に至らしめて本府の百萬石計畫に於ては特に努力した、緬羊、亞麻、繭等十六年においても非常に努力を行つたが、何しろ鮮內の產地は限られた（海州）

十六年に於ける五百萬本の桑苗の植付を行つたが何しろ鮮內の產額が多く殊に金川、平山、瑞興、谷山等に於いては

特等一〇叺一等四五、三二八叺二等二四八五袋さあつたが前年同期に比し玄米は二、五八二叺の減少となり白米は一四、九六六袋の增加を示した（群山）

狂言の自殺

前借踏倒しの強の者

裡里幸町樂樂亭抱妓伊月事河順龍（二〇）は二十七日午前大谷山附近中里李鍾煥を遊興費の支拂ひに向つて不埒にも狂言の自殺を企てたが一向聞き入るゝ樣子もなく呼びつけ意見を加へたが一向聞き入るゝ樣子もなくかへつて樓主にくつてかゝり大立廻りを演じた上女だてらに樓主（女）の髮の毛を引むしらんとしたので樓主は樓月の指に嚙みつき一寸した負傷をしたのをいひかゝりに其まゝ飛び出して之出町大興旅館に投宿し情夫を引き入れ散々ふざけた上樓主を相手に告訴を提起し廿九日夜は自殺をすると苛性曹達を水に溶解し小盃を口にしてそのまゝ吐き出し情夫外二三名が天津堂病院に運びこみ大騷ぎをなしたが何等嘔吐もなく樓主を脅かして前借を踏倒さんと巧に仕組んだ狂言らしいが同人はすでに本春も群山北浦線で前借四百圓を後足に砂を掛けたしたゝか者でこの種の常習犯らしいと（裡里）

木浦射撃會發會式

去る二十七日午前十時より三鶴島干潟地において舉行された木浦射撃會發會式は非常な盛況裡に一名の不參者もなく大會氣分はいやが上にも高潮し午前十時十分第一彈は藤田氏により火蓋は切られ天地を震駭させる銃聲の內に午後二時無事終了、成績頗る良好であつたが入賞者左の如し（木浦）

等級	點數	氏名
一等	三九	藤田林平
二等	三七	中島健三
三等	三七	伊國金藏
四等	三七	土居三郎
五等	三七	山本精一
六等	三五	松木庄一
七等	三四	宮本伊德
八等	三三	渡邊一郎
九等	三三	永見鐵造
十等	三一	濱田清綱

女生徒制服

來年新學期から實施

木浦の紙が報道した久しい以前からの懸案であつた小學校女生徒の制服はこの程見本が到着したが採用は來年新學期以後實施されるらしく兒童の運動にも通學用にも便利で經濟を主眼としてゐる

人妻に暴行

發見されて突出さる

押海島大山里張某の要張某今日（？）は二十四日朝路傍において張今世（二〇）なる者から暴行されたのを同女の夫張某及び附近の李正誰に發見されその筋に突き出され目下嚴重取調べ中

巡査部長試驗

全羅南道內各署巡查にて十月八日執行した巡査部長銓衡試驗に合格した中野今朝次郎外二十五名に對し十二月十日面試驗を執行しその成績優良なるものは直に巡査部長に昇進せしむると（光州）

全羅南道

農事懇談會

全羅南道農務課主催の農事懇談會は廿八日午後二時より府協議會室で開催、池田農務課長、東拓、殖銀並に內地人地主の一部と朝鮮人側の一部も參加して肥料低利資金の利用方法につき池田課長より説明し地主側より種々の質問出て散會する所があつた（木浦）

全羅北道

十月穀檢成績

全羅北道十月中米穀檢查成績は玄米特等一叺二等四、五四三叺三等二七、六五五叺四等一一七、三四〇叺等外一三二六三叺計一六二、八〇一叺白米

偽強盜の訴

賭博に負けて

［大田電話］廿八日午後八時半頃大田警察署にあわたゞしくかけつけ「たゞ今強盜に襲はれ現金百三十圓を強奪された」との訴へに接し直ちに非常線を張り嚴重捜査の結果自白する所によればこの男は大田府外南面大寺里黃某（二〇）といふ

日小作料二十石を內地人某嫂商に賣渡し內金として前記百三十圓を受取し歸途博徒の甘言にのせられて賭博をなし悉くまき上げられ家族に申譯ない爲偽強盜の申告をなしたる事判明、直に鎭南浦臨時開廷により留置處分を執行されたがこれが爲大田署では時ならぬ大騷ぎを演じた

平壤裁縫職工全部盟休す

チヨツキ賃金値上げの要求を拒絶され

平壤府內新倉里附近の裁縫業者は職工に對しチヨツキ一枚の仕立賃金を十二錢支拂つて居るが南門町附近の裁縫業者は九錢しか支拂はないので平壤府內の裁縫職工全部を以て組織する平壤裁縫職工組合では南門町附近職工の賃金と同率の十二錢に値上げをなし裁縫職工賃金の統一要求を二、三日前府內の裁縫業者全部に提出したが裁縫組合ではこれが同答を二十九日午後七時まで保留し協議の結果要求は容れ難しと拒絶することに決しその旨を府內關係主たる裁縫組合員に通知した裁縫職工組合側では要求を拒絶した裁縫組合員の同情なき措置に激憤し直に同盟罷業に入ることとなり二十九日午後七時から罷業を決行したが双方の態度強硬なるため解決までには相當永びく模樣である（平壤）

木浦消防歌

入選の發表

かねて懸賞中であつた木浦消防歌は去る廿六日消防事務所樓上において選考したが內地は東京方面より北は安東地方から應募六十余に達し慎重審查の結果左の通り決定發表した（木浦）

一等　木浦小學校　原猿三郎▲二等　成平警察署　永里喜國▲三等　木浦警察署　多田碧▲三等　全南二老公普校　峰山一則▲選外佳作　木浦警察署　中島健三

光州署の乞食狩

光州警察署では過般來乞食狩を行つたが總數三十四名で內光州は五名他はその他の警察官廳に引渡し光州のものは區長に預け小使等に使用し子供は慈光舍に收容すること、した（光州）

光州小學祝賀會

光州小學校では十二月一日二十週年記念祝賀會を舉行午後小運動會夜は學藝會二日夜は活動寫眞を映寫して一般に觀覽せしむると（光州）

火災豫防宣傳

光州警察署光州消防組は協力して火災豫防の宣傳をなすべく二十九日午後一時より第一回宣傳として自動車で宣傳ビラを撒布した

書畫骨董展覽會

光州學校組合では新築の特別教室において三十日と一日の兩日間書畫骨董品の展覽會を開催し一般に觀覽せしむると（光州）

▲藥種業と藥劑師總會　全南藥種業者第四回總會及び第三回藥劑師總會を二十七日午後二時より春の家に於て開催各自腹藏なき意見を交換し午後五時より懇親宴を催した

地 方 集 會

▲大津敏氏（安東地方委員會長）木關同盟金融代表として廿九日夜東上
▲荒川六平氏（同木商組合長）同上
▲白石鐵二郎氏（大田面長）歸省中の處二十日歸任
▲清水幸吉氏（大田工務事務所長）事務打合の爲め鐵道局へ出張一日歸任

黄海道

沿岸線測量着手

海州地方の人氣昂る

海州京義線土城驛から海州を經て鐵原線に通ずる沿岸線鐵道敷設測量として過日來出張の木府小平技手の一行二十名は二十六日海州までの實測を終つたが引續き海州驛地の實測をなすべき旨本府より指揮があつたので二十七日から着手したがこれが驛條車場の位置等に關し氣をもむ連中もあるが兎に角人氣は將來らしく湧かまつて來た（海州）

沙里院學校組合會議

沙里院學校組合では今村職務管理者も出席し二十九日午後組合會を開催したがその內主なる議案が前出納役退職金および後任出納役の給料問題であるといふので秘密會議とした、探聞する所によると前出納役退職金二百十圓は無論組合規約の示す所により支給するも年末勤勞金は支給の途なしとして全然却下ふらせ、後任者に對する給料は最初から八十圓を支給しきた旨の原案であつたが、それは多くの議員が容るゝ所とならず矢張前任者同樣七十圓を給する事に決議した（沙里院）

記者團視察

滿州記者團有志は延邊滿洲方面における實狀視察のため廿五日自動車をかつて滿州視察の先づ龍塘島に渡りて水豐武鐵總水營學校をみて同地有志の歡迎宴に出席それより南成島に航行して佐野氏の觀察にかゝる砂採取場を見同氏の歡待を受け同夜は馬山に戻り一泊、翌二十六日は龍岩に至り歸路は末永農場に立寄り午後三時馬山に着、地官民各位の歡迎會に列し師範學校寄宿舍および林業事務所又は毛織工場等を視察し午後五時歸着した（海州）

平安北道

猩紅熱豫防注射

新義州府內に猩紅熱續發するのでこれが對策として廿九日道廳に加藤衛生課長伊藤府尹三宅署長が協議しその結果豫防注射を施行する

國境氣溫

廿五度

これが本年最初の寒さ

▲厚昌　廿七日降雪一尺に及び氣溫零下廿五度これが本年最初の嚴寒廿八日一切の渡航は禁止された。

▲楚山　廿八日零下十六度流氷甚だしかつたが雄猫に船頭する（新義州）の氣は左の通りで俄に酸烈となり

廿九日午北部に達した鴨緑江上流も水もまた流船に差しない

▲昌城　廿九日零下十一度之が流氷盛んなるも渡航禁止するに至らず

一般家庭に檢病調査を行ふ

傳染病に對し府當局は醫師と協定する事となつた（新義州）

一、一般家庭に檢病調查を行ふ
一、患者に對してはフオルマリン消毒を嚴重に行ふ事
一、學童及幼兒の消毒等には豫防注射を施行する
一、學童に對しては一週二回宛檢查を行ひ特に咽頭炎に罹れる者は直ちに治療せしむる事
一、幼稚園は當分休園せしむる事
一、豫防宣傳ビラを配布する事

平安南道

平壤中學 軍教査閲

天晴れ小國民の兵隊振

平壤中學校の軍事教練査閲は廿九日午前九時から同校內において武久大尉により行はれたが同日は平壤師團司令部川歩兵七七聯隊長佐官兵を迎へ少佐總督府長谷川軍事務課長、高野平壤中學校長、秋田軍事教官、鈴木知事學務課長等の外官兵隊長多数列席し先づ閲兵分列式より教練狀況に移り同校第三四五學年生の小隊教練および各個教練、學科試問を終つて午後一時半から陸軍豫定の中隊教練および學年全部を以て編成した中隊教練の査閲をなし午後三時廿分終了したが成績非常に良好で天晴れ小國民の兵隊ぶりであつた

道路審査開始

本道では道內各等道路の修路調査を行ひ着手し廿六日以來五班に分れて審査中であるが來月七日頃までには全部審査終了する豫定である尚審査員の第一班は順川、孟山、徳川、寧遠、价川の五郡第二班は江東成川陽徳第三班は大同中和第四班は龍岡江西第五班は平原安州郡をそれぞれ審査區域となつてゐる（平壤）

安東縣の消防演習

本年十月までの火事總件數六十件內放火十四件その被害總額は十五萬圓といふ非常に大きな出火被害のため安東では二十九日防火大宣傳と隣組防火演習を行つた、これまでに見なかつた警備器具の使用や飛降り演習、救護演習は大喝采を博したこの火災演習の入十八尺の高さ上に掲げた提灯落しの余興あり大川鎭防組（副組長代）と小川消防監督（地方係長）の訓示や講和・消防局に終了しそれより消防總監內で各有力者を招待慰勞會を催したがこの日零下五度の嚴寒だつたが何れも元氣旺盛、見物人また多數に上つた【寫眞は安東ホテルの救助演習】（安東縣）

巡査に牛肉

お贈つてお目玉頂戴

平壤府內岩町六番地文錫周は二十八日午後九時頃平壤署張永福巡査の居所を訪れ牛肉片（助骨部代價四圓）を贈らんとして拒絶された上平壤署から大目玉を頂戴したが右は文錫周の親兒府內水玉里五一一號李某が數日前同里番地李承文に頭を打され二十五日告訴したが文錫周は李承文を嚴罰に處してもらひたいと右牛肉を贈らんとしたものである（平壤）

辭令（二十八日附）

江界警察署長道警部　加來茂
補成川警察署長　鎭南浦署道警部　鄭鵬
補江東警察署長　道警部　朴敬昌
免成川署長事務取扱

鮮客滿來

◇……大同郡大寶里安都里一四二韓益瑞（二四）は實兒に當る同郡金祭里院賜里韓應瑞方に畜牛購買に行き宿泊中二十六日午前六時頃同家使用人林永運（三五）の爲め寢込みを襲はれ所持金二百八十圓を取らる

◇……朝鮮無煙炭會社では本年六月頃から大同郡林原面北四里に三神洞炭坑の採炭を開始したが成績非常に有望なため今回更に同郡西川面仁興里文北山に坑口二ヶ所を開き人夫六十餘名を使役し採掘に着手したが之れも成績良好である

◇……平壤竹典里鄭敬鎬方田貫女（二二）李小姐（二四）の兩名は廿六日午前三時頃一夜三圓の約束で寮をひさぎ拘留三日に處せられる

◇……松井平壤府尹は十二月二日

原田氏健康增進法

各地において好評を博していたる原田龍芳氏は健康增進普及のため來鮮し師範學校で講習中であつたが二十八日終了した（寫眞は記念撮影）

◇……午前六時から公會堂大講堂において廣く一般に有料公開して居ましたが新年の學期について必須。

◇……大同郡栗里面の德田金數嫌要韓氏（二四）は廿二日午後三時頃同里趙某の方の家庭を華やかにし市場の土地と小京兵斗價格二圓二錢を簒む

◇……平壤府外船橋里には五百名近き支那人が居住して居るので今度來鮮中の米人マクロックレー氏は同地に支那人專門の長老派教會を一萬圓を投じて建設す

忠清南道

學組管理者

白石氏に重任嘆願

大田學校組合管理者白石鑒三郎氏は就任以來こゝに三ヶ年を經過し來月九日を以て任期滿了となるので二十八日組合議員會に臨時議員會合協議したが議員一致して白石氏の重任を嘆願するに決したが同氏は滿任以來誠意的に幾多の事業を遂行し努の手腕はその決定に於て市民は非常に歡迎した。この際議員の誠意を披瀝して氏の勇退を翻すべきであるが一、小學校增設築、寄宿舍女學校擴張、高等校新築、同中學設附加用、第二小學校新築、公設運動場設置等の外諸長問題、大田神社造營として治下水工事、大田神社造營等の外諸長

平南の物と人

リレーから歸りて（六）

向　江　生

大正十二年には四百萬石といふ大振くするが大正十二年には一躍百五十萬校に達した洪水が酷く平壤を襲つた、大同江、流水害の爲手に滿つた沃畓の一部は水にひたつて稻作は幾萬もの減少せず百四十三萬となり、十五年には更に增加して南木十七萬に達し、更に三つの十二年に比すると正に二倍半の大增加である

道當局は鮮人から米の種を取寄せて慢された水畓の後作として廢紙させたりしたが余り實效が上らずこのまゝで行くと被害地の細民は如何にして越冬するか、實に悲慘至極の極に達したのである

斯くて窮し出されたのが叭の製造で原料の藁を貸すやら運搬を補給するやら道當局が大馬力をかけその多は顯著なる成績を擧げた叭ち、大正十一年までは六十萬枚しか製造されてゐなかつた叭が十二年には一躍して百萬枚を超え、爾來毛作の出來ぬ郡部の百姓は大

も依然として增加して行くばかりである。

本道に限らないが農業者は生活に苦しんでゐる、苦しんでゐるから叭製造の價な副業に目をつけた。叭製造に必ずしも叭製造の目的で製造された副業が從うまいものであらうが、

しかし、多の三四ヶ月は遊んで暮さずに叭を作つて遊ぶ、之で多分は遊んで暮す位の余裕がある仕事でなくても、遊ぶものならまだしもだが余裕はなくて、する仕事がないからやむなく遊ぶ、そして貧乏は益々深味に入るばかりといふのが本道に限らず朝鮮における農民の狀況である

◇

本道の農業人口の統計にもそれは現れてゐる、即ち物持ちの小農である一方自作農と自作兼小作農は減少する自作農は大正十年に三萬八千戸あつた。それが十五年には三萬四千戸となり四千戸を減じ自作兼小作農は六萬六千戸が一萬三千戸となり、三千戸の減少、純小作人は四萬八千戸が一萬三千戸になつて五千戸の增加を生じた。この五ケ年の間の變化が以上の通りだ。この調子だと農村の中堅たる自作農や自作兼小作農は消滅の日も遠くはあるまい

◇

一方地主は下ン〳〵土地を兼併し增加するばかり大正十年の一萬三百戸は十五年に一萬一千七百戸となり一千四百戸を增し戸數の增加と共に所有土地の面積も正比例して增加するかくて農民は大地主と小作人とに二大別され、小作人の生活が苦しくなり他に離業に陷ちた農民は途に農業のみでは生活が立たなくなり他に職業を求め漸く日々の細い煙を上げる農家にして他に職業をなす戸數は益々を通じ年と共に增加するばかり、おち行く農民を如何にして救はうか、これは朝鮮當局の大きな問題だ

◇

だから余裕もないのにやむなく遊んで暮す多の三ヶ月を如何にして導き如何なる職業を與へるかは當局が考へなければならぬ農村問題の重大な事である、農民は遊んで暮す氣ではるない、その職場に

◇

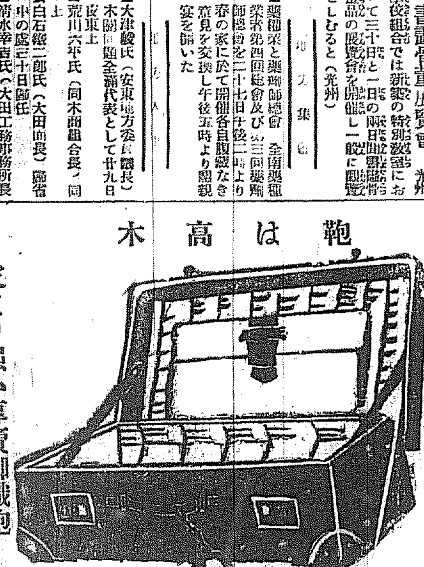
は叭の製造が大あたりに、あたつた事でも判らう

◇

西鮮の中央に位して、洋々として流れる大同江の水と無盡藏の地下の無煙炭と、官私鐵道百六十余マイルの鐵道と、そして大船巨艦を入れる大同江口の鎭南浦を吞吐港とした本道の前途は實に洋々の一路あるのみと思ふ平壤とその附近は工業地として無限大いに伸びるであらうし、鎭南浦は西鮮の吞吐港として益々重きをなし活動たる平南人士の元氣と濃厚な鷄卵で船首取性のない鎭南浦の人々とはそれ〴〵の特徴を以て土地の發展をはかるであらう

◇

亡び行く自作農、伸び行く地主生活にあへぐ小作農、これ等を如何に指導して行くか直に解決される問題でもないが、マア知事の背木さんにまかせて置かう（完）



金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

支店及派出所

（京畿道）仁川、水原、開城
（忠清北道）清州、忠州
（忠清南道）公州、鳥致院、大田、論山、江景
（全羅北道）全州、井邑、南原、群山、金堤、裡里
（全羅南道）光州、木浦、麗水、松汀里、順天、長興、筏橋、濟州、鶴山浦
（慶尚北道）大邱、浦項、金泉、尙州
（慶尚南道）釜山、馬山、統營、晋州
（黄海道）海州、沙里院、兼二浦、安州、新義州
（平安南道）平壤、鎭南浦
（平安北道）義州、宣川、江界
（江原道）春川、鐵原、江陵
（咸鏡南道）元山、咸興、北靑
（咸鏡北道）淸津、城津、雄基、會寧
（內地）大阪
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に代理店取引先有之候

殖產積金 頭取 有賀光豐
三年滿期 資金を得るには此積金に御加入なさい

資本金 參千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る儲蓄資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄銀行業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
株式會社 朝鮮殖產銀行
電話 長四〇五、四〇一〇、四〇九
振替貯金口座 京城一三番

大印 滋養糖
乳兒榮養料（おこさまのじやうざい）
─牛乳榮養の必需品─
○犬印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價を保たしめる物です
○牛乳や粉ミルクで乳兒をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を見る事が出來ます
にせもの有 犬印に御注意を乞ふ
◇藥店食料品店にて販賣
◇說明書 郵呈
株式會社 和光堂
東京市神田區鍛冶町九
大阪市東區南久太郎町

美味求眞　天下一品の河豚料理（一）　一度味はつたら命も惜しくない

北風が吹いて霰まじりの時雨が雨戸を叩く頃から河豚の季節に這入るのだが朝鮮では三寒四溫が目立つて郷土的色彩に富むオンドル情緒がなつかしくなる十一月から翌春は三月頃までがしゆんであらう下戸も上戸も河豚料理に舌鼓うつのはこの時節で生命をとるから鐵砲とまでニックネームを冠せられて居る河豚を喰はず嫌ひであつた人が一夜のうちに大の河豚黨と早替りするのもこの頃からである

◇

形からして表情からして諧謔味を多分に漂はして居る河豚の仲間も今日までに知られて居るのが卅種近くあつて系まきふぐ、銀千本、うみ雀などいふ珍種からこんごおふぐ、くさふぐ、かなふぐ、さばふぐ、こもんふぐ、とらふぐ、しまふぐ、ごまふぐ、彼岸ふぐ、まふぐ、あかめふぐ等々で地方によつては呼び名も異り河豚料理にかけては天下一品の折紙のある下關では眞河豚とよぶのを關東邊ではめふぐととなへてゐる地方があり喰べてウマイのと下の關で賞讚する眞河豚はスヘロイドス、オセラーツスといふいかめしい名で腹ヒレの後に黑いハン點を持つてゐるのが一番と持囃されてゐる。

◇

朝鮮近海で獲れる河豚は魚類學者の話によれば十三種類ほどあり殆んど全部至る處の沿岸で獲られことごとくが內地産と同種類で北部からある河豚の內食用となるのが十八種類もあるといふのだから河豚通になるのも容易でないが『河豚は食ひたし生命は惜し』の諺を喰つて料理の是非を論ずるまでには相當の苦勞と時間がいるわけである

◇

朝鮮にも輕妙と洒落と粹を通じる江戸つ子に案外フグが歡迎されず却つて味の複雜と生命がけの濃厚な徹底さで不思議と共通味があるのが朝鮮で歡迎され料理法も發達したのは面白い現象でさしづめフグ通の研究題目であらねばならぬ

慶尚南道

各課要求豫算額　十四萬餘圓增

昭和三年度の慶南要求豫算額は過般來各課において編成中の處漸く纏まつたが、經常臨時および補助要求額は左の如くである

▲經常部　一、五四〇、一一二圓
▲臨時部　六五六、七八七圓
▲補助費　一、五〇八、七八七圓
▲總計　三、七〇七、六八六圓

にしてこれを本年度の豫算査定額經常費百三十八萬六千七百圓臨時部五十六萬一千七百五十八圓および補助費三百十七萬五千六百十八圓と對比すれば昭和三年度の要求額は十四萬五千九百五十八圓の増額である、各課要求額の內譯を見るに

	經常	臨時	補助
官房	[illegible]	—	—
地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
學務	[illegible]	[illegible]	[illegible]
警察	[illegible]	[illegible]	[illegible]
財務	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水産	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]
會計	[illegible]	[illegible]	—
稅務	[illegible]	—	—
衞生	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	一、五四〇、一一二	六五六、七八七	一、五〇八、七八七

にして經常費中學務課は學級の自然增加に伴ふ增加および稅務においては前年度の計畫繼承に基づく增加および臨時部においては土木の四十九萬余圓の要求は最高を占めこれは陝川郡における道路工事に多額を要求せる結果にして大體において三年度豫算は前年度事業繼承多く新規計畫はなく水産課において從來水産試驗場を獨立させて現在の部員の外に技師一名を增員して水産試驗場を設置せんとする計畫を有する程度である猶よりして三年度豫算査定は前年度と大差なき數字を示すに至るべし（釜山）

勞働宿泊所行惱む　敷地問題で

慶南社會事業協會の事業として釜山における勞働者の簡易宿泊所設置を計畫し一萬三千圓の經費を計上して本年度內に實現すべく敷地を物色した結果釜山府草梁町二丁目の鐵道局出張所の倉庫敷地に白羽の矢を立て道廳入城せる阿部內務部長代理より鐵道の交渉をしたが鐵道局側の回答に接せず勞働宿泊所の實現は行惱みとなり到底年內には具體化するまでにはゆかぬ羽目に陷つたが若し本年度內に豫定の如く實現せぬものならば來年度まで延期する

もやむを得ざるを以てこの際府營上水道工事の第一期計畫が昭和三年度內に完成するを目標で施行する結果現存の上水道は當然撤廢さるゝを以て讓り受けの可能性が必ずしも絶望とみられないとの意見が擡頭して來たので寧ろ實際他方面に物色するを至當なりとする議論もあり倚々急にはものにならぬ狀態である（釜山）

自動車會社合同

最近になつて釜山府內乘合自動車業者の競爭が有力者側より提起され從來の乘合自動車業者に少なからぬ衝動を與へたがこれが爲に久しく懸案であつた、西部自動車、釜山自動車、岡村自動車部の三社合同は漸く纏まり廿八日本町[illegible]に創立總會を開き役員選擧を行ひ社長一法師竹磯、取締役[illegible]、監査役林殷藥の各氏が當選したが會社名は未定であると（釜山）

名刺交換會　會員募集着手

目下建築中の公會堂を年內に竣工させ第一回の名刺交換會を擧行する爲釜山府では商業會議所と聯合にて會員募集に着手したが申込期限は十二月十五日まで會費五十錢

市區改正案實施要望　西部地主會から

釜山府大新町を中心とせる西部地主會は府營道路の工事着手に關して府當局にて豫定せる市區改正案を實施すべく必要と認め廿九日午前より幹事會にて關係地主および府當局と會合して打合せを開催し協議する處があつたが府にて計畫せる新道路は約一萬坪に達する由にて何れも地主側の無償提供の第三年度より實現を期待しているが他に經費の關係も多く避へる具體化するには前途迂余曲折を免かれざる模様（釜山）

山崎氏豫審免訴

長崎縣下にて殺人事件に關係ありとし長崎地方法院豫審判事の令状執行にて收監の下に身柄を送られ豫審中であつた山崎[illegible]氏は去る廿九日いよいよ豫審免訴の決定を與へたので同氏は近々來釜の上同問題の爲め心配せる知己友人に對して挨拶廻りをすると（釜山）

馬山上水道問題　寺島府尹懇談

馬山上水道工事は總工費十五萬圓、地方費十萬圓の補助元にて二十萬圓の總額四ヶ年繼續で計畫され上水池一萬三千坪の敷地もほゞ決定し十二月中に起工式を擧ぐる豫定の處上水豫定地中の一萬坪が鐵道用地としてすでに設定されて居る事實が判明し本年中に第一ほかに適當地を物色するか豫定は變更を餘儀なくせざる時は肝心の補助費も取消になるおそれがあるので廿九日寺島府尹は總督府および鐵道當局と懇談した（釜山）

咸陽電話開通

咸陽の電話は慶南北に跨る大鐵路にして夏期は遠く全州より釜山方面より運動家の登山多く多(?)は猟師の好適地なるが咸陽郡に於ける分は京城府の大官の[illegible]

南鮮片々

ざる大鐵路にして夏期は遠く全州釜山方面より運動家の登山多く多くは獵師の好適地なるが咸陽郡に於ける分は京城府大官の演習林に屬し前所長宮入氏時代より[illegible]植林に着手しつゝあつたが先年日比野所長赴任以來植林も內地なみの歩を進め本年中にてその事業を了り實際に於ては今後その路は安全となり二里の所を通過しなるも本年度は山開まで開通せしむべく目下工事中なるが今回の竣工により道路も完成せる結果三千三百米千古斧鉞を入れ…

◇……廿七日午後三時頃府內裡里(?)町一丁目の道路で貨物自動車運轉手の某は轢殺事故を起し…

みならず一般の便利此上なく登山客も咸陽郡山の方面に便利なることゝなつた（咸陽）

◇……本府の出張所西面市場に假住宅中の商業者の移轉する商業市場の新築を開始して大騒ぎとなり目下取調中なるが肝心の市場が中々遅れる模樣で…

納稅組合表彰規程　仁川府で制定

仁川府では目下[illegible]納稅組合の表彰規程を制定するあるが納稅者においても大いにこの趣旨を會得し自發的に組合を組織すると共に毎月夜の事務を執るとなし、府當局はこれが受付のため食事のひまさへなく毎日夜の九時頃まで事務を執るといふ狀況である、一方納稅獎勵につい ても最近組合を設置したが今回左記の通り納稅組合表彰規程を制定し納稅成績優良組合を表彰する事となつた府は組合設立につき具體的方法を決定してゐるが納稅者各自においても大いにこの趣旨を會得し自發的に組合組織を希望すると

第一條　仁川府納稅表彰規程は本規程に依る

第二條　表彰は左の區別に從ひ每年度末其成績を考査し之を行ふ

一、創設したる納稅組合
二、一年以上繼續して納期限に完納したる納稅組合
三、納稅組合役員にして功績顯著なる者
四、納稅に關し特に功勞ある者

第三條　表彰は每年度豫算の範圍內に於て之を行ふ

第四條　本規程に依る納稅組合とは納稅者三十人以上を以て組織する組合を謂ふ府尹に於て適當と認めたるもの亦同じ

附則

本規程は昭和二年度より之を施行す

昭和二年度に限り第二條の規程に拘はらず表彰することを得、既設納稅組合は本規程を準用す

江原道

麥作減收　旱害と出穗旱害で

江原道の麥類收穫高は毎年多少の增加をみてゐたが昭和二年度は前年に比して反當たり收穫が減少したその原因は旱害と出穗期旱害との結果らしいが昨年度反別六八、八一五に比し今年度は六九一、七〇七と增加してゐるが收穫においては昨年度四六四、六五三石に比し今年度四四〇、八九八石と減收をみた（春川）

	作付反別	收穫高
春川	[illegible]	[illegible]
麟蹄	[illegible]	[illegible]
楊口	[illegible]	[illegible]
淮陽	[illegible]	[illegible]
通川	[illegible]	[illegible]
高城	[illegible]	[illegible]
襄陽	[illegible]	[illegible]
江陵	[illegible]	[illegible]
三陟	[illegible]	[illegible]
蔚珍	[illegible]	[illegible]
旌善	[illegible]	[illegible]
平昌	[illegible]	[illegible]
寧越	[illegible]	[illegible]
原州	[illegible]	[illegible]
橫城	[illegible]	[illegible]
洪川	[illegible]	[illegible]
華川	[illegible]	[illegible]
金化	[illegible]	[illegible]
鐵原	[illegible]	[illegible]
平康	[illegible]	[illegible]
伊川	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

近北水組認可手續

金化郡近北水利組合は創立認可手續きのため委員長金鶴演、副委員長金基玉兩氏は二十五日上京した（春川）

◇……二十九日の暴風で釜山牧島半島沖合にて乘組三名の小型發動船が轉覆し海上に漂流した急報に接し釜山水上署では警備船を救助に派遣したが其の時は船員の姿は無く轉覆せる船のみを現場して歸來したが目下遭難者の行衛搜査中

鎭海高野山賑ふ

鎭海紅柳町の高野山では去る二十七日御大師の式が擧げられた鎭海驛の大參拜で賑つた又廿八日の夜は鎭海驛前の釜納涼會增頭もあつた

春川面長　近く發表か

春川面長後任に就ては前面長辭任してすでに半歳の長きに至るも未だ後任人物の豫想だもつかず當局は態度をなやましてゐたが突然前面長の發表に見舞はれ面行政は一時混沌となつたが元來人物選擇の困難の春川面においては所謂輸入面長說と朝鮮人面長內地人副面長說の論議が行はれてゐたが最近に至り春川面在住者を任命するらしい（春川）

咸鏡南道

大膽極まる少年竊盜　元山署で檢擧

元山署で檢擧された李永植（一七）外七名の少年竊盜團は目下元山署の池田警部補の手で嚴重取調べ中であるが彼等は前記十七歳李永植を頭に十七八歳の小僧らで組織し大膽なやり口で府內の各商店を荒し廻り夜間に忍び入りおもに金庫類を掠奪してゐたもので…手に別れて目星をつけた店に一手は裏から忍び入り店の手提金庫を攫つて逃げるなど小僧にも似合はぬ大膽な手段に係官も舌をまいてゐる

元山の初雪　沿岸一帶時化

北鮮一帶に時雨模樣が現れたために北鮮沿岸一帶は北風が強く廿七日夜から氣溫が次第に低下し二十八日夕方から雪となり二十九日も終日降つたが積る程にはならなかつた、氣溫は攝氏零下一度七分で十四日、昨年に比して十一日遲かつた、なほ沿岸一帶は時化のため二十九日出帆豫定の船は何れも出帆を見合せた

咸鏡北道

茂山の三大事業　宋郡守の話

二十四日來城した北部七郡聯合品評會に出席した茂山郡守宋氏は語る

今回は見事成功に終りました、然し茂山は茂山府林の木材を茂山で製材し京城に輸送するやうにしたいと思ひますがこれが今日まで實現して居ないから今明年度中に實現させたい、次に茂山の道路完成と農事の改良の三大事業を完成したいと思ふ

五峰嶺突破

茂山警察署長山田警部補氏はその他一行はかねて懸案であつた五峰嶺の冬期突破を行ひ廿九日出發した同嶺は目下積雪平均五尺の嶮路である（茂山）

慶尚北道

麥作は減收　作付反別は增加

本年度慶北管內における麥の作付反別は大麥十七萬四千九百八十七町七反、小麥四萬九千五百四十六町三反、裸麥一萬四百四町九反總計廿三萬四千九百卅八町五反あつて前年に比較するときは大麥は一千四百十五町を增加し小麥はほゞ現狀を維持したるも裸麥は七百八町を減少したるを以て總作付反別においては七百六十五町の增加となつた裸麥作は畓田の二毛作であつて總作付反別に對し畓二毛作は三割三厘、七萬一千二百八十九町四反に相當し田二毛作は六割九分七厘、十六萬三千六百四十九町一反であつた。作柄につき各地方別に通觀すれば慶州、醴泉、漆谷、永川、星州、迎日の各郡は不良でその他の郡は相當の作況であつたが、總收穫高は昨年に比し八分六厘の減少となり本年の作付はやゝ不良である

青木水兵元氣

さきに大邱聯隊から鎭海要港部の驅逐艦に乘組んだ青木水兵は一時危篤を傳へられたがその後の經過良好で目下松葉杖をたよりにして步行しつゝあるが數日の後にはすでにこの松葉杖も不用となるべく「なあに、二三ヶ月したらまたのれますよ」と本人は負傷の事を忘れた元氣を見せてゐる

京畿道

仁川種々相

▲仁川警察署の鄭某の甥に自稱のドス五郞君やミスター、ピストルなどといふ物騷な名前の御仁が出席する、まことに以て物騷千萬▲物騷といへば、朝鮮信託の大株主加來次夫君は總會の前夜、自宅附近で一怪漢に襲はれたといふ話がある▲何でも、次夫君が外出先から自宅に歸る途中、怪漢がドンと突き當つたといふのだ▲それかと思ふと仁川の鑛業家鳴明某氏は宴會の席で[illegible]の某々からいやといふ程おどかされた▲たまたまその後あふ人每に「お前は度胸のよいのにはツクヅク感心したよ」▲度胸はよし男振りはよし、さう形容すべきは、たゞ金錢は縁のないこと

米泥棒

開城郡大聖面某里李某（三）は開城郡松都面京町某と共謀して九月廿二日頃開城郡嶺南面の某方で白米二斗五升をぬすんだのを手初めに各所を荒し廻つたが去る廿六日同郡古南面某方から大豆二斗と白米一斗を竊取し開城府市場で賣却せんとする所を開城署に捕へられた（開城）

白粉下にはクラブのつぼみ

純良無鉛

推奬　日本名物

クラブ白粉

精神美と調和して品位ある女性美を表現するクラブ白粉

ノリノビ共に申分なく薄化粧でも濃化粧でも心のまゝに出來優雅で高尚な床しい化粧美を得られます

クラブ石鹸　クラブ洗粉

クラブほゝ紅本店謹製

童話　紀文の鮫退治（二）

井上康文

小僧は言葉を續けました。
『ぢかにお願ひいたさうと思ひましたが、お誰さへ存じませんので途中の人にお店のことを尋ねてゐますと丁度旦那樣がお通りになりましたので、失禮をもかへりみずいきなりこゝでお願ひいたしましたのです』
すら〳〵とわかりよく話すこの立派な言葉に大黑屋の主人は驚きました。
『なるほど、親類も受け人もいりませんすぐに使つてあげませう』
さういつて小僧を伴つて家へかへりました。
この大黑屋といふのは紀州熊野第一の呉服屋で番頭や小僧を大勢使ひ、客も多く、その繁昌は驚くばかりでした。主人は小僧を從へ家へ歸つて妻にこの話をすつかりいたしました。
『お前の名はなんといふの』
小僧は行儀正しく手をつかへていひました。

『文吉と申します』
『兩親はお有かえ』
『父も母もございません』
文吉は悲げに涙ぐみながら答へました。
『まあ可哀さうに。いゝ御兩親には離れなすつたの』
『はい、母には三年前、父にはつひこの間離れました』
『家の商賣は』
『父はもと和歌山の御藩中で八百石を頂いてをつた五十嵐文左衛門と申すもの、ゆゑあつて浪人いたし加田の浦に參つて暮してをりました。父はつねに私にいひました我家の先祖は五十嵐小文治と申し鎌倉に名を得し武士、その方成長の後は天晴れな人になれよ、然し太平の御世なれば武士に成つて人の上に立つのはむづかしい、日本一の商人になつて我家を興せよとの御遺言でした。其內父は重き病に死にました故、何うぞ賢い商人について商賣を學びたいと旦那樣を慕つてこの紀州へ出て參りました』
詳しい身の上を聞いて主人夫婦は大いに感心いたしました『始めから普通の人の子ではないと思ふた、日本一の商人になりたいとは大きな願ひ、けれど、ことわざにも蟻の思ひも天までといふことがある。一心に願ひたら成れぬこともないであらう。よく心をつけて働くがよい。』
さうして文吉は大黑屋に奉公することになりました。そして何でも一生懸命に用事をいたしました主人も大變に目にかけて、何につけても文吉を使ひました。
その日のこと文吉は小さいお嬢さんとお庭で遊んでをりました。文吉は竹の蜻蛉をこしらへて手で廻しながらそれを空高く飛ばしてをりました。青い空に竹の蜻蛉が飛ぶのを見てお嬢さんは手をうつて喜んでをりました。
がそのうち蜻蛉ひつけて飛んだ蜻蛉は垣根をこえて石垣の外の海の中へ落ちてしまひました。
『あつ、海へ落ちてしまつた』

社會の淨化運動（上）

金永壽氷（寄）

現代の齎した戰爭の齎物は、どうでせうか、如何に國化文明とは申しましても、個人の生活と社會の生活とを問はず、個益利己主義唯物萬能に終始し、自己の享樂を主とし、國家を顧ふを常として、正義、人道、道德の如き觀念は、ただ口舌の上に見るのみであり、事實は常にこれと正反對の現象を顧用せしめ、現社會に、頽廢がどれだけ濁落して居るか、うかがはれるのであります。
日々の新聞雜誌を披ひて見れば政治方面の記事を中較して、强盜詐欺はともあれ、殺人、誘拐、收賄、姦行、詐欺、許實に憚ない事件が、めまぐるしいほど、報道されて居るではありませぬか、
要するにこの、道德を無視する傾向のいちじるしいことは、近時の重大なる問題といはなくつて、何でありませう、人は宗教家がどうの、農村問題がどうのといひますが、なるほどそれも重要な問題には相違ないけれども、より以上に最もおそるべく、憂ふべきは實に現代人の腐つて居る、しかも荒みきつた心の擴張である、若し現代人の心に一點の道德性が現はれ、眞に共存共榮の觀念が、明かであつたならば、これ等の社會問題は卽ち、簡單の間に解決されるはずである、然るに現代人の心の中には道にわれあるを知つて、他あるを知らないものが互ひに、活躍して居るのであります、この主我的の一念を以て、相競ずる以上、賢に爭鬪が益々激しくなり、少しのことにも憎惡はいよいよ結ばれ、はては父子、兄弟、夫婦、友人にして相そむき、相爭ひ相せめぎ、詐欺、欺瞞、陰謀、爭鬪、陰謀等あらん限りの惡德はこの間に釀成され我國上古以來の國の醇德たる良風美俗など近年いよいよ地を拂つて、容易に見ることが出來ないのであります。
將又わが國經濟問題たる、銀行特殊金融會社の經營振を、道德上に照して、果して公正なる金融機關としての、眞の使命をまつたうして居るでありませうか、私共は遺憾ながら、全部これを肯定することは、出來ないのである、何となればその根本において、金融機關自體が本來の使命を誤つて居ると思ふのであります、多く從來の現實狀態について、論議するとき、まづその金融をはかる當事において、ある部分については、その信用程度、卽ち財物、對人の狀態が、趣旨が犯罪たるものにして或る者には、信用を濫用し、或る者には顧る嚴密にし、殆んど信用程度を極端に低下するものあり、常に財物信用の如き、その依價に對する融通可能性の調和歩合が、そも〳〵當を失して居ると思ふのであります。」

ギャスパー　ルイズ（四〇）

夜が明けた頃、彼女は兩手に赤子を抱ながら、一組の兵士に護衞されて、丘陵に登つて來ました。
私は、迎へるつもりで、彼女に近づきました。」
彼女は、人と對面する時にいつもする、相手に崇敬の念を起こさせずにはおかない容子で、僕の前に白い森然とした顏を私に向けて『ルイズはまだ生きてゐますか？』と、問ひました。
私はたゞうなづいて、そして、彼をめぐつて、ルイズの側まで彼女を案內しました。ルイズは眼を閉いてゐました。彼は、かすかに意識を恢復してゐましたが、非常な努力で嬰の名を呼びました。
『エルミニャー』
彼女はルイズの顏元に跪きました、小さい嬰の子は、彼女を交であるとも知らずに、大きい聲であたりを見廻してゐましたが、急に嬉しさうなかすれ聲で、何かしやべり始めました。そして、その小さい指が、嬢々の黑い塊の上に輝を出した薔薇色に輝いてゐる朝日にさし向けました。赤兒の不可解な可愛らしい片言が續いてゐる間、これ等の兩人、死に瀕してゐる男と跪いた婦人は、その騒々しい隣に耳を澄しながら、抑壓つて互ひの目に見入つてゐました。片言はやみました。赤兒は、瞳を母の腕にあて、そして鎭まりました。
『お前達のためを思つてしたことだ、許してくれ。』ルイズは口を開きました。が、聲は出ませんでした。暫くして、彼は何ぢかつぶやきましたが、私はその中に、次ぎのやうな語簡な言葉を聞き逃しませんでした。『力が足りなかつたのだ。』
彼女は、異常な興奮で、彼を凝視めました。彼は努めて微笑まふとしました。そして、卑下つた口調で、『どうか許して與れ』と、再び繰返しました。『さようなら……』
彼女は體を屈げて、なみだも落さず。しつかりした聲で『ギャスパー、世界中で私が愛したのはお前一人だよ』と、いひました。
彼の顏は一寸動いて兩眼は輝きました。」
『おゝ！』彼はため息をつきました。然し、やがて心配さうに『だが、それはほんとうか……ほんとうか？』
『この世に於て私が確に存在してゐるのと同じやうに眞實です。』と彼女は熱情をこめて答へました。彼女はルイズの顏の上に身をかゞめました。ルイズは、頭を持ち上げやうとしましたが、それは力なく下に落ちました。そして、彼女が彼の唇に接吻した時には、彼はすでに死んでゐました。彼の顏の子供のやうな睡眠は、大空をにらんでゐました。空には、淡紅色の雲が、非常に高く浮いてゐました。
然し母の腕に押つけられた赤兒の瞼は、垂れて、靜に閉ぢました。赤兒は眠りについたのです。

詩

京城　奧島一豐

『オカリナの音色』
（フタミのY氏しおくる）

いつの日も
背白いゆうゝつを
闇に閉はせてゐて
いらいらしいとがつた心を
そのなかにひそめてゐる
このごろのあなた——。
あなたの澄んだ瞳は
いつの日もある一點をみつめて
ゐる
そんな時あなたの心は
うつろである。
——いま
でりけえとなあなたの心情は
闇の夜にきく
おかりなの音色——。

（オカリナは土をもて作れる樂器にて土人の吹奏するもの　その音、口笛よりかろく、ほそく、いと妙なる音色なり）

『冬』

しらじらしいぽぷらの幹
しろく乾いた土
しらけた力ない陽の光り
あゝ——
冬がとうとうやつて來ましたね
（一一、一）

左人氏歡迎（金泉句會）

うからみな媼過ぎにける雨輪哉　左人
一日の媼挾り播きぬ夕霧　金蓮花
水仙の咲き揃ひたる日影哉　砂村
水仙や布の縁み　の薄氷　一枝
はる〳〵と雲に霽せる媼容哉　如水
暇得て雄の媼のほとり　古都女
水仙や湯殿へ通ふ廻り廊　翠里
つぎ〳〵風呂入り媼の人　南汀
媼を生木をはねし大火箸　瑞天
媼焼てや水さし添へし釣瓶釜　瑞天
水仙に卑しそめし鶏舍の雲　格春
水中に沈む落葉や水仙花　櫻水
媼の邊に明口はく草鞋乾かす　雨松
訪ふ開媼與燃える留守の宿　掛川
年貢米納め終りし開媼設哉　興銀
雪戸を働きて人來し開媼設哉　汀雨

鹿火屋句會（寄稿）

朝やまや榾一くべも旅ごゝろ　左人
榾火近く寄せたる顏や冠頭　迦南
鰤の刀こそ上げれ榾の醉　口想子
あたゝかに連枯れ見し鰤飾哉　無堪
枯蓮や高まさる月に一軒家　巖
夜の鷺や大影もちて榾の主　草歩
飲ど火に雨の枯蓮暮れて來し　鶴仙
榾の火に虫穴くらき柱かな　睡川
月の出に高鳴く鶏や榾の宿　友古
枯蓮の下に靜もる鯉の群　高雄山
埋立のあか土くれに蓮枯るゝ　みのる
枯蓮に佛堂の扉あけてあり　里灯
枯蓮にたゞ木枯の吹くばかり　蓬人
貸仕事一段落や榾の火　提燈郎
しはぶきに古の枯蓮細りけり　播秋

子の日會（京日社）

廿六日の夜第二回の例會を鶴仙居に開いた新聞編輯の都合でやつと九時半頃に顏を揃へ作句に耽けつた。十一時に締切蒔夫氏の披講後午前二時半まで句評を爲して別れた（鶴仙記）

五點
敎生や蠟相投出して眠に陥蘒　蒔夫

四點
暮出來淋しさ蜜柑摑み退　秋峰
梳げたる鷄なでて歩む登校生　宵士
鷄をぐく荷台に牛車町へ入る　淺子

三點
假小屋に焚火の跡や鷄の朝　淺子
蜜柑みのる斜面の丘や海晴し　蒔夫
食ひさしの蜜柑世上て（以下略）
入鷄や牛乳瓶のぬくみ握りけり　鶴仙
蜜柑むいて迎へ手先きを淋しみ　浪々

二點
加來て秋の蜜柑さびしめり　宵士
鷄夜をくりや母の呼ぶ聲　
看護婦に一つは分けし蜜柑哉　鶴仙
鷄鳴や村の馬のローソク灯
家並低く鷄の月夜にしづもりぬ
遍路道鷄の畑に日の射して
檻の猿に蜜柑見せて見るのみ
ばちだこの指痛む女鷄翠み　一壁
いつしか蜜柑下りて出窓哉　臥牛
霜深き忽畑に鷄鳴いてゐる　精選

子の日句會（京日社）

本社に兒童聯盟の大會があつた二十七日の午後俳宅の句會にメートルを上げた連中是非今日も句會をと云ふ聲が持上つて俄かに金川組の樓上に四時より臨時句會を開いた。鷄神句山局長外の新顏が見えて頻りに弥次を飛してゐたが夫れでも數時間句作に耽り後蒔夫氏に依つて披講された頃、宵闇んや句山局長をして名を爲さしめたのは殘念だつた（鶴仙記）

五點
十六點句山、宵士、十四點秋峰、十二點蒔夫、一壁、十點鶴仙、臥牛

四點
オンドルの窓に鷄ほし鷄哉　句山
山やせて水こだまする國師小屋　一壁
オレンヂの日に眼なかなか山眠る　句山
溫突に小鳥並べて見たり　宵士
ドルメンに淺き日射しや冬の山　秋峰

三點
溫突に寐てきく夜の吹雪哉　浪々
溫突の窗に日射しの影動し　秋峰
馬の鈴冴えて暮れ鬼多の山　蒔夫
溫突に毛糸ころがす女哉　臥牛
冬の山小松無常に日を浴びる　宵士

二點
女の足のやう溫突に刻光る　蒔夫
處々雪溶けの地肌や冬の山　淺子
待ちわびし子の溫突妻睡る　宵士
溫突に水仙の芽をいたみ見る　浪々
冬の山とまかれし莨のモリ見る　鶴仙
硝子越しに冬山見ゆ酒欲る　宵士
溫突の高窓を打夜雨かな　句山
湖の底に冬山ほそきたゞず　浪々
行商や寶師冷たき冬の山　鶴仙
溫突の崩れのぬくとみ呷き見　一壁
手鼻かんで馬子行き鬼冬の山　蒔夫
日の射すに大根干して溫突家　淺子
明斯のまだ溫突にころがれり　臥牛
石鑿踏めば背あり冬の山　秋峰
冬のゞ蝶眠されて低う見ゆ　臥牛
溫突に六尺の男寝て居たり　鶴仙
冬の山麓の家の夕煙　白
冬山の赤土キラ〳〵光り見　向江

湖南吟社（風骨社）

木枯や市の中なる蹟び脇　冷味
風や土塀へ泳ぐ一と蜩　燕子禪
風や戸障子鳴らし灯を消し名札哉　しげし
客あれば持ち行く炭火盛る哉　不倒
炭の香に心をよみにけり　陽水
風や一樹を守るなぐれ鳥　南浦
此の邑の一つ白壁風す　十亭
淡雪の背戸に來たる一人哉　紅泉
木枯や炊の卅待つ一だかり　紅星
炭車下ろして門を深く來し　風骨

耕甫氏歡迎會

元山句會（帆影郎報）

霜の朝や山射りけて嶺嶺も耕甫
析落葉下ぶしごとたゆふと　白風
登來て巖にうすらぐ落葉哉　小禾
冬の村や岩山負ふて一部落　一星
満腹守日々の落葉を掃ける哉　常朗
干からびし笹の總に冬の多灯哉　南塔
多灯つく門親しく通り見　糸萩女
下宿人落葉見ておる二階哉　帆影郎

學藝界

◇伊藤鶴洲氏（歌人）長安寺ホテルを引上げ鐘路道局營業課に勤務することゝなつた自宅明治町一ノ七
◇京城鶴鳴句會　先月の例會を延した同句會は卅日午後七時より初音町二〇四庄司鶴仙居にて開いた
◇風間翔山氏（俳人）東京へ出張中の所十一月二十八日歸城
◇中林英哉氏（俳人）令室病氣の爲永樂町酒井醫院へ入院加療中。
◇石楠、十二月號、本社俳壇選者日田亞浪先生主幹にして內容は年の暮『亞浪』季感論疑義再說『林原耒井』夜水集、松爾集、山影集、冷雲摂等にて純正の俳誌にて純朝鮮よりの入選者五十名を、ふる朝鮮と關係深きもので、ある。本誌申込所は京城初音町二〇四庄司鶴仙方京城鶴鳴句事務所

新年文藝募集

短歌　題「春」　尾上柴舟先生選
賞　天選者肉筆色紙、地同上、人同短冊
俳句　題「新年雜詠」　日田亞浪先生選
賞　天選者肉筆色紙、地同上、人同短冊
情歌　題「羽子板」　本社編輯局選
賞　天五圓、地三圓、人一圓
川柳　題「玉」　井上劍花坊先生選
賞　天選者肉筆色紙、地同上、人同短冊
一口噺　題「龍」　本社編輯局選
賞　天五圓、地三圓、人一圓
締切　十二月十日嚴守
注意　一人各二首（又は五句）用紙は半紙二つ折一葉面には雜詠住所姓名を明記して『京城日報社學藝部文苑係』宛投稿のこと

新年こどもの作品募集

◇童謠
◇自由畫
自由題、原稿用紙のおもてだけに書くことゝ（綴側には書いてはいけません）
黑い色をつかつて下さい
◇締切　十二月十日
注意　應募者は子供に限ります▲原稿には學校名、學年、姓名を忘れぬ樣に書いて下さい▲學校で取纏めて送つて下さる場合には一枚毎に校名學年を記入して下さい
賞品　よく出來た方二十名へ賞品を差上げます
宛名　京城府太平通り一丁目『京城日報社新年こども係』

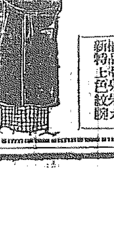
京城日報社

藥

勉強第一
親切本位
在庫豐富
出荷迅速

釜山辨天町一丁目
合資會社　大黒南海堂
電話長四四〇五
一三〇七
振替京城四五六

高級男女事務服
本年度の新しい型を澤山取揃へました
是非御用命の程を



新納ホームス……3.60
特品朱子……3.30
上品朱子……2.80
色朱子婦人用……2.30
紋朱子同……2.70
腕カバー…….55

地方代金引換
府內御報持參

京城長谷川町水舍堂前
高野事務服部
電話本一二三六番

タバコのみの歯磨
スモカ
煙草のみの
禁品 壽屋 十五錢
發賣元 壽屋

世界的榮譽を把持する蛔蟲驅除新藥
本日は蛔蟲驅除デー
（けふはかいちうくだしのひです）
マクニン　錠劑・粉末・液狀
ウマクテヨクキク蛔蟲下し藥菓子
マクニンゼリ　貳拾錢・五拾錢・壹圓・貳圓
J-28

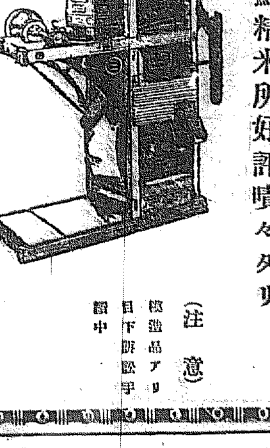
京城本町四丁目百五十五番地
內科胃腸科
腦神經病
北島醫院
電話本局三二七四番

高橋博士の胃腸藥ゴルフ
タカヂアスターゼ七藥
消化不良、食慾不進
胃酸過多、其他の胃病
三十錢 五十錢 一圓 二圓

高峰博士發見
日藥アドラー
高貴藥アリドナリン主藥
ノボセメ、タダレメ、トラホーム、チメ、カスミメ、ハヤリメ、其他の眼病
二十錢　三十錢　五十錢
東京、日本橋、室町三井ビル
參昌製藥株式會社
振替東京二七五七七番

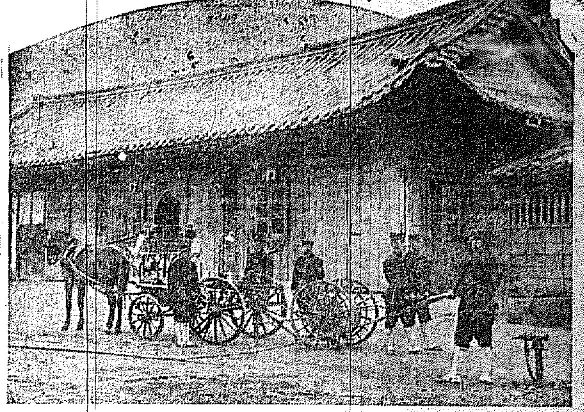
一粒で効く下劑
チーカ
小兒、姙婦、月經時にも安全
便秘、常習便秘、持性便秘
三十錢　五十錢　一圓　二圓

甘言に迷ふ勿れ
精撰界の權威
全鮮精米所好評嘖々タリ
此良機ニ於テシ此光榮アリ



（注意）模造品アリ目下訴訟手續中

陸海軍御用達
釜山府大倉町二丁目
撰穀機會社出張所
滿留產商會
長電話一一七九番
龍山漢兵町二三
滿留產商會京城出張所
龍山長電話一〇五三番



馬車ポンプ

◇…(二)　サイレンのひゞき◇

御尊影を奉じ猛火中に燒死

芝居にまで仕組まれた鈴木校長の悲話

馬は小供の赤い着物を見ても祟をふくらまして館には這入らない火を見たら燒け死ぬとも館から出ないといふ小心者、これにポンプを挽かせて火事場に走らすといふのだから凄い

教練 で火に馴れさした馬にしろ火事場でポンプを外したらどこへ飛騰して行くか判らない、それに馬糧整備朝夕の手入運動と經費は莫大なものでどう見ても馬車ポンプなんて名ばかりよくて文化的でない事に思ひついてその後直やめてしまつたこういふ失敗も今日に至る消防であつたそれから見ると未だ充分でないといつても

現在の京城の消防隊は隔世の感がある、これはまだ手ひきポンプ時代の大火であるが大正五年三月一日午後十一時十分若草町五十二番地酒屋荒木勇次郎方から出火附近六十八戸を烏有に歸した事がある

この時の消防隊といつたら昔の消防組より貧弱なもので、僅用ポンプに常備消防隊員が僅六十名それも筒先隊までも充分に習熟してをらず小熊署長は自ら火中に躍入つて筒先をとつたといふこの附近は下駄屋その他國籍商等の日本建ばかりで

折柄 西北風が激しくあふり立て忽ちの中に火の手がひろがり一面は火の海と化し、熱のため近寄れなかつたそこで常備消防手その他附近のものが必死となり呼べたを選つて火元に近寄り筒先を向けて飛び込んで消火に努め漸く消しとめたといふ、この時轟々と燃つてゐるオンドルに飛び込んだ一團はその燒け落ちた瓦屋根の下敷となつて埋つてしまつたその時はまるで戰爭と同じだ『おい早く引張り出せ』と一團は騒ぎ叫ぶと、ぶすく燃えかけてる屋根を鳶口で掘返してその間から手であらうが足であらうが見付かつた處から大膽にも引抜く樣に引張り出すのだ、こんな場合命だけでも助かつた者は幸福だといふ消防手はほんとうに命がけだ、それでもその時は五人の重傷者を出したが幸ひ命は助かつた。『あの時が出來たのだ出火の原因は未だに不詳』と小熊署長は感慨無量そ。それから次に大正七年十二月五日午前零時三分龍山元町小學校講堂のストーブの火から出火して全燒した事があるこれは同校職員が試驗答案の下調べか何かで遅くまでストーブを焚きその後始末が不充分であつたのが原因である、同校々長鈴木龍氏が、先にかけつけ木川訓導が御眞影を京城府廳出張所に奉遷したのを知らず燃えさかる火中に飛び込み御眞影を安置所に探し廻り燒死を遂げたのもその時である、眞に感の聽い同氏の殉職は當時非常に同情を集めたもので京城で浪花節の外芝居にも仕組まれ他府縣校ではその後毎年十二月五日には校葬を催んで防火訓練をなし

追悼 の意を表するといふ故鈴木校長に對して、『火事の時は誰でも發見したものが迅速に消防署に電話をかけるのが肝腎だ』小熊署長はさういつて次ぎの話に移つた。

その後の朝鮮信託問題

小口預金者の支拂には應ずる

新任重役の選任をみる迄積極行動は避ける

【仁川電話】問題の朝鮮信託の預金は現在廿八萬圓といはれてゐるが、朝鮮信託以來同社の內容に就いて、疑惑を抱く者漸く多く、殊に預金者は年末を控へて不安の念に驅られ廿九日から三十日にかけて、ボツ〱預金の引出しをなす者も現れた、六萬余圓を預金してゐる取引所では三十日預金引出しの通知を發したが、更に取引所組合でも支拂を要求する模樣である

※同社常務はこれについて左の如く說明した

仁取から支拂通知を受けたのは事實であるが今手もとにそれ丈けの現金がないので拒絶した、既に重役全部退任と決定したので、後任重役に事務を引繼ぐまでは積極的の仕事はしない心算であるが、それでも小口の預金引出しには應ずる方針である、仁取に對しても一時支拂を停止したといふ迄で金がないわけではないのだから預金者は安心して欲しいものだ

新任重役の信任を望む

總會を終了して平山社長語る

朝鮮信託では廿日正午から重役會を開催し平山社長、淺野、長野內海の各取締役、後藤、田中小杉、小林の各監査役に松田支配人を加へ

善後策 について協議したが議論沸騰して容易に決せず、三時間にわたつて激論を重ねた末、現重役は全部退任する事に決定した右について平山社長は語る

去る廿八日の朝信定時總會は非常な紛糾を來し甚だ遺憾である本日社內に於て重役會を開き今後の方針を協議した結果種々議論も出たが結局現重役に於て永久に事に從ふは會社の不利を來たし一般株主並に預金者にも迷惑を蒙らしむる點を

考慮し 十二月十五日に定時總會を召集して後任重役を選定し現重役は全部退任一定の事務を引續ぐ事になつたから來る總會は極めて平穩に終る事と思ふこの際株主各位並に預金者に於ては安神して後任重役を信任せられ會社の發展に力を致されん事を希望する

なほ京城の重役たる淺野、小杉小林の各氏は再選さるゝも就任を承諾せずといつてゐる

反重役派の報告會

二日公會堂で氣勢を擧ぐ

反重役派の株主から選ばれた五名の委員は二十八日の總會の顚末を

半島を守る新兵さん達

六十五名の一年志願兵いよいよけふ入營

半島を守る新しいつはもの一年志願兵はいよ〱一日入營するはずである、第二十師團管下は步兵第七十七聯隊に十六名、步兵第七十八聯隊に二十九名（軍醫生一名を含む）騎兵第二十八聯隊に二名野砲第二十六聯隊に十三名、工兵第二十大隊に五名、都合六十五名で、各隊とも一齊に午前九時に入營することになつてゐる、先づ式後に身體檢査があつて軍服に着替、次ぎに宣誓式があつて、軍規を守ることを宣誓すると同時に御勅諭を拜し漸く兵隊さん氣分になるわけである、なほ新兵さんに一番肝腎の入營式は現役兵が十九日に入營するのを待つて廿一、二日頃行はれるはずである

第一高普で又も犧牲者

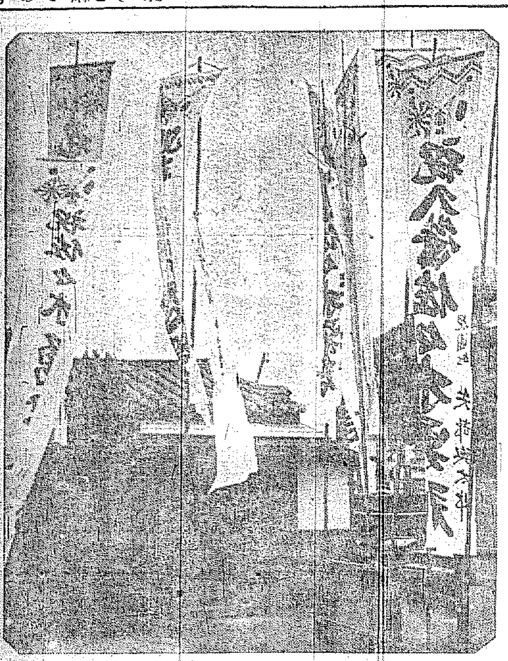
京城第一高等普通學校では同校の盟休事件を解決する爲廿九日職員會を開いたがその結果さきに無期停學處分に附した四年生百四十五

新幕の上空で感謝飛行を擧行

同地の人々の厚意を謝し木部しげの孃が

京城府若草町和田未村氏方に滯在中の木部しげの孃は過般新幕において飛機を破損した際同地の人々から受けた厚意に報ゆるため近く再び新幕の上空で妙技を揮ふことになつてゐるが本年はそれで飛行を打切り釜山その他地方の訪問飛行は氣溫の關係上來春にする豫定であると

名中十三名、三年生百二十五名中十名二年生八名合計三十一名を退學處分に附し更に二年生十七名を無期停學に十一名を十一月三十日より向ふ一週間の停學處分に附することに決定し同夜九時父兄並に生徒に通牒を發した三十日の登校狀態は四、三年生を除いた五、二一年は全部登校してゐる



けふ入營

裏海に大暴風起る

【モスコー廿九日發電】ヘンヒリ電（カスピア海）に大暴風起り十七八隻の漁船の安否全然不明となり乗組員多數遭難せるものと見られる今までに死者九名判明した

衡平社代表出發

慶南市衡平社において十二月三、四兩日開催の全國水平社大會に出席する衡平社代表金三奉氏は廿八日午後十時二十分京城驛を出發島に向つた

徽文の盟休解決近し

徽文高普の盟休は三十日登校者が[illegible]により去る十日生徒全部出席によし[illegible]

金に窮した生神樣の罪狀

朝鮮彌勒教事件取調べ一先づ終る

朝鮮彌勒教事件に連座した[illegible]

至つたのでこれが使用策を講ぜんと前記數名の者と相謀り[illegible]

共犯者 あることと判明[illegible]

長者殺し犯人自白を飜す

上村ウメノの素性

利三郎に氣受け好かつた

【大阪電報】女の身で百萬長者の主人大阪市西區北堀江御池通り三丁目鐵商川原利三郎（六〇）を殺し五千圓を奪つた同家の女中奈良縣生駒郡北倭村上村ウメノ（三〇）については同家の主に安子から[illegible]最近に就て

取調 べてゐるが、ウメノは五千五百圓および六萬圓の預金通帳入りの手さげ鞄を天井裏に隱匿した事實は認めながら利三郎殺害は前言をひるがへし『主人はその妾縫子の殺之助が共謀したあと私を座敷に呼び入れこのカバンを以て情婦の長崎師匠氏家清浩

と共に家出してゐる主人の姪で綾之助の妻であるトク子（二）に渡してくれと頼まれ主人はその後自分の手で咽喉をしめて自殺を遂げましたがカバンをトク子さんに渡しては新町二丁目の親戚になる息子綾太郎さんに濟まない氣がしたのでこれをかくしたのです』とまことやかに述べたて

『急所』 をそらした、彼の女は本年二月同家に雇はれて以來よく立働き、利三郎には殊の外氣に入りであつた親戚の中には實子が家出した際でもあり、犯人ウメノが財産を横領するかも知れぬといはれた程である。ウメノは同家では實家に父母のあることをかくして取調べられた際に『國に父母が生きておれば女中奉行などせずこんな憂き目は見ない』と涙を流して泣きかゝり係官もこれには一杯くはされて一度は讓疑も晴れたが郷里に紹介取調べの結果父母とも生存しウメノの申したてが全く人を甚だしく誤る陰の眞赤な僞りと判つた、彼女の

『情夫』 であつた伊藤友次郎といふのは未だ正體の判らぬ疑問の男でウメノと關係したのは去る三、四日の頃からで犯罪については情夫その他裏面の人物は今のところないらし。

宮島理事辭任す

關大の紛擾一段落か

【大阪電報】宮島理事兼敎授排斥からすでに月余にわたる紛擾を續けてゐる關西大學では最初排斥運動を起した專門部學生をはじめ校友會千里山學士會大學部學生等こぞつて宮島氏の辭職を希望し更に敎員中にも內紛を生じ理事監事等の大部分も宮島氏の辭職を希望し全員も遂に態度を決しとせずすがの宮島氏も遂に廿日午後二時から總理事監事會議を開き宮島理事辭任の件を提出した結果辭職承認が決定された

揚州で四十圓を强盜

十日午前三時頃平安北道揚州郡[illegible]面[illegible]里三九李[illegible]方に賊一名押入り金四十圓を强奪し戶外より呼び起こすと同時に逃走した

無智の

治療すると數十名の患者より數百圓を騙取したもので

郵便夫がスキーの練習

元山の試み

【元山特電】元山郵便局では本年頭以降の大雪の際郵便物遞送に困つたので鑑み配達夫にスキーの練習させ、北海道からカンヂキ（雪道をあるくラケット形の輕便スキー）を取寄せまかの時に役立たせることになつた、これで元山のスキーは遊戲的から實用化される譯である。

來らん議會へ徹底的廢娼運動

矯風會が先頭に政府をかき口說く

【東京電報】全國的に興論を喚起した公娼制度存續問題については議會においても相當問題とされた結果內務省は態度を明らかにしないのでこれが存續せんとするため公娼の存置改廢にあつてゐる

不幸 にして實現をみずに終つたが最近に至つて更に消極的娼風會等民間における廢止運動の結果各方面においては政府當局の態度を再び問題とするに至つたに鑑み來る議會においては是非共斷行を期すべく飽迄徹底的に廢止運動を起こすべくすでに實行方法について策動してゐる模樣である、しかして內務省當局の意向はこれ等民間團體の

げ各府縣共に同様のものであり、著しく解放的になつて來てゐる。卽ち

一、張店及寫眞陳列の中止
一、自由廢業の徹底
一、娼妓の年限契約に前借の制限
一、廢業娼妓の指導保護
一、追借金制度改善
一、自由外出を認むる事

等主なるものである

フォード新活躍

紐育市場にも影響

【ニューヨーク廿八日發聯合】フォード自動車會社は從來の型の自動車を廢止し過去一ヶ年に亘り全工場をあげて最新式新型自動車を製造中であるとの噂が數ヶ月前から一般に流布され會社では今日まで絕對に外部にこれを祕してゐたがいよ〱今週から花々しく賣出されることゝなつた、なほ新型自動車は四ヶのホイルブレーキを有し速力は一時間六十哩で價格一千五百ドル內外である、專門家の計算によるとフォード會社は新型自動車を應じ現在の工場に大改造を加へるに必要な經費はすべて二億五千萬ドルに上るだらうといはれてゐるがフォード會社ではこの改造資金全部會社の金を支出し一文も外部から借入れなかつたとの事である、右報道は直にニューヨーク株式市場に影響しフォード株は騰貴した。

死人の頭骨を娼妓に服ます

小万の逃亡に絡まる平壤某樓の怪事件

【平壤特電】平壤府瑞氣遊廓某樓の娼妓小萬の逃亡事件より端なくも某樓にからまる奇怪事件がばく露し先に平壤署において取調べを開始し事件は檢事局に送致されたが檢事局では事態容易ならずとして更に活動し廿日午前十時より樓主および抱娼妓小萬外二名を召喚し石川檢事より嚴重なる取調べを受けてゐる、事件の內容は極祕に附されてゐるが確聞する所に依ると同樓にて病死した娼妓の頭骨を花柳病の藥なりと稱して娼妓に飲ませんとしたものであるといふ

喚起

に努めた結果その後改良されたる制度の一般を說き

六人組捕はる

江原道荒しの强盜團

【春川電話】大正十一年以來春川、洪川、麟蹄、楊口四郡の郡界加里山を中心に兇暴の限りをつくした六名よりなる强盜團は手に手に拳銃を持ち十一月廿四日午後六時頃又々麟蹄郡[illegible]面金[illegible]里鄭某方に押入り現金三百余圓を强奪した上、その足で同里朱[illegible]煥および洪川郡乃村面廣巖里の張元吉方を襲ふたので道警察部を始め各警察署は直に十數班の搜査隊を編成し時を移さず加里山を包圍しついに卅日に至り犯人全部を逮捕した、目下嚴重取調べ中なるも彼等は六ヶ年間十九回にわたり廿余件を襲つて江原道の人心を脅かしめた團

アナウンス

▲ルパート、ヒューズ氏はそのワシントン傳の第一卷において不▲ジョーヂは不良少年だつたと書いてゐる▲と最近の外電は傳へてゐる▲かつて彼がいとけなき日、櫻の木の枝を切つたといふ話と思ひ比べて▲ハタと膝を叩いた男がある▲といふのは少し穿ち過ぎるが▲心ある歷史家や傳記作家は▲その作に小說的手段を用ひる事を忘れないのは古今東西の通眼だ▲がそれはどうでもいゝのだ▲しかし日本には『貞女烈婦』『烈女鑑』を無視して『烈女鑑』を推奬し忠興夫人の淨舞心を書いた芥川龍之介といふ作家が居たはずだ▲アメリカにも龍之介に比擬しうべき、しやれた男が居たのは感心だとほめてやれ

京仁間リレー

來月四日に決行する

仁川京城間のリレーレースは久しく途絕へて居たが、來る十二月四日に、諸商會主催、國際タイムス社後援で擧行する事になつた、走者區域は第一區仁川米安間四哩一分、第二區朱安素砂間六哩七分、第三區素砂梧柳洞間三哩九分、第四區梧柳洞永登浦間四哩五分、第五區永登浦京城間七哩で計廿五哩三分で、出發は仁川の朝鮮毎日新聞社前で到着は京城女子實業學校前となつた居る、申込は若草町諸商會宛の事である

四十男の家出

京城府和泉町六四原口元三（四四）は廿七日午前十時頃家出したきり姿を見せないので三十日實弟の十三郎（四〇）から西大門署に搜査願を出したがこれには何か深い事情があるらしいと

自稱鑛業監督逃亡

先月十七日頃より江原道江陵郡鮮南面大和里に來たり京城中川鑛業所監督金某と稱して同道、三陟郡北三面將興里金誠會を組織に居ひ入れ近日同地において鑛山事業を經營するとの宣傳ビラをはり廻し京城でも各有志間を奔走する計劃が怪しいので西大門署で各地に照會したが該當者がないばかりか自稱金某は數日前雜記を拔き三十圓を捲きあげて所在をくらましたこと判明、何か裏面に重大なる犯罪をおかしてゐるのではないかと各方面に手配搜査中である

張鎭元に無期懲役

上海假政府員の判決

【長崎電報】朝鮮獨立運動の上海假政府員張鎭元（三〇）の殺人罪に關する公判は卅日午後一時長崎控訴院で無期懲役を言渡された張は大正十五年上海で朝鮮獨立を計畫し日本領事館員小田原圖の密偵村幹濱をピストルにて殺し逮捕に向つた支那巡查李鉄山をも殺害した者である同地裁では張が不服として控訴したるも死刑を求刑され控訴を取下げた

植民　十二月號

成功實驗記　移住と結婚

在伯十年 歩みて來た途

ブラジルで

移住者に贈る言葉

移住組合主腦者に質す

アンゼルチン渡航法

海外移住者の結婚問題

醫學知識

定價五拾錢　日本植民社

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗悪品が澤山あります是は髮の爲に最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

椿油なる偽物澤山あり御買求の際頭上桶のせ二婦人商標に御注意あれ

金牌受領　本椿香油　髮を黒く長くする

本舗大阪西區靱中通一　三宅

日本自動車學校

自動車に志す人は來校して東洋第一の理想設備と實習振を參觀せよ

學生募集　公認

東京、蒲田驛前

ハガキにて申込次第學則案內書呈

京日案內

賣地　壹千坪

株式名義書換停止公告

京城窯業株式會社

朝紡第六回株金拂込

朝鮮紡織株式會社

年賀

讓店

毛皮

特價

ほね　つぎ

洋服

恩給

恩給

社員

特別案內

愛國生命支部

孔雀 (57)

古川實作　大村安次郎畫

一萬圓（5）

鐵夫は僅ばかりの手荷物と共に、見送りに來た孔雀をプラットフォームに殘して東京驛からたつて行く汽車に向つた。

『左樣なら』

『左樣なら』

發車の合圖のベルがなつた時、二人は簡單な別れの言葉をかはした。列車が少し動いた所で鐵夫は窓から顏をのぞかせて見ると、見送りの人々の間をうつむきながら出口の方へ靜かに足を運んでゐる孔雀の後姿が見えた。

『もう二度と東京へ歸れないだらう』

何となく鐵夫にはそんな思ひがされた。彼は堪まらないほどさびしい思ひで窓から顏を引込めた。

そして眼を瞑つて過ぎ行く都會の町々をなつかしさうに眺めやつた。

そうしてゐると鐵夫の心には昨夜一夜を孔雀の擁擁の中に送つたことが微きつくやうにまざ／＼とうかんで來た。然しもう昨夜が最後の抱擁だらう。今後は彼女のあのやわらかな腕を誰の首にまくだらう？いや誰の首にまかうがそれは彼女の自由ぢやないか！彼女は美しくそして健康な肉體を持つてまだ／＼これからさきいつまでも生きねばならんのだ。それに引換て僕はどうだ。こんなむしばまれた肉體を持つてやがては死んで行かなければならん身だ。生きて行く者と死んで行く者——そこにはどうすることも出來ない運命がある。僕はすべてをあきらめて彼女をいつまでも生かさねばならん。僕にはこの七年間彼女と一緒に送つた幸福な思ひ出だけで充分だ。そうしたあきらめの後から直に孔雀から離れることが泣きたいほど思はれた。

汽車はいつしか郊外をはしつてゐた。今にも雨が落ちて來さうな陰鬱な空は低くたれさがつてゐた。

鐵夫は雨具の用意をして來なかつたので、彼地へつくまで降らなければよいがと氣遣つた。その役からそんなさゝいなことにまで氣を使ふ自分を顧みておかしかつた。

横濱を過ぎた頃から小雨がバラ／＼降り出して來た。

然し藤澤へついて電車に乘りかへる頃には雨がやんで薄日がさして來た。鐵夫は助かつたやうな思ひで鎌倉行の電車にのつた。そして十分もたつたと思ふ頃、松林の中の形ばかりのくげ沼停留所へ來てしまつた。

『旅館まで余程ありますか。』

そこの停留場でたづねると、十二三丁もあるといふので鐵夫は仕方なしに俥にのつた。

俥は松林の間のまつすぐな一本路を走つて、右に折れ、左に折れして松壽旅館の玄關先でとまつた。

『暫く滯在したいのですからどこか靜かな室にして下さい』

そして通されたのは二階の十疊と三疊との二間つゞきの室だつた。その室からは江の島が手に取るやうに眼の前に見えた。この旅館の低い庭先が路一本を隔てゝ海岸になつてゐて、白い波頭が砂濱にまき返してはゴーと音を立てゝ退いて行くのが見えた。沖の方には帆船がいくつも浮かんで見えた。騒々しい都會の塵埃の中にばかりゐる鐵夫の眼には、かうした廣々とした自然の景色が何となく物珍しく、そのくすんだ心持まで明るく、幾分か元氣を回復して來たやうに思はれた。彼は轉地して來てよかつたと感つた。で、鐵夫は早速孔雀にあてゝ簡單な手紙を書いた。

『僕はとう／＼くげ沼へやつて來ました。來て見て矢張此地へ來たことがよかつたと喜んでをります。宿の庭つゞきが直海岸になつてゐて、僕の宿から白い燈臺が見えます。江の島も手に取るやうに見えます。今日からこれ等の景色を眺めてくらしませう。外に何も見るものもないさびしい土地ですけれど——明日はいよ／＼初日ですが、シッカリやつて下さい。僕は新聞の上であなたの舞臺を想像してせめてもの慰めとしませう。そのうちどうかして一度來て下さい』

途中俥の上で見て知つてゐるので、手紙を持つて鐵夫はさびしい松林の中にある郵便局へ出掛けて行つた。

新らしい出版物

◇最近理論科學（小泉裕著）理論化學は云ふ迄もなく化學の根本的關係を取扱ふもので無機及有機化學は勿論分析化學、工業化學とも密接な交渉のあるものである從つてその關係する所は頗る廣汎であるが本書に於ては主として原子說、分子運動說、イオン說に關聯せる化學變化の考察並に化學平衡、反應速度に就ての理論をば質量作用の定律、相律、熱力學的立場から論じ更にコロイドに關する化學を追加してある、實に一般的化學研究及實際工業に最も關係深き理論を敍したもので斯學研究者の好參考書である菊版クロース七百四十七頁（七圓東京市牛込區早稻田早稻田大學出版部發行）

◇哲學概論（金子馬治著）本書を讀んで先づ感じる事は本書が著者の哲學的立脚地に依つて統一せられた全哲學的識見の略圖である事で、なほその特徴としては第一に認識論に重きを置いた事で現代哲學への好き指導書であると云ふ事及び認識論が全體の三分の一以上の紙數を占めてゐる事でこれは哲學を理解する者に取つて最も力を入れるべきものである事よりして著者の親切な心構へである事を感謝してよい。書中序論、本論に大別し更に本編中に第一編認識論第二編實體論第三編論理哲學第四編藝術哲學第五編宗教哲學等の分野を闡述してある、菊版クロース二百八十九頁（二圓五十錢東京牛込區早稻田早稻田大學出版部發行）

◇令女日記（昭和三年）美くしい裝幀と優しい文學の文字を毎頁にはめてあるのは何と云つても令女日記でなくては見られない心持のよい點です、それに卷尾には令女讀本その他十一篇數十目の趣味、實用の附錄がついてゐます體裁又た優美（一圓東京市日本橋區本銀町三丁目寳文館）

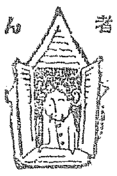
◇新家庭日記（昭和三年）この日記は主婦又は將來主婦となられる令孃方のために編纂されたもの、殊に料理獻立を挿入し附錄として家庭必須の記事を蒐集採錄して趣味津々たるものがあります（一圓東京市日本橋區蠣殼町一丁目命木商店出版部發行）

◇三國會談の眞相（細井肇著）著者は親しくジユネーヴの三國會議につらなつて力を致した一人である著中三國會議の裏表を傳へ國際正義を力説し乍ら我國民の進むべき路を明示してある（廿錢東京市神田區小川町平凡社）

◇ローマ字初等讀本つれづれ草物語（川副佳一郎著）名高い強行法師の徒然草をローマ字で書いたもので興味津々たるものがある（卅錢東京市神田區錦町一櫻木書房）

◇文藝（十二月）俳句號と稱し明治俳壇の大觀以下大いに賑ふ（卅五錢東京牛込區新小川町二丁目共社）

讀者らん

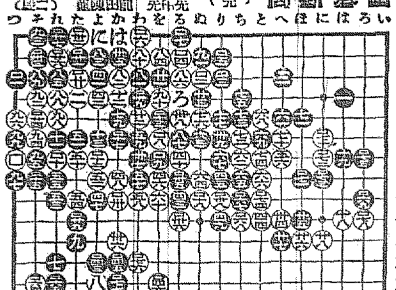


▲自宅で『ラヂューム』温浴にたゝまりたいのですが原料はどこで、又値段は何程でせう（往十里宿のお宿）▲二十七日の夜。大〇館階下前方右角におられた一女性の方に誠に濟みませんでした、お詫致します（NM生）▲銀茶色で爪先の白いポインターの子犬が二十七日夕方から行方不明になりましたお心あたりの方はどうぞ鍾路通り驛川まで（力武）▲どなたかポインターかテリヤの子犬（牡）を下さる方は（龍山七六太郎木）

圍碁新局（完）

先　番　長谷川章
先　先　田中富雄

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ



一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

日本棋院講評

此局は白布石が面白くなく中盤に於ては殆ど黒全勝の勢であつたものを、三の失着に依り遂に勝敗を覆すに至つたのは返すがへすも惜むのがある。

▲白一〇八は普通一四に尖むのが定石であるが此場合四圍の狀況に依つて試みたもの▲黒二〇は下邊に拆かせて後一四へ打つ方が好い。▲白二一は一八に拆かせて後一四へ打つ方が好い▲黒四〇は白一一に大模樣が出來たけれども堅固な地を持つてゐるから黒の有利である。▲黒四七は白一四に可き所であつた。黒に七九と打たれ死形である。▲白八五に飛び白八六の時黒八九に下つて居れば白は活きもの▲黒二二七を「ろ」に取らざりしものが其時黒一二三白「は」の時黒一二七に取つて居れば白は同然である一三二の劫立の如く手がないから大石は死であつた次に一三二の劫立つて四三は「ほ」一に押へて居れば圍は活てゐるが地勢の足らざるを知つて四三の如く打つたものであらう。

寫眞は「ワタナベ」ニエ　本町一・電本二九二一

演藝案內

大正館

三十日ヨリ新趣向持別大興行　若手の實出林長二郎映畫續々上映

エデユーケーション映畫　ニコ〳〵コメディ　コンレイン勝ったぞ全一卷

蒲田特作監督大久保忠素　滑稽喜劇　狸の踊り　三卷　新井淳、飯田蝶子主演

松竹キネマ超特作監督五所平之助　愛慾の十字路に立つ男女の心や如何

モダン劇　彼女　七卷　八雲惠美子、田中絹代、飯田蝶子、新井淳共演

林長二郎第十回映畫超指揮衣笠貞之助

山崎藤江第一回監督作品　壯烈無比の一騎打決死の大劍戟

猛闘劇　紅淚　七卷　林長二郎主演　千早晶子、千代田綾子、小川雪子、正宗新九郎、中村一平、関操助消

喜樂館

特選日本映畫大會　十二月一日（土曜日）ヨリ

日活現代劇部作品　△監督伊奈精一　正邦活劇　二階の大將　全五卷　主演東一郎、西條香代子

△監督立花一之助　主演東一郎　ニューヴァーサル特作　阪東壽之助、映畫小吹

湖　伴一　主演高田稔、伏見信子

湖水に咲く花と英子とは村の娘伴一の心に咲いた戀の花、湖の邊りで然し英子は湖の主の伴まで居た…の唄をなかつた

大日活大衆時代劇　新版續大都市　彼等は…

中央館

マキノキネマ　第三週　主演　砂繪呪縛　全八卷　阿部九州男、以下總出演　間光

映畫勝見庸太郎プロダクション超特作　勝見庸太郎、浦路輝子、大林梅子　世界的新作品　文七元結　全六卷

パラマウント映畫超特作　エリザベス・アレクサンダー原作　フランク・アーソン氏監督

人情喜劇　混線花嫁　全七卷　リアトリス・ジョイ孃主演　レイモンド・グリフイス氏主演

天上天下唯一の大脱線滑稽劇の實つて見ざる間前の大爆笑劇

マキノ・プロダクション超特作　久しく自由せる西條照太郎近來の快心の作　少壯監督マキノ正博監督作品　夜風しお仙讎復物語り

妖婦　全七卷　瑠璃子、武井龍二、澤村傳、瀬川路之助、北崎よし江共演

京龍館

龍山　浪花

十二月一日より三日間短期興行　パテー社提供

大活劇　呪の家　第七回目　パール、ホワイト孃主演　アントニオ、モレノ氏

日活現代劇部作品　世界の女王　前篇六卷

日活時代劇部作品　佐野鹿十郎　全七卷　高島愛子孃主演　中村吉十郎、澤村春子主演

浪花館

三日目（いろは順）一御祝儀（入登）一曙し屋（寶登）一　四（洗枝）一赤垣出立（にしき）一本下（榮竹）一那智（山枝）一合邦（小團野）二太十（喜代中）二沼津（浦王）大切）新作（春日太夫）三番中闇留守宅の段

黄金館

二十九日より三日間限り　帝キネ短期一興行　ニコニコ大會

帝キネ時代劇部特作品　子煩惱　全六卷

喜劇　主演中村彌樂、岩井竹綠　助演泉清子、國千枝子

ユナイテッド・アーチスト社特作　大冒險喜活劇　暗雲晴れて　全七卷　ダグラス・フェアバンクス主演

帝キネ時代劇部傑作珍品　爆笑喜劇　三福對　全六卷

中村歌扇、中村久路、片岡松ヶ谷吉郎、松浦三郎大共演

東西の名優が結城の大喜劇として國の大映畫

抱腹絶倒のナンセンス、大映畫と洗練の滑稽劇で暗の浮世を笑ひ流して日本の命の洗濯は是非ごらんの程を……

吉例 12月1日より31日まで 景品付歲暮大賣出し

御買上金三圓毎に景品券一枚進呈

歲暮の御贈答品年末年始の御用品は必ず皆樣の御期待にそうやう豐富に揃へてあります

贈つても受けても共に便利な平田の商品券

地方の御客樣は弊店の通信販賣部を御利用ある樣御願ひ致します

京城本町　平田百貨店

●學校の成績は頭が第一である頭のボンヤリした時・頭の重い時・タシヤマ〳〵して學習出來ぬ時●帽子印荒川ノーシン

ノーシンを頓服すれば鎮痛の良藥で頭がはつきりし面白い程勉强が出來る

芳香化粧用　第二十番　ミツワ煉石鹼

噴々の—

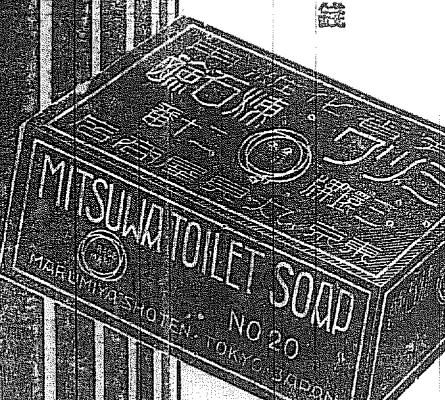
—御高評を頂戴、發賣須臾にして此賣行を見る、何とも辱い儀に存じます。文字通り馥郁の芳香と、實に豐かなる其泡立と、品質の特に優れたるは、從來の類種に見ざるの、自信を有して居ります。

（第二十番ミツワ煉石鹼）

おねがひ

新發賣の此の『赤函入』番と別に從來の『黄函入』徳用も益々品質の向上を見ました。共に御愛用を願ひます

赤函入　正價　一箇金貳拾錢



東京　丸見屋商店　ミツワ石鹼本舖

泉ぎ　ふく料理　本町二丁目　加茂川　電本二五〇六

誠に良い酒は誠鶴　仁川　深見釀造場

仁川出帆

巳尼ケ崎汽船　△印は貨客御斷り申候

尼ケ崎	辰丸	十一月二十二日
阪神	嘉丸	十一月二十四日
阪神	永安丸	十一月二十四日
群山、木浦、阪神	赤城丸	十一月二十四日
群山、鎭南浦	伏見丸	十一月二十八日
四日市、名古屋、清水、東京	八代丸	十二月二日
千代丸	同	同
神戸	同	十二月三日
吉浦	同	十二月四日

秀尼ケ崎汽船元扱店　仁川海岸町　高杉回漕部（電話五九番）

專門診療　ばい毒　りん病　よこね　かんそ　毛ぎれ　ふき出

●急性慢性淋病、膀胱炎、尿道炎●梅毒性及二期三期●包莖及治療●陰部●生殖器及機能障害不感症●一切●陰部諸病

▲診察御婦人花柳病科特設　午前九時ヨリ午後九時迄　京城黄金町一丁目　仁壽堂醫院　電本一八六〇番

定期航路

仁川汽船出帆

海州線（隔日出帆）

仙掌線（隔日出帆）

延安線（隔日出帆）

舊島線（毎月十回）

唐津線（毎月九回）

瓮津線（隨時出帆）

各沿岸行帆船荷物取扱　朝鮮郵船及各汽船荷物取扱

仁川府本町四丁目（電話一一番）　仁川汽船株式會社　港町荷揚所（電一〇五八番）

山下汽船・川崎汽船　仁川出帆

神戸、大阪	玉丸	十一月二十五日
大阪、神戸	第三榮丸	十一月二十六日
四日市、名古屋、清水、東京	御崎丸	十一月二十八日
江戸、臨、大阪	丸	

協同海運株式會社　電話八〇番　長八六七番

嶋谷汽船仁川出帆

寄港地　大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、麗水、釜山、元山、城津、清津、新浦、小樽、函館、大阪、神戸、横濱、東京

十二月一日、十二月三日……（定期出帆）

各船荷物御託送の時は仁川出帆所に御通知を乞ふ

大連直行（大連汽船大連航路接續）

仁川發

大連	長成丸	十二月三日未明
大連	長成丸	十二月十二日未明

裏日本北海道（釜山經由）

樺太行　代理店本町四丁目三和洋行

鎭南浦發

長成丸		十二月十六日午後
大成丸		十二月二十日午後
長成丸		一月五日午後

仁川發

長成丸		十一月七日午後
大成丸		十二月十二日午後
長成丸		十二月二十八日午後

仁川本町四丁目　嶋谷汽船株式會社仁川出張所　電話五八五・五〇一〇八

◉森信汽船仁川出帆

▲江華島航路▼　毎日定期　神島丸　大明、寄港

▲延安航路▼　隔日定期　第三江華丸　鳥島、甘山、臨津、白川邑

▲唐津牙山航路▼　新盛丸　毎月三、六回定期

各沿岸行帆船荷物取扱　仁川港町（電話一六三番）　森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

▲阪神行　關門・神戸・大阪行（群山木浦經由）

大東丸		十二月三十日
山城丸		十二月九日
大新丸		十二月三日
浦安丸		十二月一日
海東丸		十二月一日

△名古屋清水東京行

三鳥丸		十二月六日

△四日市川丸　十二月五日

▲大連行　大智丸　十二月八日前九時

▲長崎、鹿兒島、三角行　大智丸　十二月十四日正午

●濟州、雄基行

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　中丸　十二月四日後二時

●清津行連絡御便利

京城行　雄基行

内地各港出帆主要航路

●門司行毎月十二回●長崎行毎月一回●南洋行毎月一回●北米行毎月二回●歐洲行毎月二回

大阪商船株式會社仁川支店　電話一一〇、三二一番

京城代理店朝鮮郵船株式會社　電話二〇七番

仁川本町一丁目　仁川組支店　電話七〇一番

郵船定期出帆廣告

博多經由臺灣行	臺灣丸	十二月五日

▲仁川出帆（代理店内國通運支店）

大阪行	天安丸	十二月六日
大阪行	慶州丸	十二月二日
長崎三角行	興南丸	十二月四日
鎭南浦行	漢江丸	十二月七日
木浦行	昌慶丸	十二月一日
濟州行	丙辰丸	十二月一日
鎭南浦行	盈德丸	十二月二日
大連旅順行	龍寧丸	十二月二日
釜山上海行	平安丸	十二月九日
大連行	鎭南丸	十二月六日
		十二月十八日

▲木浦出帆（代理店山陽回漕店）

東京行	天安丸	十二月九日
大阪行	慶州丸	十二月四日
濟州島行	湖南丸	十二月四日
多島海行	慶興丸	十二月一日
仁川行	昌京丸	十二月六日
鎭南浦行	漢江丸	十二月四日

▲釜山出帆（取扱店大池回漕店）

門司經由東京	天安丸	十二月一日
門司經由大阪	慶州丸	十二月五日
北部鮮大阪	春川丸	十二月二日
長崎三角行	湖南丸	十二月一日
鎭南浦行	漢江丸	十二月一日
北鮮行	京畿丸	十二月三日
西湖行	清津丸	十二月五日
上海行	平安丸	十二月一日
濟州島行	成興丸	十二月二日
江原道行	忠清丸	十二月四日
濟州島行	京城丸	十二月七日
宇品經大阪	神丸	十二月一日
元山釜清津	神丸	十二月三日

▲元山出帆（代理店内國通運支店）

大阪行	釜山丸	十二月五日
大阪行	榮津丸	十二月八日
沿岸經由	白頭山丸	十二月四日
北朝鮮行	咸鏡丸	十二月五日
北鮮直行	平安丸	十二月五日
清津寄港	京城丸	十二月三日
城津寄港	清津丸	十二月三日
雄基行	京畿丸	十二月七日
清津直行	丸	十二月九日
釜宇、大阪	立神丸	十二月六日
清津直行	立神丸	十二月五日
日本郵船出帆		

歐州行	富崎丸	神戸十二月八日　横濱十二月五日
桑港行	寧洋丸	門司十二月十日　神戸十二月七日
濠州行	丹後丸	長崎十二月十一日　神戸十二月十四日

●釜山出帆（扱店釜山商船店）